

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第642集

とよ ま ね しん でん  
豊間根新田 I 遺跡発掘調査報告書

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

2015

国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所  
(公財) 岩手県文化振興事業団

# 豊間根新田 I 遺跡発掘調査報告書

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

## 序

本県には、旧石器時代をはじめとする1万箇所を超す遺跡や貴重な埋蔵文化財が数多く残されています。それらは、地域の風土と歴史が生み出した遺産であり、本県の歴史や文化、伝統を正しく理解するのに欠くことのできない歴史資料です。同時に、それらは県民のみならず国民的財産であり、将来にわたって大切に保存し、活用を図らなければなりません。

一方、豊かな県土づくりには公共事業や社会資本整備が必要ですが、それらの開発にあたっては、環境との調和はもちろんのこと、地中に埋もれ、その土地とともにある埋蔵文化財保護との調和も求められるところです。

当事業団埋蔵文化財センターは、設立以来、岩手県教育委員会の指導と調整のもとに、開発事業によってやむを得ず消滅する遺跡の緊急発掘調査を行い、その調査の記録を保存する措置をとってまいりました。

本報告書は、三陸沿岸道路建設事業に関連して、平成25年度に発掘調査した下閉伊郡山田町豊間根新田I遺跡の発掘調査成果をまとめたものです。今回の調査によって、本遺跡は縄文時代の各期を通じて機能した大規模な狩り場跡であることが明らかとなりました。本書が広く活用され、埋蔵文化財についての関心や理解につながると同時に、その保護や活用、学術研究、教育活動などに役立てられれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査及び報告書の作成にあたり、ご理解とご協力をいただきました国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所、山田町教育委員会をはじめとする関係各位に対し、深く感謝の意を表します。

平成27年3月

公益財団法人 岩手県文化振興事業団  
理事長 菅野洋樹

## 例 言

- 1 本報告書は、岩手県下閉伊郡山田町豊間根第7地割113-51ほかにある豊間根新田I遺跡の発掘調査結果を収録したものである。
- 2 本遺跡の調査は、三陸沿岸道路建設事業に伴う事前の緊急発掘調査である。調査は、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所と岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課との協議を経て、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所の委託を受けた公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 岩手県遺跡台帳における遺跡番号は「LG73-1264」、遺跡略号は「TMS I-13」である。
- 4 野外調査・室内整理に関わる期間等は、以下のとおりである。

野外調査…期間：平成25年7月1日～12月12日 面積：15,400㎡  
担当者：濱田 宏、村田 淳、久保賢治、近藤行仁、古館貞身、野中裕貴、  
中島康佑、佐々木隆英、塩谷龍平

室内整理…期間：平成25年12月1日～平成26年3月31日  
担当者：濱田 宏、近藤行仁、古館貞身、佐々木隆英
- 5 報告書は、第1章を国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所、第2章を近藤、第3章を濱田、第4・6章は古館・濱田が分担して執筆した。本書の構成・編集は主に濱田が行った。
- 6 野外調査時には宮古市・山田町・大槌町の作業員最大46名、室内整理では当センターの期限付職員1名が諸作業に従事した。
- 7 試料の分析・鑑定は次の機関に依頼した。

放射性炭素年代測定（AMS）…株式会社加速器分析研究所  
石質鑑定…花崗岩研究会
- 8 基準点測量は有限会社スカイ測量設計に、航空写真は東邦航空株式会社に委託した。
- 9 調査および報告書作成にあたり、次の方々からご指導をいただいた（順不同・敬称略）。

川向聖子（山田町教育委員会）、畠山喜一（一関市在住）
- 10 今回の発掘調査で出土した遺物と諸記録は、全て岩手県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。
- 11 調査成果は、既に当センターのホームページ、現地説明会資料、調査概報に公表しているが、記載が異なる場合は本書の報告がすべてに優先するものである。

# 目 次

I	調査に至る経過	1
II	遺跡の立地と環境	2
1	遺跡の地理的歴史的環境	2
2	地形と地質	4
3	基本層序	6
4	周辺の遺跡	6
III	野外調査と室内整理の方法	15
1	野外調査	15
	(1) グリッドの設定	
	(2) 試掘・表土除去	
	(3) 遺構の検出と精査	
	(4) 写真撮影	
	(5) 調査経過	
2	室内整理	16
	(1) 作業経過	
	(2) 遺物整理の方法	
	(3) 遺構図面の整理	
	(4) 写真撮影と整理	
IV	検出された遺構と遺物	17
1	焼土遺構	17
2	土坑と陥し穴状遺構	18
3	出土遺物	140
V	自然科学分析	
	豊間根新田 I 遺跡における放射性炭素年代 (AMS 測定)	141
VI	総 括	144
1	焼土遺構について	144
2	陥し穴状遺構について	144
3	陥し穴状遺構の分布について	145
4	陥し穴状遺構の重複関係について	145
	(1) 円形と円形	
	(2) 円形と楕円形	
	(3) 円形と溝状	

(4) 楕円形と楕円形	
(5) 楕円形と溝状	
(6) 溝状と溝状	
5 埋土上位に黄褐色土を含む遺構について	151
6 対になる遺構	151
(1) 円形	
(2) 楕円形	
(3) 溝状	
7 底面に残る仕掛けの痕跡について	152
おわりに	153
報告書抄録	251

## 表 目 次

第1表 周辺遺跡一覧表	8	第4表 陥し穴状遺構の形状比較	144
第2表 土坑類一覧表	19	第5表 陥し穴状遺構の重複関係	149
第3表 石器観察表	140		

## 図 版 目 次

第1図 遺跡位置図	3	第24図 SK090～095	96
第2図 地質図	5	第25図 SK096～098、SK100、SK105、SK140	97
第3図 周辺の遺跡図	7	第26図 SK099、SK101～104	98
第4図 調査区全体図	11	第27図 SK106～108、SK110～112、SK162	99
第5図 遺構配置図1	12	第28図 SK113～116、SK118～120	100
第6図 遺構配置図2	13	第29図 SK121～125、SK187、SK201	101
第7図 遺構配置図3	14	第30図 SK126～130	102
第8図 SX001・SX002	17	第31図 SK131～136	103
第9図 SK001～007	81	第32図 SK137～139、SK141・SK142、SK176	104
第10図 SK008～013、SK016	82	第33図 SK143～148、SK247	105
第11図 SK014・SK015、SK017～019、SK027・SK028、SK117	83	第34図 SK149～153、SK155	106
第12図 SK020～025	84	第35図 SK156～159、SK167、SK177	107
第13図 SK026、SK029～032、SK036	85	第36図 SK160・SK161、SK163～166、SK234	108
第14図 SK033～035、SK037、SK055	86	第37図 SK168～173	109
第15図 SK038～043	87	第38図 SK174・175、SK178～180	110
第16図 SK044～049、SK051	88	第39図 SK181～185、SK202	111
第17図 SK050、SK052～054、SK056・SK057、SK109	89	第40図 SK186、SK188～192	112
第18図 SK058～064	90	第41図 SK193～198、SK203	113
第19図 SK065～069、SK230	91	第42図 SK199・SK200、SK204～207	114
第20図 SK070～074	92	第43図 SK208～212、SK227	115
第21図 SK075～078、SK154	93	第44図 SK079、SK213～218、SK257	116
第22図 SK079～083、SK215、SK217	94	第45図 SK219～224	117
第23図 SK084～089	95	第46図 SK225・SK226、SK228・SK229、SK231、SK260	118

第47図	SK232・SK233、SK235～237	119	第60図	SK321、SK323～326、SK370	132
第48図	SK238～246	120	第61図	SK327～331	133
第49図	SK248～253	121	第62図	SK332～337、SK369	134
第50図	SK254～256、SK258・SK259、SK261	122	第63図	SK338～343、SK349	135
第51図	SK262～265、SK269・SK270	123	第64図	SK344～348、SK353	136
第52図	SK266～268、SK271～273	124	第65図	SK350～352、SK354～357	137
第53図	SK274～280	125	第66図	SK358～364	138
第54図	SK281～286	126	第67図	SK365～368	139
第55図	SK287～292	127	第68図	石器実測図	140
第56図	SK293～299	128	第69図	円形陥し穴状遺構分布図	146
第57図	SK300～307	129	第70図	楕円形陥し穴状遺構分布図	147
第58図	SK308～314	130	第71図	溝状陥し穴状遺構分布図	148
第59図	SK315～320、SK322	131	第72図	底面にある杭穴の種類	152

## 写真図版目次

写真図版1	航空写真	157	写真図版30	SK107～SK110	186
写真図版2	調査前風景と調査中の全景	158	写真図版31	SK111～SK114ほか	187
写真図版3	SX001・SX002・SK001・SK002	159	写真図版32	SK115～SK119	188
写真図版4	SK003～SK006	160	写真図版33	SK119～SK122・SK201	189
写真図版5	SK007～SK010	161	写真図版34	SK123～SK126	190
写真図版6	SK011～SK014	162	写真図版35	SK127～SK130	191
写真図版7	SK015～SK018	163	写真図版36	SK131～SK134	192
写真図版8	SK019～SK022	164	写真図版37	SK135～SK138	193
写真図版9	SK023～SK026ほか	165	写真図版38	SK139～SK142	194
写真図版10	SK027～SK030ほか	166	写真図版39	SK143～SK146	195
写真図版11	SK031～SK034	167	写真図版40	SK147～SK150・SK247	196
写真図版12	SK035～SK038	168	写真図版41	SK151～SK154	197
写真図版13	SK039～SK042	169	写真図版42	SK155～SK158	198
写真図版14	SK043～SK046	170	写真図版43	SK159～SK162・SK142・SK110～SK112	199
写真図版15	SK047～SK050	171	写真図版44	SK163～SK166・SK159	200
写真図版16	SK051～SK054	172	写真図版45	SK167～SK170	201
写真図版17	SK055～SK058	173	写真図版46	SK171～SK174	202
写真図版18	SK059～SK062	174	写真図版47	SK175～SK178	203
写真図版19	SK063～SK066	175	写真図版48	SK179～SK182	204
写真図版20	SK067～SK070・SK230ほか	176	写真図版49	SK183～SK186・SK202	205
写真図版21	SK071～SK074	177	写真図版50	SK187～SK190	206
写真図版22	SK075～SK078	178	写真図版51	SK191～SK194	207
写真図版23	SK079～SK082	179	写真図版52	SK195～SK198	208
写真図版24	SK083～SK086	180	写真図版53	SK199埋土上層遺物出土状況・SK200・SK202・SK203	209
写真図版25	SK087～SK090	181	写真図版54	SK204～SK207	210
写真図版26	SK091～SK094	182	写真図版55	SK208～SK211・SK227	211
写真図版27	SK095～SK098	183	写真図版56	SK212～SK215	212
写真図版28	SK099～SK102	184	写真図版57	SK216～SK219	213
写真図版29	SK103～SK106ほか	185	写真図版58	SK220～SK223ほか	214

写真図版59	SK224～SK227	215	写真図版77	SK303～SK306	233
写真図版60	SK228～SK231・SK260ほか	216	写真図版78	SK307～SK310ほか	234
写真図版61	SK232～SK235	217	写真図版79	SK311～SK314	235
写真図版62	SK236～SK239	218	写真図版80	SK315～SK318	236
写真図版63	SK240～SK244	219	写真図版81	SK319～SK322・SK370ほか	237
写真図版64	SK244～SK246・SK248・SK249	220	写真図版82	SK323～SK326	238
写真図版65	SK250～SK254	221	写真図版83	SK327～SK330ほか	239
写真図版66	SK255～SK259	222	写真図版84	SK331～SK334・SK369	240
写真図版67	SK260～SK264	223	写真図版85	SK335～SK338	241
写真図版68	SK265～SK268	224	写真図版86	SK339～SK342ほか	242
写真図版69	SK269～SK272ほか	225	写真図版87	SK343～SK346・SK349ほか	243
写真図版70	SK273～SK276	226	写真図版88	SK347・SK348・SK350～SK352・SK363	244
写真図版71	SK277～SK280	227	写真図版89	SK352～SK355	245
写真図版72	SK281～SK285	228	写真図版90	SK356～SK359	246
写真図版73	SK286～SK290	229	写真図版91	SK360～SK363・SK350	247
写真図版74	SK291～SK294	230	写真図版92	SK364～SK367	248
写真図版75	SK295～SK298	231	写真図版93	SK368・出土遺物	249
写真図版76	SK299～SK302	232			

## 凡 例

- 1 遺構実測図の縮尺は1/60を原則とし、焼土遺構は1/20で掲載した。
- 2 層位の表記は、基本層序にローマ数字を、遺構の埋土に算用数字を用いた。
- 3 遺構図版中の石器および礫は「S」と表記した。
- 4 遺物図の縮尺は2/3である。
- 5 土層の色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修「新版標準土色帖」に基づいている。
- 6 国土地理院発行の地形図は、図中に図幅名と縮尺を付して掲載した。



## I 調査に至る経過

豊間根新田 I 遺跡は、一般国道45号三陸沿岸道路事業（山田～宮古南）の事業区域内に存在することから発掘調査を実施することとなったものである。

三陸沿岸道路は、宮城、岩手、青森の各県の太平洋沿岸を結ぶ延長359kmの自動車専用道路で、東日本大震災からの早期復興に向けたリーディングプロジェクトとして、平成23年度にこれまで事業化されていた区間も含め、全線事業化された復興道路である。

当該遺跡に係る埋蔵文化財の取り扱いについては、平成24年11月9日付け国東整陸一調第1005号により、三陸国道事務所長から岩手県教育委員会生涯学習文化課長あてに試掘調査を依頼し、平成24年11月15日～16日にわたり試掘調査を行い、平成24年12月14日付け教生第1308号により、工事に先立って発掘調査が必要と回答がなされたものである。

その結果を踏まえて、岩手県教育委員会と協議を行い、平成25年6月28日付けで公益財団法人岩手県文化振興事業団と委託契約を締結し、発掘調査を実施することとなった。

(国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所)

## II 遺跡の立地と環境


### 1 遺跡の地理的歴史的環境（第1図）

下閉伊郡山田町は岩手県沿岸のほぼ中央に位置している。北は宮古市、南は上閉伊郡大槌町、東は太平洋に面している。総面積約263,000km<sup>2</sup>であり、その大部分は山林原野に占められる。北上山地の東縁にあたり、標高1000mほどの山が連なっている。海に面している地区は、北は山田湾、南は船越湾を有し、入り江が複雑に入り組んだ形状であり、いわゆるリアス式海岸と呼ばれる海岸浸食段丘が形成されている。この形状を利用し、貝類の養殖など漁業が町の主な産業となっている。

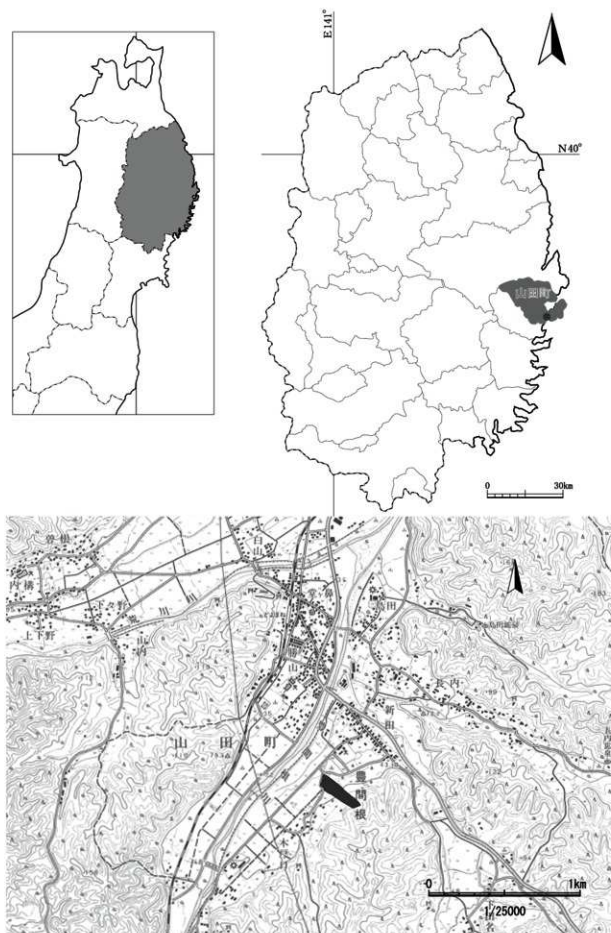
山田町は平成23年3月11日に発生した東日本大震災による地震、津波等の甚大な被害を受けたが、豊間根地区は高台にあるため被災せず、物資の輸送や被災者の救援に果たした役割は大きなものがあった。

豊間根新田I遺跡は町役場から北北西に直線7kmの地点にある。2001年に現在の集落から山間部に至るまで詳細な分布調査が行われ、豊間根地区では163遺跡が登録された。歴史的にみると、間木戸地内では縄文時代中～後期の遺物が出土しており、織笠地区では縄文時代中期前葉の土器や船越地区では縄文時代中期後葉の土器が出土している。豊間根地内では、縄文時代早期～前期の遺物が出土している宇名田遺跡、縄文時代中～晩期の遺物が出土している石峠遺跡や、土師器、須恵器が出土している下田名部遺跡などをはじめ、多数の遺跡が近在している。近隣にはこの時期の集落があった可能性がうかがえる。房の沢遺跡の古墳からは蕨手刀なども出土しており、古代においては有力豪族の台頭がうかがえる。

中世になると町内の記述が数多くの文献に残されるようになる。寛治2年（1088年）5月13日に宮古周辺に9回の地震と3回の大津波が起こったことが『奥南見聞録』に記されている。

豊間根地区にも有力な地方豪族が台頭したことが多くの文献や城館比定地から判っている。年代不明なものが多いが、当時の首長や経済等が把握でき、重要視される。年号が確実に残っているものは、船越にある海蔵寺に残っている板碑であろう。正和二二（四）年（1315）銘と梵字「（パン）」と「為又二郎殿」の記載が残り、「殿」の記載から当時の北条氏に限定され、大沢牧に関連する有力豪族の建立したものと考えられ、年代の信憑性が高いもののひとつであろう。「遠野南部家 文書」には大沢御牧の馬を殺害したことに対して北島頼家が目代南部又二郎に調査を依頼、犯人である山田六郎を建武元年（1334年）に追放したと記されている。この文書中に表記されている「御牧」は勅旨牧を指し示す言葉であると推定され、勅旨牧の存在があったとされている。中世後半には山田町にも多数の城館が築造され、永和元年（1375年）に十二神薬師神社が宗園入道によって再興されたことが「東羽馬山薬師十二神縁起」に記されている。天正11年（1383年）には弘川城主鬼九郎と津軽石城主一戸信濃守衣笠東伝との間で戦が起こり、豊間根地区周辺が戦場になったことが推定される。文禄元年（1592年）には豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に、千徳城主一戸孫三郎と田鎖城主佐々木十郎左衛門光連が名護屋に赴いているが、この間に千徳城と田鎖城が破却されたという事件が起きている。周辺では、中世城館の分布や分布調査における鉄滓の表採状況から製鉄関連遺構の多数の存在が考えられる。

近世にはいと上山田村、下山田村、飯岡村が設置され、上山田村、下山田村は漆戸氏、飯岡村は辛氏の知行が決定された。慶長19年（1614年）10月28日に大津波が起きており、甚大な被害をこうむっていることが、『南部叢書 第1冊 宮古由来記』に記されている。「八ツ時」に発生し、「同七



第1図 遺跡位置図

ツ下刻」に大方の水が引いたと記されている。この津波に関連する地震について調べてみたが、この当日には地震のことが書かれているものが見当たらず、いちばん近いものは、慶長19年10月25日に起きた地震が起きており、ないしは関連する余震が原因ではないかと思われる。若しくは慶長16年10月28日に三陸沖に大地震が起きており、記述の間違いの可能性もある。寛永年間には大きな事件が2件起きている。寛永20年(1643年)に阿蘭陀船プレクンス号の入津が起きた。プレクンス号には潜入宣教師の嫌疑がかけられたが、取り調べ後嫌疑が晴れた。このことは町内のさまざまな文書や船長日記などから詳細に記されている。もう一つは荒川切支丹成敗である。私鑄銭のかどで15人の成敗が起きている。このことは天明年間に建立された「剣富了没禪定門碑」から判るのだが、通常の私鑄銭に対するの処罰は所払い程度であるのに対し、刑が重すぎること、碑文にキリシタンを意味する記号が記されていることから隠れキリシタンの弾圧であったことがわかっている。近世の人物では「癩牛」があげられる。飢饉等に苦しむこの地方の住民のために交通の整備を行っている。「智芳秀全」は元文二年(1737年)に一石一窮をを残している。二人の行為から判ることは、この時期において、この地域が飢饉等のために困窮していたことであり、この二人が行っていたことに対して、理解し援助をしていた村民がいたということである。

明治22年(1889年)には町村制が施行され、豊間根地区では豊間根村が成立した。太平洋戦争中には十二神山に大日本帝国海軍航空隊の山田湾基地がおかれ、終戦後には米軍の統治下となった。この時に山頂部にあった十二神薬師神社が現在の長内地区に遷座された。戦後は航空自衛隊の山田分屯基地がおかれている。

町内には数多くの文化財があるが、白鳳時代の特色を残す「金銅薬師如来」がある。その他にも、旧道沿いに一里塚や、石碑、道祖神等が多く点在しており、豊間根地区の東側には、国道45号沿いに浜街道が通り、一里塚、古碑群が点在している。豊間根地区には田辺古碑群があり宝永七年の不明碑をはじめ、9基が存在する。

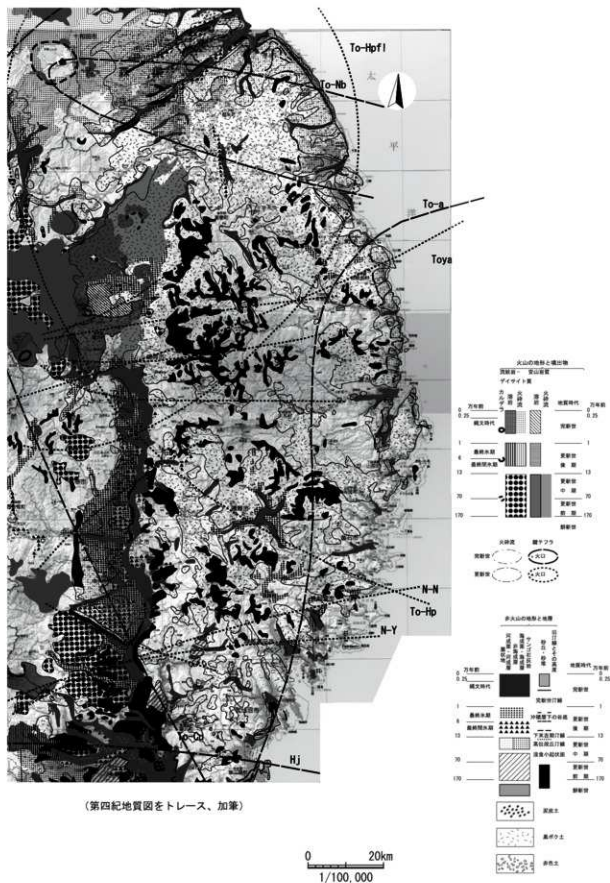
町内には有形の文化財のみならず、神楽、権現舞、虎舞、民謡などの無形文化財も多く残している。

## 2 地形と地質(第2図)

豊間根地区は、地形的には、津軽石川水系の豊間根川の右岸に位置する。河川形成段丘上に立地し、標高731mの十二神山の裾野に位置する河岸段丘上に立地する。

遺跡の地理的歴史的環境のところでも若干触れているが、山田町の大部分は山林原野に占められる。北上山地の東縁にあたり、標高1000mほどの山が連なっている。これらは釜石層とよばれる、古生代層からなっている。1000mほどの低山より東には一段低い白亜紀に形成したとされている宮古花崗岩層を主体とした丘陵地帯がある。風化した花崗岩質深成岩はマサ土とよばれ、 $SiO_2$ に富んだ土となっている。この層上に多くの製鉄関連遺跡が立地し、鉄滓、羽口等が出土している。これらの丘陵地は浸食されやすく、開析された丘陵地の先端部は、舌状に突出しており、中世城館の好立地箇所となっている。

表層地質は古生層からなる砂礫・砕屑物からなっており、層は厚い。新生代第四紀の堆積物であり、この層の下位には石英安山岩質凝灰岩や、花崗岩質深成岩が広く分布している。河川の下流域及び、海に面している地区には、河川の沖積による低平地が形成されているが、船越地区及び大浦地区は潮流による沖積地である。遺跡の立地する豊間根地区は津軽石川水系の荒川川、豊間根川をはじめとする多くの沢々によって開析された平地に集落が形成されている。豊間根地区の東側には中世代白



(第四紀地質図をトレース、加筆)

第2図 地質図

亜紀の火山噴出物が堆積、固結した石英安山岩質の凝灰岩が主体となっているとされる原地山層からなる、重茂半島には十二神山が位置し、豊間根地区と太平洋を隔てている。海沿いの地区は、北は山田湾、南は船越湾を有し、入り江が複雑に入り組んだ形状であり、いわゆるリアス式海岸と呼ばれる海岸浸食段丘が形成されている。

前述の宮古花崗岩は釜石層、原地山層に熱変成を与えているとされ、中生代白亜紀に陥入が起こったとされる。

### 3 基本層序

今回の調査区は元々果樹園として利用されていた土地が多く、調査区南東側の斜面裾を除き、大きな地形の改変は認められなかった。局所的ではあるが、第Ⅱ層中に十和田中徹テフラ (To-Cu) の小ブロックが混入している箇所もあり、また遺構の埋土にもそれを観察できるものもあった。しかし、本来の遺構を確認できる面を下げきってしまったっており、当該テフラを混入している遺構はもっと存在していたものと思われる。以下に層序を示す。

第Ⅰ層：10YR2/1 黒色 シルト 現表土及び耕作土で層厚20～50cm。

第Ⅱ層：10YR3/3 暗褐色 シルト To-Cuテフラを部分的に含む。層厚10～20cm前後。

第Ⅲ層：10YR4/4 褐色 粘土質シルト 漸移層で層厚10～20cm。本来一部の遺構が確認出来る層。

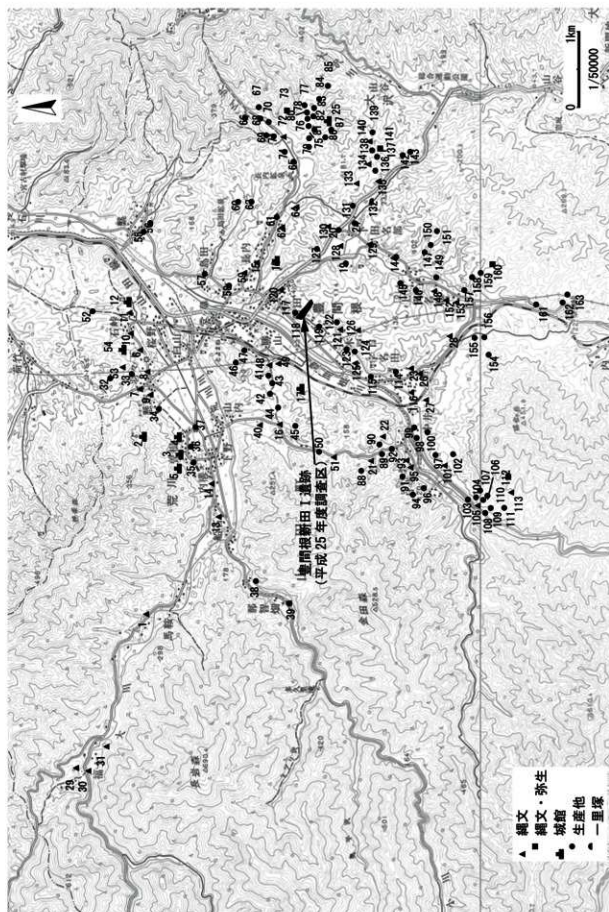
第Ⅳ層：10YR6/6 明黄褐色 粘土～粘土質シルト 地山で遺構検出面とした層。層厚は50cm以上。

### 4 周辺の遺跡 (第3図・第1表)

平成25年3月現在、岩手県遺跡情報検索システムに登録される山田町内の遺跡は491箇所である。平成11年～14年度にかけ山田町教育委員会において遺跡詳細分布調査事業が行われ、517遺跡に増えている。豊間根地区においても旧前は縄文時代を中心とした28遺跡であったのに対し、163遺跡になっている。岩手県内の製鉄関連の遺跡総数は600遺跡をこえるのに対し、山田町では387遺跡を数え、半分以上の製鉄関連遺跡が、山田町に集中していることになる。「山田町遺跡地図」では地形、地名、伝説、神祠を分析し、製鉄関連の地形、地名が多く感じられるとしている。

豊間根地区における遺跡の分布をみると荒川川沿い、長内沢沿い、豊間根川沿い、浜街道沿いに多く、準じて、集落を結ぶ道沿いに多い。丘陵地跡、城館、生産遺跡にも言えることで、生活しやすい土地であったと推測される。河川沿いの遺跡は河川のすぐ際というよりは、丘陵地との縁辺部に多く、河川の影響と、新田開発により消失した可能性が高い。

縄文時代の遺跡は標高200m以内に分布している。弥生時代に関しては豊間根地区の南側の山間に標高100～200mの範囲で散見される。製鉄にかかわる生産遺跡は平地から丘陵地にかけて分布しており、主に平地から標高300m以内に分布するが、坂本沢Ⅶ遺跡は標高300mを越える。城館については、高館が標高200mを越え、豊間根地区の城館では一番高所にある。



第3図 周辺の遺跡区

第1表 周辺遺跡一覧表

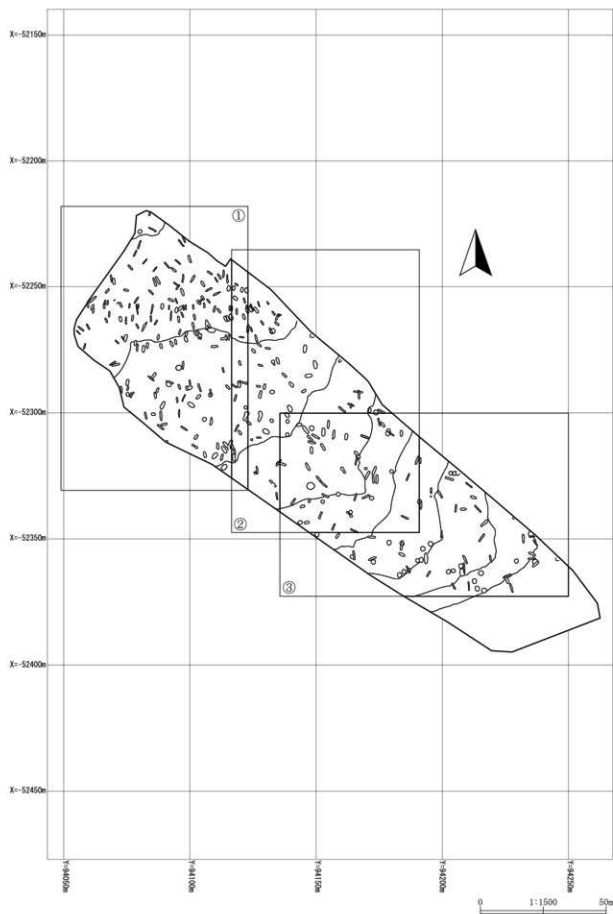
遺跡コード	遺跡名	よみがな	種別	時代	遺構・遺物	
1	L062-2231	馬鞍	まくま	集落跡	縄文	
2	L062-2020	高塚	たかだて	城跡跡	中世	平塚、堀切
3	L062-2084	栗岩館	あしたごだて	城跡跡	中世	主郭、砦、特殊空堀
4	L062-2086	小館	こだて	城跡跡、生産遺跡	中世、不明	空堀、平塚、三重空堀
5	L062-2092	八幡館	はちまんだて	城跡跡	中世	主郭、腰郭、三重空堀
6	L062-2129	石峠Ⅰ	いしとうげⅠ	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
7	L062-2133	羽々の下Ⅰ	はばのしたⅠ	散布地	縄文	縄文土器、フレーク
8	L062-2147	馬田	うまた	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、フレーク、鉄滓
9	L062-2153	羽々の下Ⅱ	はばのしたⅡ	散布地、生産遺跡	縄文、古代	縄文土器、鉄滓
10	L062-2211	石峠跡	いしとうげたて	城跡跡	縄文、中世、近世	虎口、土器、一石碑、縄文土器、鉄滓
11	L062-2213	石峠Ⅰ	いしとうげⅠ	散布地、生産遺跡、一里塚	縄文、近世、不明	縄文土器、鉄滓、一里塚
12	L062-2225	豊原館	とよまわたて	城跡跡、生産遺跡	中世、不明	郭、堀切、土坑、鉄滓
13	L072-0334	船石	ふないし	散布地、生産遺跡	縄文、不明	鉄滓、羽口、フレーク
14	L072-0030	角地	かくち	散布地	縄文	縄文土器
15	L072-0380	長内	おきない	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
16	L072-1028	山内	さんない	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
17	L072-1171	曾伊館	そいでたて	城跡跡	中世	主郭、副郭、腰郭、奉郭、空堀
18	L072-1311	田代館	たしろだて	城跡跡	中世	主郭、砦、土器、空堀
19	L072-1390	下田名部Ⅱ	しもたなぶⅡ	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
20	L072-1395	下田名部Ⅲ	しもたなぶⅢ	散布地	縄文	縄文土器
21	L072-2054	日当沢	ひなたざわ	散布地	縄文、不明	縄文土器、鉄滓、フレーク
22	L072-2067	熊野館	くまのたて	散布地、生産遺跡	縄文、不明	平塚、縄文土器、フレーク、鉄滓
23	L072-1927	宇名田	うなだ	散布地	縄文	縄文土器
24	L072-2314	下田名部Ⅰ	しもたなぶⅠ	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
25	L074-1078	藤森館	ふもりだて	城跡跡	中世	警備、堀込、平塚
26	L082-0114	上野	うのの	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
27	L082-0122	地の神	ちのかみ	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
28	L082-0241	道達	みちもがひ	散布地、生産遺跡	縄文、不明	縄文土器、鉄滓
29	L082-1052	福土Ⅰ	ふくしⅠ	散布地	縄文	縄文土器
30	L082-1071	福土Ⅱ	ふくしⅡ	散布地	縄文	縄文土器
31	L082-1095	福土Ⅲ	ふくしⅢ	散布地	縄文	縄文土器
32	L062-1196	トビカタⅠ	とびかたⅠ	生産遺跡	不明	平塚・鉄滓
33	L062-2126	トビカタⅡ	とびかたⅡ	生産遺跡	不明	平塚・鉄滓
34	L062-2161	熊谷	くまがひらう	散布地、生産遺跡	縄文・不明	中世腰郭跡、平塚、鉄滓、縄文土器
35	L072-0013	内橋	うちがえし	生産遺跡	不明	鉄滓
36	L072-0006	曾根	そね	生産遺跡	不明	鉄滓
37	L072-0018	金塚	かねづか	生産遺跡	不明	鉄滓
38	L072-1245	新智館Ⅰ	なりちたけⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
39	L072-0298	新智館Ⅱ	なりちたけⅡ	散布地	縄文	縄文土器
40	L072-0099	山内Ⅱ	さんないⅡ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器、フレーク
41	L072-1116	勝山Ⅴ	かつやまⅤ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
42	L072-1113	勝山Ⅳ	かつやまⅣ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
43	L072-1114	勝山Ⅲ	かつやまⅢ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
44	L072-1122	山内Ⅴ	さんないⅤ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
45	L072-1049	山内Ⅰ	さんないⅠ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
46	L072-0167	西郷	にしだて	城跡跡	中世	空堀、平塚
47	L072-0179	勝山Ⅱ	かつやまⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
48	L072-1117	勝山Ⅵ	かつやまⅥ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	平塚、縄文土器、鉄滓、羽口
49	L072-1127	勝山Ⅰ	かつやまⅠ	散布地	縄文	縄文土器、ツップ
50	L072-1075	山内Ⅳ	さんないⅣ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
51	L072-2004	山内Ⅲ	さんないⅢ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	平塚、縄文土器、鉄滓
52	L062-1264	石峠Ⅳ	いしとうげⅣ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
53	L062-2116	石峠Ⅲ	いしとうげⅢ	散布地	縄文	縄文土器
54	L062-2109	内館	うちだて	城跡跡	中世	郭、砦、堀
55	L062-2325	蟹	つなぎ	生産遺跡	不明	鉄滓
56	L062-2347	蟹Ⅰ	つなぎⅠ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
57	L072-0219	高田Ⅰ	しまだⅠ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
58	L072-0258	高田Ⅱ	しまだⅡ	生産遺跡	不明	段郭、平塚、鉄滓
59	L072-0370	長内Ⅰ	おきないⅠ	散布地・生産遺跡	縄文・古代	フレーク、縄文土器、須恵器、鉄滓
60	L072-0369	高田Ⅲ	しまだⅢ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
61	L072-1317	長内Ⅱ	おきないⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
62	L072-1325	長内Ⅲ	おきないⅢ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	縄文土器、鉄滓
63	L072-0389	高田Ⅳ	しまだⅣ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
64	L072-1359	長内Ⅳ	おきないⅣ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
65	L074-1045	観音館Ⅰ	くわんおんⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
66	L074-0171	東山Ⅰ	ひがしやまⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
67	L074-0192	コゴレ沢Ⅱ	こごれざわⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
68	L074-0190	コゴレ沢Ⅰ	こごれざわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
69	L074-1008	観音館Ⅱ	くわんおんⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
70	L074-1100	東山Ⅱ	ひがしやまⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓



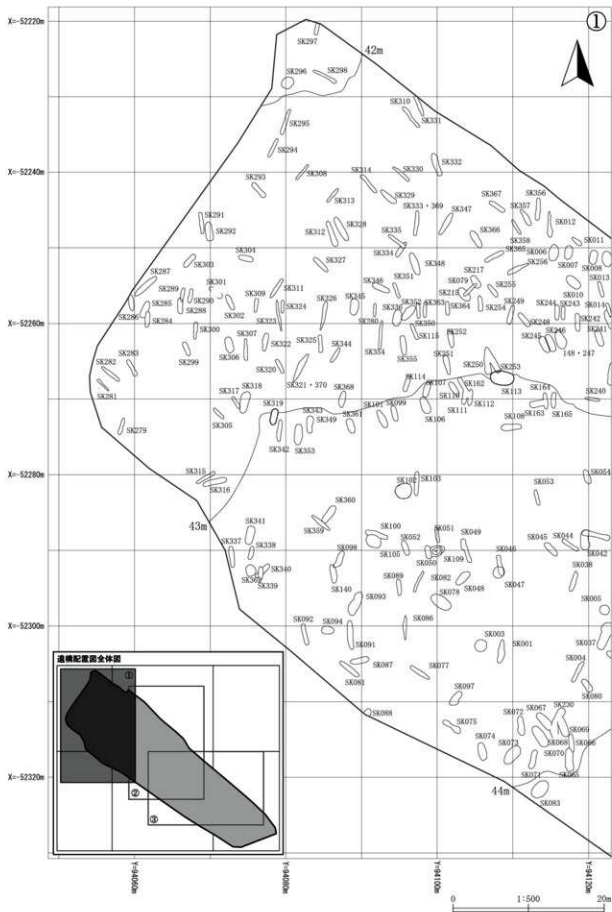
遺跡コード	遺跡名	よみがな	種別	時代	遺構・遺物	
71	L674-1018	船夷畑Ⅱ	えぞばたけⅡ	生産遺跡	不明	土坑、鉄滓
72	L674-1038	東山Ⅰ	ひがしやまⅠ	散布地	縄文	縄文土器
73	L674-1131	唐松沢	からまつざわ	散布地	縄文	縄文土器、磨石
74	L674-1036	船夷畑Ⅱ	えぞばたけⅡ	生産遺跡	不明	平埴、土坑、鉄滓
75	L674-1068	坂本Ⅰ	さかもとざわⅠ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
76	L674-1059	坂本Ⅱ	さかもとざわⅡ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓、羽口
77	L674-1161	坂本Ⅳ	さかもとざわⅣ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓、羽口
78	L674-1152	坂本Ⅴ	さかもとざわⅤ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
79	L674-1067	藤治ヶ沢	かじがさわ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
80	L674-1161	坂本Ⅲ	さかもとざわⅢ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
81	L674-1069	坂本Ⅹ	さかもとざわⅩ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
82	L674-1171	坂本ⅩⅢ	さかもとざわⅩⅢ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
83	L674-1162	坂本ⅩⅣ	さかもとざわⅩⅣ	生産遺跡	不明	羽口
84	L674-1173	坂本ⅩⅤ	さかもとざわⅩⅤ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
85	L674-1184	坂本ⅩⅥ	さかもとざわⅩⅥ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓、焼土
86	L674-1068	藤治ヶ沢Ⅰ	かじがさわⅠ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
87	L674-1099	藤治ヶ沢Ⅱ	かじがさわⅡ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
88	L674-2022	日当沢Ⅳ	ひなたざわⅣ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
89	L673-2065	日当沢Ⅱ	ひなたざわⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
90	L673-2066	日当沢Ⅰ	ひなたざわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
91	L673-2092	緒ノ畑Ⅰ	かきのばたけⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
92	L673-2076	日当沢Ⅲ	ひなたざわⅢ	生産遺跡	不明	鉄滓
93	L673-2094	津川観音	きよかわかんのん	散布地・生産遺跡	縄文・不明	縄文土器、フレーク、鉄滓
94	L683-0010	沼の上Ⅰ	ぬまのうえⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
95	L683-0003	緒ノ畑	かきのばたけ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	縄文土器、鉄滓
96	L683-0021	沼ノ上	ぬまのうえ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
97	L683-0045	千代川山	ちよかわやま	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
98	L683-0017	馬越沢	まごしざわ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
99	L683-0019	中井	なかい	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
100	L683-0028	馬越沢Ⅰ	まごしざわⅠ	散布地・生産遺跡	弥生・不明	平埴、鉄滓、弥生土器
101	L683-0054	雲南山	うんなんやま	散布地・生産遺跡	縄文・古代	平埴、縄文土器、須恵器、鉄滓
102	L683-0066	雲南山Ⅰ	うんなんやまⅠ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
103	L683-0389	宮内沢	みやないさわ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
104	L683-0090	宮内Ⅰ	みやないさわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
105	L683-1306	ネヤナイ	ねやない	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
106	L683-1319	ネヤナイⅠ	ねやないⅠ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓、羽口
107	L683-1001	宮内Ⅱ	みやないさわⅡ	生産遺跡	不明	平埴、土坑、鉄滓
108	L683-1317	薬師畑	やくしばたけ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
109	L683-1329	薬師畑Ⅰ	やくしばたけⅠ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
110	L683-1010	ネヤナイⅡ	ねやないⅡ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
111	L683-1348	コイダゴロ	こいだごろ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
112	L683-1043	コイダゴロⅡ	こいだごろⅡ	散布地	縄文	縄文土器
113	L683-1040	コイダゴロⅠ	こいだごろⅠ	散布地	縄文	縄文土器
114	L673-2186	宇名田Ⅰ	うなだⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
115	L673-2156	宇名田Ⅱ	うなだⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
116	L683-0103	上野Ⅰ	うののⅠ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器、フレーク
117	L673-1244	豊明根新田Ⅱ	とよまねしんでんⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
118	L673-1264	豊明根新田Ⅰ	とよまねしんでんⅠ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
119	L673-1273	木戸Ⅰ	きどちⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
120	L673-1227	豊明根新田	とよまねしんでん	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
121	L673-2202	木戸Ⅱ	きどちⅡ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
122	L673-2203	木戸Ⅲ	きどちⅢ	生産遺跡	不明	土坑群、鉄滓
123	L673-2119	木戸Ⅳ	きどちⅣ	生産遺跡	不明	鉄滓
124	L673-2129	藤巻沢	こしまきざわ	生産遺跡	不明	鉄滓
125	L673-2127	木戸Ⅴ	きどちⅤ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
126	L673-2232	木戸Ⅵ	きどちⅥ	散布地	縄文	縄文土器・石槌
127	L673-1373	下田名部Ⅵ	しもたなぶⅥ	生産遺跡	不明	平埴、鉄滓
128	L673-2304	下田名部Ⅴ	しもたなぶⅤ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、石礫
129	L673-2344	下田名部Ⅳ	しもたなぶⅣ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
130	L673-1386	下田名部Ⅲ	しもたなぶⅢ	散布地	縄文	縄文土器
131	L673-2329	下田名部Ⅱ	しもたなぶⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
132	L674-2050	田名部Ⅰ-豊塚	たなぶいちりづか	一豊塚	近世	一豊塚
133	L674-2032	下田名部Ⅰ	しもたなぶⅠ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
134	L674-2044	滝ヶ沢Ⅰ	たきがさわⅠ	散布地	縄文	縄文土器・磨石
135	L674-2052	滝ヶ沢Ⅱ	たきがさわⅡ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
136	L674-2053	滝ヶ沢Ⅰ	たきがさわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
137	L674-2055	滝ヶ沢Ⅱ	たきがさわⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
138	L674-2056	滝ヶ沢Ⅳ	たきがさわⅣ	生産遺跡	不明	鉄滓
139	L674-2059	滝ヶ沢Ⅵ	たきがさわⅥ	生産遺跡	不明	鉄滓
140	L674-2048	滝ヶ沢Ⅴ	たきがさわⅤ	生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
141	L674-2067	滝ヶ沢Ⅲ	たきがさわⅢ	散布地	縄文	縄文土器

## 4 周辺の遺跡

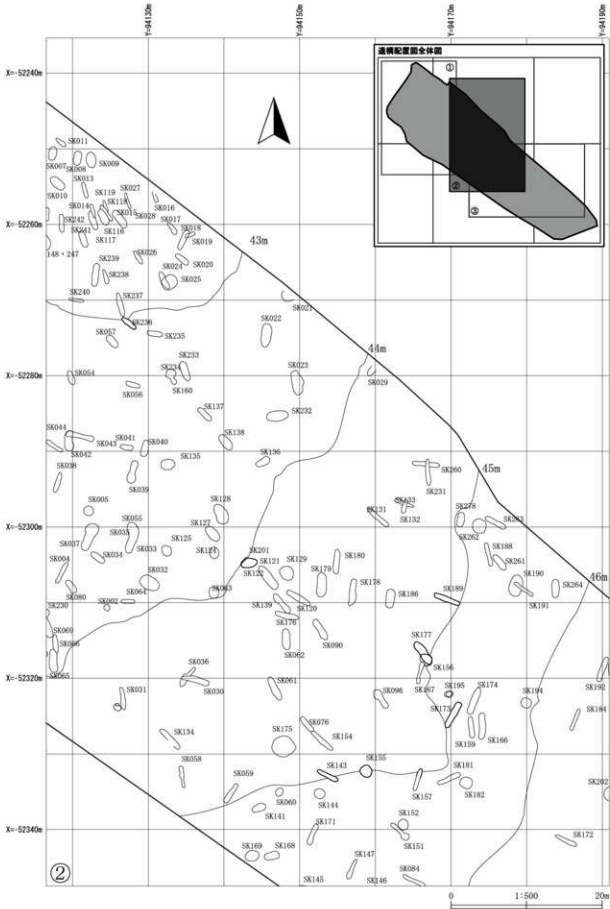
遺跡コード	遺跡名	よみがな	種別	時代	遺構・遺物	
142	L674-2095	ふな峠	ふなとうげ	生産遺跡	不明	鉄滓
143	L684-0006	ふな峠Ⅰ	ふなとうげⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
144	L673-2382	上田名部Ⅳ	かみたなぶⅣ	散布地	縄文	縄文土器
145	L683-0266	上田名部Ⅴ	かみたなぶⅤ	生産遺跡	不明	鉄滓
146	L683-0256	上田名部Ⅲ	かみたなぶⅢ	生産遺跡	不明	鉄滓
147	L683-0323	上田名部Ⅱ	かみたなぶⅡ	生産遺跡	不明	平塚、鉄滓
148	L683-0237	上田名部Ⅵ	かみたなぶⅥ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
149	L683-0239	上田名部Ⅶ	かみたなぶⅦ	生産遺跡	不明	鉄滓
150	L683-0334	上田名部	かみたなぶ	生産遺跡	不明	鉄滓
151	L683-0346	上田名部Ⅰ	かみたなぶⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
152	L683-0256	上田名部Ⅵ	かみたなぶⅥ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器
153	L683-0266	上田名部Ⅷ	かみたなぶⅧ	散布地・生産遺跡	縄文・不明	鉄滓、縄文土器、フレーク
154	L683-1109	金堀場Ⅰ	かなほりばⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
155	L683-0291	金堀場Ⅱ	かなほりばⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
156	L683-1201	金堀場	かなほりば	生産遺跡	不明	鉄滓
157	L683-0278	熊倉沢	くまくらざわ	生産遺跡	不明	鉄滓
158	L683-0289	熊倉沢Ⅰ	くまくらざわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓
159	L683-0390	熊倉沢Ⅱ	くまくらざわⅡ	生産遺跡	不明	鉄滓
160	L683-1311	熊倉沢Ⅲ	くまくらざわⅢ	散布地	縄文	縄文土器
161	L683-1275	足毛沢	あしげざわ	生産遺跡	不明	鉄滓
162	L683-2216	高寺沢	たかてらざわ	生産遺跡	不明	鉄滓
163	L683-2217	高寺沢Ⅰ	たかてらざわⅠ	生産遺跡	不明	鉄滓



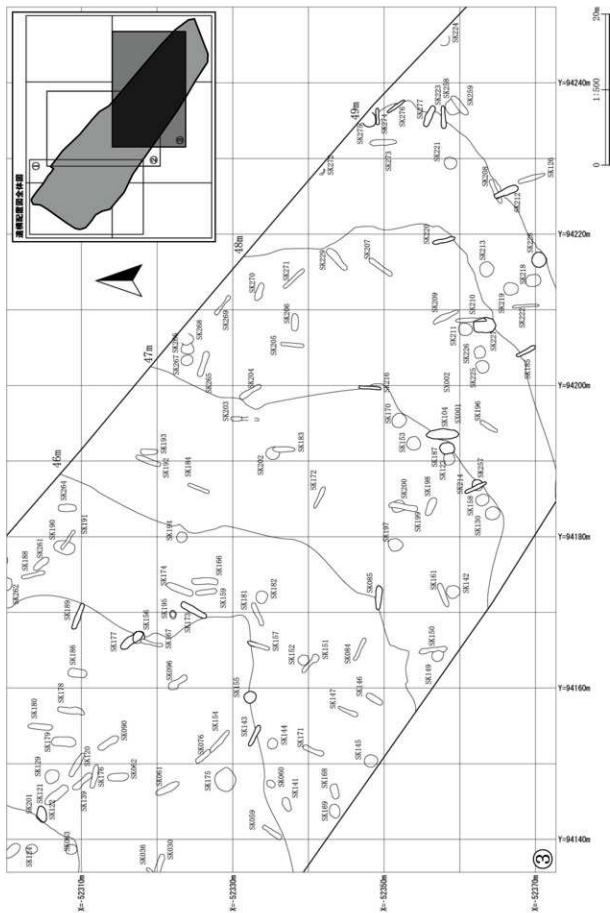
第4図 調査区全体図



第5図 遺構配置図1



第6図 遺構配置図2



第7图 造構配置图3

### Ⅲ 野外調査と室内整理の方法

#### 1 野外調査

##### (1) グリッドの設定

本遺跡の調査では遺構外からの出土遺物が全くないため、調査グリッドは設定しなかった。3級基準点2点と補助点4点の打設(世界測地系)は測量業者に外部委託、調査に使用した。その成果については、以下に記載したとおりである。

基準点1 X=-52,365.136m Y=94,203.516m H=49.124m

基準点2 X=-52,250.313m Y=94,046.566m H=42.167m

補助点1 X=-52,320.000m Y=94,120.000m H=44.366m

補助点2 X=-52,300.000m Y=94,120.000m H=43.996m

補助点3 X=-52,340.000m Y=94,180.000m H=46.192m

補助点4 X=-52,320.000m Y=94,180.000m H=46.012m

##### (2) 試掘・表土除去

県教育委員会生涯学習文化課が実施した試掘調査結果に基づいて、試掘した箇所をあらためて掘削し、遺構が検出される層位やそれまでの堆積土層を観察した。その後、重機による表土掘削が行える状態となるよう試掘トレンチを新設し、遺構分布の把握に努めた。

##### (3) 遺構の検出と精査

遺構の検出は、最終的に地山である第IV層明黄褐色土上面でのみ行った。当初は、第II層暗褐色土で確認されるものもあったが、試掘段階から相当数の遺構が見込まれたため、検出面を2面として進めることは困難と判断したことによる。

遺構は二分法で精査したが、陥し穴状遺構については、土層断面を横断面で、遺構縦方向はエレベーション図を作製した。個々の遺構は、堆積土の状況を観察後、遺構の全景を撮影し土層図は人力で、平面図は電子平板により作図した。

##### (4) 写真撮影

野外調査時の写真撮影には、6×9判モノクロームフィルムカメラ1台とデジタル一眼レフカメラ(Canon EOS 5D)1台を使用した。モノクロームについては部分的に35mmサイズも併用した。実際の撮影では、日付や被写体(遺構名など)を記した「撮影カード」を写し込み、室内整理時の作業に活用した。

平成25年11月13日(水)には、セスナ機による航空写真撮影を実施した。

##### (5) 調査経過

平成25年7月1日(月)資材搬入、環境整備を行い調査開始。

7月8日(月)重機による表土剥ぎ開始。降雨続きで作業捗らず。

7月17日(水)基準点設置打ち合わせ(スカイ測量設計)

- 9月3日(火) 豊間根中学校1年生男子生徒2名職場体験に来跡。
- 9月12日(木) 調査区北東側の一部、部分終了確認箇所の完全終了。
- 10月15日(火) 委託者・工事業者(本間組)・埋蔵文化財センターによる協議。
- 11月1日(金) 豊間根小学校児童5・6年生見学のため来跡。
- 11月13日(水) 空中写真撮影実施(東邦航空)。同日岩手日報社取材。
- 11月16日(土) 現地説明会開催。参加者約80名。
- 11月22日(金) 重機による作業終了。
- 12月5日(木) 必要な資材を残し、撤収作業を行う。作業員は本日にて雇用終了。
- 12月6日(金) 終了確認
- 12月9日(月) 豊間根小学校児童1～4年生70数名、見学のため来跡。
- 12月12日(木) 調査終了。

## 2 室内整理

### (1) 作業経過

- 平成25年12月2日(月) 室内整理作業開始日。3月28日まで作業員1名の計画。調査員は野外調査終了まで不在のため、写真整理等を作業員のみで進める。その後は調査員2名体制。遺構図の編集準備を行う。
- 平成26年1月16日(木) 調査員3名体制となる。遺構デジタル写真の整理を行う。
- 2月17日(月) 調査員4名体制となり、遺構図の修整にも本格的に着手する。
- 3月3日(月) 調査員3名体制に戻る。各種図版の編集も実施。
- 3月28日(金) 平成25年度の室内整理作業を終了。

### (2) 遺物整理の方法

出土した遺物は、まず石器・鉄滓・陶磁器に分類し重量計測を行った。掲載遺物である石器2点(重量合計186.5g)は、登録作業後に実測、点検・修正、トレースを行い、それらをスキャナーで取り込んでデジタルデータとし編集した。

なお、不掲載とした鉄滓は3点615g、陶磁器は3点75g出土した。

### (3) 遺構図面の整理

遺構図は、電子平板で作製した平面図と作業員が人力で作製した断面図(縮尺1/20)をデジタルデータ化して、修整を加えた後にデジタル編集した。

### (4) 写真撮影と整理

野外調査時の遺構写真等は、6×9判モノクローム写真はネガとともにアルバムに貼付、デジタルカメラで撮影したデータは、遺構ごとに個別のフォルダーにまとめ収納した。

遺物の写真は、当センター写真室において撮影技師がデジタル一眼レフカメラ(Canon EOS1 Mark II)を使用し撮影した。



## IV 検出された遺構と遺物

### 1 焼土遺構

調査区南東部、丘陵裾の緩斜面で2基確認した。周辺の状況から、住居等に伴う焼土とは考えられず、単独の遺構として精査した。

#### 1号焼土遺構

遺構（第8図、写真図版3）

〔位置・検出状況〕調査区南東部緩斜面、第Ⅲ層上面で検出。付近に柱穴等は確認されない。

〔平面形・規模・厚さ〕平面形は27×30cmほどの範囲に不整形に広がる。燃焼部焼土は暗赤褐色の焼土粒を含み、全体的には明赤褐色の色調をなす。最大厚は8cmである。遺物は出土していない。

時期 詳細な時期は不明である。

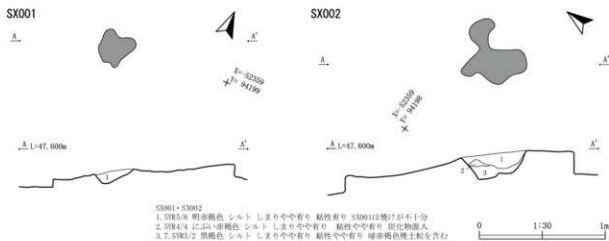
#### 2号焼土遺構

遺構（第8図、写真図版3）

〔位置・検出状況〕第Ⅲ層上面で1号焼土遺構とともに検出した。

〔平面形・規模・厚さ〕平面形は51×53cmの不整形で、燃焼部焼土は最大13cmの厚さを有する。全体的に明赤褐色をなす。遺物は出土していない。

時期 詳細な時期は不明である。



第8図 SX001・SX002

## 2 土坑と陥し穴状遺構

検出された土坑の総数は370基で、形状・深さ等から陥し穴として機能したと思われるものは361基、これ以外の用途であったものは9基（SK002、005、060、063、094、109、175、195、272）と判断した。これら9基についても次頁以降の第2表に示したが、表中の形状の項目を円形土坑他とし、特記事項にその旨を記載した。

361基の陥し穴状遺構の形状については、田村壮一（田村1987）の分類に基づき、円形・楕円形・溝状の別を記載した。調査区外に延びているものは10基あるが、これらについても極力その形状他を推測し記入した。結果、溝状が250基と一番多く、次いで楕円形が61基、円形が50基となった。

遺構の検出については、基本層序第Ⅲ層（褐色土）で行ったものも一部にあるが、ほとんどは第Ⅳ層（明黄褐色土）上面で確認した。よって、表中の遺構の深さは本来掘られた面より低い位置からの計測値と思われ、これについては最小の値とみるべきであろう。同様の理由から、開口部径についても、使用時の規模を示していないと考えられる。

これら陥し穴状遺構の時期については、出土遺物の少なから詳細な時期を特定することが難しいが、本遺跡ではSK363埋土中位から石織が1点、SK199埋土上位から石織片1点出土したこと、SK173・268などの埋土に十和田中殿火山灰が含まれること、またSK115・152・341埋土中の炭化物の放射性炭素年代測定でそれぞれ4,650±30年、5,800±30年、4,840±30年の結果が得られていることから、所屬時期の上限は縄文時代前期ごろと考えている。

第2表 土坑類一覧表

登録遺構	SK001	SK002	SK003
位置(標高値) m	44	43	43
検出状況	II層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	円形土坑 不定形	円形 台形
規模	開口部径(cm) 310×88 底部径(cm) 282×12 深さ(cm) 175	76×86 25×30 55	154×162 105×115 105
長軸方向	N-7° - E		
埋土	上～中位はII層の再堆積土や地山の小ブロックを含む黒褐色土、下位は地山崩落土が主体である。	白色粒子含む暗褐色土主体。	中位以下、黒褐色土、暗褐色土、黄褐色土の互層となる。いずれも粘性が強い。
杭穴数	0	0	1
底面	幅狭い	凹凸あり	ほぼ平坦
図	9	9	9
写真図版	3	3	4
特記事項		掘り込みが浅い時期不明の円形土坑であり陥し穴状遺構とは認めがたい。	

登録遺構	SK004	SK005	SK006
位置(標高値) m	43	44	42
検出状況	IV層	II層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 V字形	円形土坑 台形	楕円形 Y字形
規模	開口部径(cm) 299×54 底部径(cm) 248×5 深さ(cm) 117	127×132 90×92 59	216×124 148×40 112
長軸方向	N-29° - E		
埋土	上～中位は黒色土や地山崩落土、最下部には混入物のない黒褐色土が見られる。	いずれも黒褐色土主体。	上～中位は黒褐色土と暗褐色土主体で、炭化物を含む層がある。下位の状況は不明。
杭穴数	0	0	4
底面	傾斜し細かな凹凸あり	中央部盛り上がる	平坦
図	9	9	9
写真図版	4	4	4
特記事項		現代の果樹定植の跡であり、陥し穴状遺構ではない。	長軸方向に袋状有り。

登録遺構	SK007	SK008	SK009
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	楕円形 断面形 V字形	楕円形	楕円形 Y字形
規模	開口部径 (cm) 184×100 底部径 (cm) 168×29 深さ (cm) 94	185×93 153×32 80	206×126 187×43 91
長軸方向	N-10° -E	N-14° -E	N-7° -W
埋土	上～中位は炭化物を含む黒褐色土、下位は地山ブロックを含む暗褐色土である。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位以下は地山崩落ブロックを含む明るめの土が堆積する。	上～中位は炭化物・焼土粒を含む黒褐色土、下位は地山崩落土を含む褐色土・黄褐色土が主体となる。
杭穴数	2	0	5
底面	平坦で両端わずかに上がる	ほぼ平坦	傾斜あり
図	9	10	10
写真図版	5	5	5
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK010	SK011	SK012
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	楕円形 断面形 V字形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 221×114 底部径 (cm) 185×20 深さ (cm) 116	158×53 150×6 73	342×43 330×6 105
長軸方向	N-49° -W	N-51° -W	N-1° -W
埋土	上～中位は炭化物を含む黒褐色土、それ以下は地山崩落土主体。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、下位は地山ブロックを含む暗褐色土が堆積。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、それ以下は地山ブロックをそれぞれ含む黒褐色土と暗褐色土の互層。
杭穴数	6	0	0
底面	傾斜あり	平坦	ほぼ平坦で両端上がる
図	10	10	10
写真図版	5	6	6
特記事項			長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK013	SK014	SK015
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK117と重複し、SK014が新しい。検出面で新旧を判定	SK28と重複する。新旧関係は不明
形状	平面形 断面形	溝状 V字形?	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	211×48 254×20 65	189×46 177×14 67
長軸方向	N-15° -W	N-14° -W	N-38° -W
埋土	上位から黒褐色土・暗褐色土・褐色土が堆積。いずれも地山ブロック等が混入している。	地山ブロックを含む黒褐色土が主体で、最下部は黒味の抜ける暗褐色土が堆積する。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位以下には粘性の強い暗褐色土や地山崩落土が見られる。
杭穴数	0	0	2
底面	ほぼ平坦	わずかに傾斜する	平坦
図	10	11	11
写真図版	6	6	7
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK016	SK017	SK018
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK019と重複 SK018が古い 土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	155以上×40 127以上×11 67	185×53 183×17 77
長軸方向	N-25° -W	N-36° -W	N-24° -E
埋土	上位は粘性の強い黒褐色土、中～下位は褐色土が主体となる。	上位から、黒褐色土・黄褐色土 (地山崩落土) ・暗褐色土の順に堆積する。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位は地山崩落土主体の褐色土、最下部に黒褐色土が堆積。
杭穴数	0	4	0
底面	平坦	ほぼ平坦	両端上がる
図	10	11	11
写真図版	7	7	7
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK019	SK020	SK021
位置 (標高値) m	42	42	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK018と重複し、SK019が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	113以上×44以上 120×27 80	202×70 200×18 84
長軸方向	N-73° -E	N-51° -W	
埋土	IV層起源の黄褐色土粒やブロックを含む3層の黒褐色土からなる。	上～中位は炭化物粒を含む黒褐色土、中～下位は褐色土が主体となる。最下部に数cmの黒色土あり。	上位はにぶい黄色のシルト質土、中位は地山の小ブロックを含む暗褐色土など、下位は地山崩落土が厚く堆積する。
杭穴数	0	0	0
底面	段差あり (掘りすぎ?)	ほぼ平坦	平坦
図	11	12	12
写真図版	8	8	8
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK022	SK023	SK024
位置 (標高値) m	43	43	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK025と重複しSK024が新しい。土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	楕円形 Y字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	296×127 266×25 113	325×154 360×14 158
長軸方向	N-4° -E	N-15° -W	N-31° -W
埋土	壁際や底面付近の褐色地山崩落土とその後の黒褐色土からなる。杭穴には黒褐色土が見られる。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位は地山小ブロックを含む褐色土、中～下位は黒褐色土が堆積する。	上～中位は白色粒子や地山粒を含む褐色土、それ以下は黒褐色土が堆積。他と堆積状況が異なる。
杭穴数	6	0	0
底面	平坦		平坦
図	12	12	12
写真図版	8	9	9
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	検出面 (埋土上位) に黄褐色土が厚く堆積

登録遺構	SK025	SK026	SK027
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK024と重複し、SK025が古い。土層断面で新旧を判定	なし	SK028と重複する。新旧関係は不明
形状	平面形	凹形	溝状
	断面形	逆台形?	V字形
規模	開口部径 (cm)	180×212	222×31
	底部径 (cm)	90×140	191×12
	深さ (cm)	85	68
長軸方向		N-33° -W	N-18° -W
埋土	下位には地山崩落土を含む暗褐色土が薄く堆積。中位以上には炭化物を含む黒褐色土が見られる。	上～中位は黒褐色土、中位に地山崩落土をはさんで最下部には黒味のある土が堆積。	上～中位は炭化物粒を含む暗褐色土、下位は崩落土である褐色土が見られる。この堆積状況から、遺構上部は削平された模様。
杭穴数	0	0	0
底面	平坦	ほぼ平坦	両端持ち上がる
図	12	13	11
写真図版	9	9	10
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK028	SK029	SK030
位置 (標高値) m	42	44	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK015・SK027と重複。新旧関係は不明	なし	SK036と重複しSK030が新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	V字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	331×47	130以上×82
	底部径 (cm)	220×8	105以上×11
	深さ (cm)	88	97
長軸方向	N-10° -E		N-78° -W
埋土	上～中位は白色粒子含む黒褐色土、以下暗褐色土・黒褐色土・褐色土が堆積する。いずれも地山粒を含む。	上位は暗褐色土、中～下位は褐色土が3枚で、最下部に黄褐色土の地山崩落土を含む。	上位は黒褐色と黄褐色土の互層、中～下位は地山に似る黄褐色土で、最下部にはしまりのない暗褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	両端持ち上がる	エレベーション図なく不明	ほぼ平坦
図	11	13	13
写真図版	10	10	10
特記事項			

登録遺構	SK031	SK032	SK033
位置 (標高値) m	44	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK055と重複しSK033が新しい。検出面で新旧関係を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	300×63 265×17 82	265×175 207×35 125
長軸方向	N-8° -W	N-57° -W	N-20° -E
埋土	全体的に細砂を含む黄褐色土が主体で、最下部の堆積土は若干黒味あり。	上位はTo-Cu火山灰を含む黒褐色土や暗褐色土、中～下位は地山崩落土を含む褐色土やにぶい黄褐色土。最下部には薄く黒味がある土が見られる。	上位は暗褐色土、中位は混入物の少ない黒褐色土、下位は黒褐色と黄褐色土の互層となる。
杭穴数	0	6	1
底面	ほぼ平坦	緩い傾斜あり	ほぼ平坦、段差あり
図	13	13	14
写真図版	11	11	11
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK034	SK035	SK036
位置 (標高値) m	43	43	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK037と重複しSK035が新しい。検出面・土層断面で新旧を判定	SK030と重複しSK036が古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	214×80 220×13 95	150以上×167 100×107以上 120
長軸方向	N-56° -W		N-38° -E
埋土	上位は褐色土、中位は黒褐色と暗褐色土、下位は地山崩落土を含む暗褐色と黄褐色土の互層である。	上位は黒褐色土、中位は褐色と暗褐色土、下位は地山崩落土である黄褐色土と底面直上に黒味の強い暗褐色土が堆積。杭穴の埋土はフカフカやわらかい。	上位は灰黄褐色土、中位は地山崩落土の黄褐色土、下位は若干黒味のある暗褐色土である。
杭穴数	0	1	0
底面	平坦	平坦	凹凸あり
図	14	14	13
写真図版	11	12	12
特記事項	検出面 (埋土上位) に黄褐色土薄いレンズ状に堆積長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り



登録遺構	SK037	SK038	SK039
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK035と重複しSK037が古い。検出面・土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 (鉄アレイ) Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	290以上×113 262×25 115	272×63 270×3 92
長軸方向		N-17° - E	N-17° - E
埋土	3層の褐色土に似る堆積土が中位以下にも見られ、人為的に埋め戻された可能性あり。部分的に地山崩落土を含む。長軸方向に袋状有り	上～中位は炭化物を含む黒褐色土や暗褐色土が、下位は地山崩落土である黄褐色土が堆積する。長軸方向に袋状有り	上位は黒褐色土、中位以下は黒褐色土と褐色土の互層となる。
杭穴数	1	0	0
底面	端部下がる	ほぼ平坦	平坦
図	14	15	15
写真図版	12	12	13
特記事項	検出面 (埋土上位) に黄褐色土ブロック散在		

登録遺構	SK040	SK041	SK042
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK043と重複しSK042が古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	220×88 194×12 89	175×66 180×12 80
長軸方向		N-11° - E	N-82° - W
埋土	上位は黒褐色土、中～下位は地山崩落土主体の褐色土で、最下部には黒味のない黄褐色土ブロックが入っている。	上～中位は黒色土の単層で、それ以下は褐色土と黄褐色土が見られる。	SK041同様、上～中位は黒色土の単層で、以下は黒褐色土、暗褐色土、褐色土が堆積する。
杭穴数	0	0	4
底面	平坦		平坦
図	15	15	15
写真図版	13	13	13
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK043	SK044	SK045
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK042と重複しSK043が新しい。検出面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm)	375×56	228×74
	底部径(cm)	416×12	194×12
	深さ(cm)	120	80
長軸方向	N-76° -W	N-56° -W	N-44° -W
埋土	上位は褐色土粒を含む黒褐色土が、中位は黄褐色土や褐色土が、下位は黒味を帯びる暗褐色土が堆積する。	上位は褐色土粒を含む黒褐色土、中位は暗褐色土、下位には地山崩落土と最下部に黒味を帯びる褐色土が見られる。	上位は黒褐色土、中位は暗褐色土、中～下位は褐色土が堆積する。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦、端部下がる	細かな凹凸あり	ほぼ平坦
図	15	16	16
写真図版	14	14	14
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK046	SK047	SK048
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK047と重複しSK046が古い。検出面で新旧を判定	SK046と重複しSK047が新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 逆台形	楕円形 V字形
規模	開口部径(cm)	275以上×52	133×153 229×100
	底部径(cm)	280×12	84×100 220×28
	深さ(cm)	65	89 66
長軸方向	N-10° -W		N-47° -E
埋土	上位は黒褐色土、中位は地山崩落土含む褐色土、下位は粘性の強い褐色土である。	上位は黒色あるいは黒褐色土、中位以下は褐色土やにぶい黄褐色土が堆積し、最下部にも薄くにぶい黄褐色土が見られる。	上～中位は黒色土の単層で、それ以下は黒褐色土や黄褐色土が堆積する。
杭穴数	0	1	4
底面	端部下がる	平坦	ほぼ平坦
図	16	16	16
写真図版	14	15	15
特記事項			長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK049	SK050	SK051
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK109と重複しSK050が新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	323×48 337×7 90	178×80 135×18 97
長軸方向	N-17° -W	N-14° -W	N-10° -W
埋土	上位は黒褐色土、中位は黒褐色土や暗褐色土、下位は暗褐色土が堆積。最下部には黒色土あり。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位は地山粒などを含む黒褐色土や暗褐色土、下位は粘土質の黄褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土や暗褐色土、中位は褐色土粒を含む黒褐色土、下位は暗褐色土が見られる。
杭穴数	0	2	1
底面	段差あり	平坦	ほぼ平坦、両端上がる
図	16	17	16
写真図版	15	15	16
特記事項	長軸方向に袋状有り		検出面 (埋土上位) に黄褐色土のレンズ状堆積あり。 長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK052	SK053	SK054
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	205×74 177×24 84	208×45 188×9 56
長軸方向	N-18° -W	N-14° -W	N-20° -W
埋土	2枚の黒褐色土が中位まで堆積、以下は暗褐色土である。	上位は黒褐色土、中位は褐色土、下位は地山崩落土である黄褐色土が堆積する。	上位は黄褐色色のロームブロックと黒褐色土が、次には地山粒を含む暗褐色土が、下位には地山によく似る褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	3
底面	平坦、端部持ち上がり	細かい凹凸あり	段差あり、平坦
図	17	17	17
写真図版	16	16	16
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK055	SK056	SK057
位置(標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK033と重複しSK055が古い。検出面で新旧関係を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	132以上×137 98以上×36 152	180以上×60 175×12 68 90
長軸方向	N-15° -W	N-74° -W	N-40° -W
埋土	上位の中央部に硬い褐色土、それを取り巻くように中位にかけては黒褐色土、下位は地山崩落土主体の褐色土が堆積。最下部には黒褐色土が薄く見られる。	上～中位にかけてしまりのない黒褐色土、中位以下は地山に似る褐色土が見られる。最下部にはフカフカの暗褐色土が堆積。	上位中央部に黄褐色土、それを取り巻き、中位にかけては黒褐色土や褐色土が堆積する。下位は褐色土と黒褐色土が薄い互層となっている。
杭穴数	1	0	9
底面	段差あり	平坦	ほぼ平坦
図	14	17	17
写真図版	17	17	17
特記事項	検出面(埋土上位)に黄褐色土がレンズ状に厚く堆積		検出面(埋土上位)に黄褐色土のレンズ状堆積有り。 長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK058	SK059	SK060
位置(標高値) m	45	45	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	円形土坑 鍋底様
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	289×47 260×20 86	289×62 270×27 39 53×70 18
長軸方向	N-8° -W	N-33° -E	
埋土	上位は混合土である褐色土、以下褐色土や明黄褐色土が見られ、最下部には黒味のあるにぶい黄褐色土が堆積する。	黄褐色土粒を含む暗褐色土の単層である。	植物根含む暗褐色土の単層。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦で端部下がる	中央部高い	丸みあり
図	18	18	18
写真図版	17	18	18
特記事項			掘り込みが浅い円形土坑であり、陥し穴状遺構とは認めがたい。

登録遺構	SK061	SK062	SK063
位置 (標高値) m	44	44	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	円形土坑 皿状
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	336×93 312×19 95	276×102 276×14 85
長軸方向	N-28° -W	N-4° -W	
埋土	上位の中央部に黒褐色土、以下中位は地山崩落土主体の褐色土、下位はその褐色土に似る土や最下部に暗褐色土が堆積。	上位は炭化物を含む黒褐色土、中位は混合土である褐色土、下位は地山崩落土主体。	黒色土の単層。
杭穴数	0	0	0
底面	段差あるが平坦	ほぼ平坦	皿状
図	18	18	18
写真図版	18	18	19
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	掘り込みが浅く円形を呈する。底部は襷層となっている。陥し穴状遺構とは認めがたい。

登録遺構	SK064	SK065	SK066
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK066と重複しSK065が古い。検出面で新旧を判定	SK065と重複しSK066が新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	186×50 172×13 58	305×108 280×22 117
長軸方向	N-89° -W	N-3° -W	N-6° -W
埋土	中位にかけては壁際に地山崩落土が入るほかは黒褐色土が堆積。それ以下は粘性の強い褐色土が見られる。	最上位に地山に似る褐色土と黒褐色土、中位以下に地山崩落土が混じる暗褐色土・黄褐色土などが堆積する。	上位は2枚の黒褐色土、中位はこぶい黄褐色土、下位は暗褐色土が堆積。最下部に黒褐色土が入る。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	大きな凹凸あり	平坦で両端に丸みあり
図	18	19	19
写真図版	19	19	19
特記事項	長軸方向に袋状有り	検出面 (埋土上位) に黄褐色土のレンズ状堆積有り。長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK067	SK068	SK069
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK068と重複する。新旧は不明	SK067・069・230と重複する。新旧関係は特記事項記載	SK068・230と重複する。新旧関係は特記事項に記載
形状	平面形 断面形	楕円形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	281以上×104 264×54 105	232以上×113 240×10 117
長軸方向	N-43°-W	NS-0°	N-23°-W
埋土	上～中位は炭化物粒を含む黒褐色土、それ以下は地山に似る褐色土で、最下部に薄く黒褐色土が見られる。	上位は褐色土粒を含む黒褐色土、中位以下は地山に似る褐色土が堆積する。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、それ以下は壁際に地山崩落土、中央部に黒褐色土が堆積。下位は黒褐色土を帯状に含む崩落土が見られる。
杭穴数	5	0	6
底面	ほぼ平坦	ほぼ平坦	ほぼ平坦
図	19	19	19
写真図版	20	20	20
特記事項		SK067・230との新旧関係は不明。SK069より新しいことは土層断面より判定 長軸方向に袋状有り	SK230との新旧関係は不明 SK068より古いことは土層断面より判定

登録遺構	SK070	SK071	SK072
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	楕円形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	312×125 296×20 105	255×69 345×9 88
長軸方向	N-33°-W	N-14°-E	N-7°-W
埋土	上位はTo-Cu火山灰をわずかに含む黒褐色土が、中位も黒褐色土が堆積するが、これには火山灰は混入せず。下位は地山崩落土主体。	上位は黒褐色土、中位は暗褐色土、中～下位は褐色土が堆積する。	上～中位は黒褐色土で、それ以下は地山崩落土主体の褐色土が堆積する。
杭穴数	11	0	0
底面	平坦	中央盛り上がり端部下がる	わずかに段差あり
図	20	20	20
写真図版	20	21	21
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK073	SK074	SK075
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	楕円形 Y字形	溝状 (鉄アレイ形) V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	280×143 250×35 108	270×52 240×10 90
長軸方向	N-43° -E	N-14° -W	N-56° -W
埋土	上位中央部に褐色土、それを取り巻くように、中位にかけては黒褐色土、下位は褐色土粒を含む黒色土が堆積。部分的に壁際に地山崩落土が見られる。	上～中位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、それ以下は地山崩落土主体の暗褐色土と褐色土である。	上～中位は黒褐色土と暗褐色土の互層で、それ以下も暗褐色土と褐色土の互層となる。
杭穴数	9	0	1
底面	平坦	わずかに傾斜する	中央にコブ状の高まり
図	20	20	21
写真図版	21	21	22
特記事項	検出面 (埋土上位) に褐色土がレンズ状に堆積	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK076	SK077	SK078
位置 (標高値) m	44	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	241×68 231×11 75	296×54 276×7 83
長軸方向	N-40° -W	N-58° -W	N-58° -W
埋土	上位は黒褐色土、中位以下は2枚の暗褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土と暗褐色土2枚、中位以下は地山に似る褐色土が堆積する。最下部には薄い黒褐色土が見られる。	上～中位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、下位にも黒褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	4
底面	ほぼ平坦	わずかに段差あり	平坦
図	21	21	21
写真図版	22	22	22
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK079	SK080	SK081
位置 (標高値) m	42	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK215・217と重複する。 SK079が新しい。検出面で 新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	212×40 190×12 66	193×75 232×18 95 120
長軸方向	N-40° - E	N-39° - W	N-52° - W
埋土	上位から2枚の黒褐色土、 地山崩落土を含む暗褐色 土、粘性の強い褐色土が 堆積する。	上～中位にかけては黒褐 色土が、下位は地山崩落 土と思われる褐色土が見 られる。	上位は黒褐色土、中位以 下は暗褐色土や地山崩落 土、褐色土が堆積する。
杭穴数	2	0	0
底面	傾斜し端部下がる	平坦だが端部に段差	平坦
図	22・44	22	22
写真図版	23	23	23
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK082	SK083	SK084
位置 (標高値) m	43	44	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	299×27 320×6 60	262×172 211×33 118 60
長軸方向	N-24° - E	N-46° - E	N-64° - W
埋土	上から褐色土ブロックを 含む黒褐色土、これより 下層も黒味の強い堆積土 が見られる。最下部は掘 りすぎか。	最上部に薄くにぶい黄褐 色土、中位までは壁際に 地山崩落土を含む黒褐色 土主体。下位は黄褐色土 やにぶい黄褐色土が堆積。	遺構上部が削平されてい るためか、上位から明褐 色土などの明るめの堆積 土が主体となる。基盤層 の礫層を若干掘り込んで いる。
杭穴数	0	8	0
底面	段差持ち細かい凹凸あり	平坦	平坦だがわずかな段差あり
図	22	22	23
写真図版	23	24	24
特記事項	長軸方向に袋状有り	検出面 (埋土上位) に黄 褐色土がレンズ状に薄く 堆積 長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り



登録遺構		SK085	SK086	SK087
位置 (標高値) m		46	43	43
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	溝状
	断面形	Y字形	Y字形	Y字形?
規模	開口部径 (cm)	320×78	317×46	245×73
	底部径 (cm)	305×14	330×7	240×31
	深さ (cm)	85	88	90
長軸方向		N-88° -W	NS-0°	N-78° -E
埋土		上位は黒褐色土、中位以下黒褐色土粒を含む暗褐色土が堆積。	上位は黒褐色土、以下は地山崩落土主体の暗褐色土である。	上から黒褐色土と暗褐色土の2層、それより下は褐色土ブロックを含む黒褐色土が堆積。
杭穴数		0	2	4
底面		平坦	平坦だが両端持ち上がる	平坦
図		23	23	23
写真図版		24	24	25
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構		SK088	SK089	SK090
位置 (標高値) m		43	43	44
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	楕円形?	溝状	溝状
	断面形	V字形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	×90	212×52	305×78
	底部径 (cm)	×40	200×14	284×12
	深さ (cm)	135	85	90
長軸方向		N-33° -E	N-6° -W	N-32° -W
埋土		現耕作土下の上層から、黒褐色土2枚、地山崩落土の褐色土を挟み、これらの互層が続く。	上~中位は3枚の黒褐色土からなり、中位より下には地山崩落土、最下部にはしまりのない暗褐色土が見られる。	上から黄褐色土粒を含む黒褐色土、混合土である暗褐色土、さらに褐色土を挟んで地山崩落土が堆積。
杭穴数		0	0	0
底面		ほぼ平坦	傾斜する	傾斜する
図		23	23	24
写真図版		25	25	25
特記事項			長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構		SK091	SK092	SK093
位置 (標高値) m		43	43	43
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	楕円形
	断面形	V字形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	385×72	276×55	325×124
	底部径 (cm)	382×32	307×14	237×23
	深さ (cm)	60	78	97
長軸方向		N-4° -W	N-13° -W	N-20° -E
埋土		上位は黒褐色土、中位以下は黒褐色土等をブロックを含む褐色土である。	上位は黒褐色土、中位は暗褐色土が堆積。これより下は地山崩落土である褐色土が見られる。	上位は褐色土を含む黒褐色土、中位は地山崩落土の褐色土、下位は黒褐色土、最下部に暗褐色土が4~5cm程度堆積している。
杭穴数		1	0	8
底面		段差あるがほぼ平坦	凹部あるがほぼ平坦	両端持ち上がる
図		24	24	24
写真図版		26	26	26
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構		SK094	SK095	SK096
位置 (標高値) m		43	43	45
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	楕円形土坑	溝状 (平面図取り忘れ)	溝状 (鉄アレイ形)
	断面形	皿様	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	160×98		285×65
	底部径 (cm)	84×45		280×16
	深さ (cm)	30		90
長軸方向		N-82° -W		N-35° -W
埋土		上~中位はTo-Cu火山灰・暗褐色土ブロックを含む黒褐色土、下位にも黒褐色土ブロックを含む暗褐色土が堆積。	黄褐色土粒を含む黒褐色土の単層で、最下部にフカフカと縮まりのない黄褐色土が見られる。	上位から黒褐色土・暗褐色土、中位は地山崩落土主体の黄褐色土、下位はにぶい黄黒褐色土、最下部に砂混じりの暗褐色土あり。
杭穴数		0	0	0
底面		丸み		段差あり
図		24	24	25
写真図版		26	27	27
特記事項		掘り込みが浅く、平面形が間延びした楕円形土坑であり陥し穴状遺構とは認めがたい。	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK097	SK098	SK099
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	220×105 200×24 65	182以上×60以上 200×16 80 70
長軸方向	N-40° - E	N-20° - E	N-15° - W
埋土	上位は黒褐色土と地山崩落土、中位以下はと黒褐色土やロームブロックが堆積、最下部に黒褐色土が数cmあり。	上位から黄褐色土粒などを含む2枚の黒褐色土、下位は地山崩落土を含む暗褐色土である。	上位は暗褐色土・黒褐色土、中位以下は暗褐色土主体で、最下部に黄褐色土を含む。
杭穴数	2	2	5
底面	傾斜あり	平坦だが段差あり	ほぼ平坦
図	25	25	26
写真図版	27	27	28
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK100	SK101	SK102
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK105と重複する。SK100が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	300×45以上 280×14 88	254×90 240×19 76 112
長軸方向	N-74° - W	N-25° - W	
埋土	上～中位にかけて2枚の黒褐色土、それより下は地山崩落土である褐色土が見られる。SK105側に斜位の堆積。	上～下位にかけて壁際は地山崩落土である褐色土、中央は黒褐色土・暗褐色土・褐色土の互層となる。最下部は黒味のある暗褐色土が見られる。	上位から3枚の黒褐色土、下位は褐色やにぶい黄褐色土が堆積。最上位の黒褐色土にはTo-Cu火山灰が混入する。
杭穴数	0	2	1
底面	極めて平坦	全体に丸み	平坦
図	25	26	26
写真図版	28	28	28
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK103	SK104	SK105
位置(標高値)m	43	47	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK100と重複する。SK105が古い。土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 逆台形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	316×60 310×8 112	427×135 437×17 142
長軸方向	N-1° -E	N-2° -W	N-72° -W
埋土	上位は黒褐色土主体で、それより下は黒褐色土を含む地山崩落土の褐色土が堆積する。	上～中位は2枚の黒褐色土、中位より下は黄褐色土主体。	3枚の黒褐色土が主体で、褐色土ブロックを壁際に含む。
杭穴数	0	0	1
底面	ほぼ平坦、端部上がる	中央に凹部、段差あり	平坦
図	26	26	25
写真図版	29	29	29
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK106	SK107	SK108
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	226×107 224×45 75	200×80 184×12 80
長軸方向	N-23° -W	N-7° -E	N-87° -E
埋土	上～中位は壁際に暗褐色土、中央に黒褐色土、下位は地山崩落土主体の褐色土が堆積。	上～中位は黒褐色土で、炭化物粒を含む薄いにぶい黄褐色土を挟んで、下位には地山崩落土主体の褐色土が堆積。	上位は黒色土や黒褐色土主体で、中位より下は地山崩落土と思われる褐色土が見られる。
杭穴数	6	0	0
底面	平坦	わずかに傾斜あり	平坦だが、端部上がる
図	27	27	27
写真図版	29	30	30
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK109	SK110	SK111
位置(標高値)m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK050と重複しSK109が古い。検出面で新旧を判定	なし	SK162と重複する。SK111が古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	139×155以上 213×72 200×26	177以上×35以上 175以上×12 77
長軸方向		N-33°-W	N-11°-E
埋土	褐色土を含む黒褐色土が主体で、壁際からにぶい黄褐色土が入り込む。	上位から暗褐色土、中位の壁際に地山崩落土と思われる褐色土、下位に暗褐色土が堆積。黒味のある堆積土は見られない。	SK162に切られている。上から黄褐色土、黄褐色土粒を含む黒褐色土、明黄褐色色の順に堆積する。
杭穴数	1	5	0
底面	凹凸あり	細かな凹凸あり	ほぼ平坦
図	17	27	27
写真図版	30	30・43	31・43
特記事項	楕円形に近い円形土坑で掘り込みが浅く、底面に凹凸がある。陥し穴状遺構とは認めがたい。	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK112	SK113	SK114
位置(標高値)m	43	43	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK162と重複する。SK112が新しい。検出面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	217×33以上 207×12以上 77	308×185 262×36 128
長軸方向	N-8°-E	N-85°-W	N-16°-E
埋土	上～中位は2枚の黒褐色土で、壁際に地山崩落土を含む。下位は褐色土主体。	上～中位は中央に褐色土、そのまわりには黒褐色土。下位にかけては褐色土・黒褐色土の順に堆積する。	上から黒褐色土、暗褐色土、褐色土の順である。
杭穴数	0	7	1
底面	ほぼ平坦、端部上がる	ほぼ平坦	平坦
図	27	28	28
写真図版	31・43	31	31
特記事項		検出面(埋土上位)に黄褐色土が不定形に厚く堆積 長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK115	SK116	SK117
位置(標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK119と重複する。新旧関係は不明	SK014と重複 SK117が古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	220×44 205×6 75	226×100 210×30 90
長軸方向	N-22° -W	N-26° -W	N-19° -W
埋土	上～中位は褐色土ブロック等を含む黒褐色土主体で、中位以下は黄褐色土などの地山崩落土が堆積。	上～中位は炭化物粒を含む黒褐色土で、以下は暗褐色土や黄褐色土が見られる。	上位は白色粒子を含む黒褐色土、中位は暗褐色土と黄褐色土などの地山崩落土、最下部には粘性の高い黒褐色土が堆積する。
杭穴数	0	11	8
底面	極めて平坦	平坦	ほぼ平坦
図	28	28	11
写真図版	32	32	32
特記事項	(放射性炭素年代測定) 炭化物(埋土上位) 4,650±30 【加速器分析研究所】	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK118	SK119	SK120
位置(標高値) m	42	42	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK119と重複する。SK118が古い。土層断面で新旧を判定	SK116・119と重複する。116との新旧関係は不明。118より新しい。土層断面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 U字形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	128以上×22以上 125以上×12 73	255×25以上 242×13 83
長軸方向	N-15° -W	N-38° -W	N-60° -W
埋土	上から黒褐色土2枚、黄褐色土、褐色土が見られる。	暗褐色土層3枚からなる。最上位には白色粒子含む。	上～中位は黒褐色土と暗褐色土、中～下位は黄褐色土などの地山崩落土が主体となる。最下部には黒味のある暗褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	0
底面	わずかに傾斜	大きな凹凸	傾斜する
図	28	28	28
写真図版	32	32・33	33
特記事項			

登録遺構		SK121	SK122	SK123
位置 (標高値) m		44	44	46
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	SK201と重複する。SK122が新しい。土層断面で新旧を判定	SK187と重複する。SK123が古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形	溝状	円形	円形
	断面形	V字形	逆台形	逆台形
規模	開口部径 (cm)	370×111	直径120	145×145以上
	底部径 (cm)	361×45	不明	62×88
	深さ (cm)	117	73	95
長軸方向		N-39° -W		
埋土		上位の中央には黒色土、その周辺には暗褐色土が厚く堆積。中位は暗褐色土と黄褐色土などの地山崩落土、下位はにぶい黄褐色土と最下部に褐色土が見られる。	SK201に入れ子状態で重複。黄褐色土粒など含む黒褐色土2枚からなる。	上から暗褐色土層2枚と壁際に褐色土、最下部に黄褐色土が堆積する。
杭穴数		0	1	1
底面		極めて平坦	不明	平坦
図		29	29	29
写真図版		33	33	34
特記事項		長軸方向に袋状有り		

登録遺構		SK124	SK125	SK126
位置 (標高値) m		43	43	49
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	円形	円形	溝状
	断面形	逆台形	逆台形	V字形
規模	開口部径 (cm)	120×150	125×148	370×65
	底部径 (cm)	84×84	53×77	340×5
	深さ (cm)	74	78	50
長軸方向		N-1° -W	N-37° -W	N-17° -W
埋土		上～中位は小礫を含む黒褐色土と壁際ににぶい黄褐色土、下位は砂っぽい黒褐色土と地山崩落ブロックを含む暗褐色土が堆積。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は暗褐色土、下位は黒褐色土とロームブロックを含む暗褐色土が堆積している。	上位から黄褐色土粒を含む黒褐色土、地山崩落ブロックを含む暗褐色土、砂粒を含むにぶい黄褐色土が堆積。
杭穴数		0	2	0
底面		平坦	平坦	段差を持ちつつ傾斜
図		29	29	30
写真図版		34	34	34
特記事項				

登録遺構	SK127	SK128	SK129
位置 (標高値) m	43	43	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	楕円形 Y字形	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	235×124 180×33 120	276×148 240×40 100
長軸方向	N-38° -W	N-28° -W	
埋土	上位は小礫を含む黒褐色土中に褐色土ブロックが混入。中位は褐色土主体で、下位は地山崩落土と思われる黄褐色土。最下部には礫を含む黒褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土、中位は暗褐色土とその下に褐色土、下位にはふい黄褐色土や地山崩落土などが見られ、最下部は礫混じりの黒褐色土である。	上～中位は黄褐色土を含む黒褐色土、以下は地山崩落土の褐色土やふい黄褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	0
底面	平坦	平坦	平坦
図	30	30	30
写真図版	35	35	35
特記事項			

登録遺構	SK130	SK131	SK132
位置 (標高値) m	46	44	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK133と重複する。SK132が新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	円形 逆台形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	166×195 71×102 88	355×57 344×27 98
長軸方向		N-49° -W	N-11° -E
埋土	上から灰黄褐色土2枚、その下に褐色土が堆積。上位には攪乱が入る。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は地山崩落土主体の褐色土や暗褐色土、下位は暗褐色土が堆積する。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土と壁際にふい黄褐色土、中位は地山崩落土ブロックを含む褐色土、下位は暗褐色土である。
杭穴数	1	0	0
底面	平坦	わずかに傾斜する	平坦
図	30	31	31
写真図版	35	36	36
特記事項			長軸方向に袋状有り



登録遺構		SK133	SK134	SK135
位置 (標高値) m		44	44	43
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		SK132と重複する。SK133が古い。検出面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	円形
	断面形	Y字形	Y字形	逆台形
規模	開口部径 (cm)	265×52	355×67	134×230
	底部径 (cm)	260×14	334×14	64×92
	深さ (cm)	103	92	100
長軸方向		N-68° -W	N-45° -W	N-87° -E
埋土		上位は黒褐色土で、それ以下は黄褐色土と黒褐色土あるいは暗褐色土の互層となる。(註記し忘れるのため写真からの判断)	上位は黒褐色土や暗褐色土、褐色土などが混在し、中位は地山崩落土である黄褐色土が主体となる。下位は黒味をもつ暗褐色土が見られる。	上位は黒褐色土2枚、中位から下は地山崩落土主体のにぶい黄褐色土が堆積している。
杭穴数		0	0	1
底面		全体に丸みあり	大きな凹凸	平坦
図		31	31	31
写真図版		36	36	37
特記事項		長軸方向に袋状有り		

登録遺構		SK136	SK137	SK138
位置 (標高値) m		43	43	43
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	楕円形	溝状	楕円形
	断面形	U字形	V字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	195×95	228×70	237×111
	底部径 (cm)	177×48	210×11	175×23
	深さ (cm)	75	100	110
長軸方向		N-63° -E	N-43° -W	N-42° -W
埋土		上位は黒褐色土や暗褐色土、黄褐色土などが混在。中位以下は地山崩落土が主体である。	上位は暗褐色土2枚、中位はにぶい黄褐色土や褐色土などが混在。最下部には砂を感じる褐色土が見られる。	上位は炭化物粒を含む黒褐色土、中位以下は褐色土が主体で、下位の2枚は砂質である。
杭穴数		0	0	2
底面		傾斜し細かな凹凸あり	ほぼ平坦	平坦
図		31	32	32
写真図版		37	37	37
特記事項			長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK139	SK140	SK141
位置(標高値) m	44	43	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 V字形
規模	開口部径(cm)	316×59	240×77
	底部径(cm)	297×6	239×11
	深さ(cm)	68	80
長軸方向	N-40° -W	N-7° -W	N-66° -E
埋土	上～中位は黒褐色土と黄褐色土の混合土、下位はにぶい黄褐色土である。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、それより下は崩落土主体の褐色土が堆積する。	上から黄褐色土粒を含む暗褐色土、崩落土主体の褐色土が堆積。下位には最下部に黒色土を含む黒褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	2
底面	段差(掘りすぎ)	わずかな傾斜	ほぼ平坦
図	32	25	32
写真図版	38	38	38
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK142	SK143	SK144
位置(標高値) m	46	44	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	円形 逆台形	溝状 V字形 逆台形
規模	開口部径(cm)	135×135	302×51
	底部径(cm)	88×80	287×8
	深さ(cm)	82	68
長軸方向		N-63° -W	
埋土	全体に黄褐色土粒を含む黒褐色土が主体で、壁際に地山崩落土である褐色土が堆積。下位は地山崩落ブロックを含む黒褐色土が見られる。	上位は黒褐色土、中～下位は暗褐色土と褐色土が見られる。下位の暗褐色土はしまりが無い。	上位が暗褐色土でそれより下は3枚の褐色土層からなり、壁際のそれは地山崩落土主体である。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	大きな凹凸	平坦
図	32	33	33
写真図版	38・43	39	39
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK145	SK146	SK147
位置 (標高値) m	45	45	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	円形	溝状
規模	開口部径 (cm)	163×165	240×82
	底部径 (cm)	64×73	202×41
	深さ (cm)	78	70
長軸方向		N-32°-E	N-23°-E
埋土	上位は混入物の少ない2枚の黒褐色土、中位は地山崩落土を含む暗褐色土、下位は褐色土である。	上位は炭化物を含む暗褐色土、中位は崩落土主体の褐色土や暗褐色土、下位には褐色土が堆積。	上から黒褐色土・暗褐色土、中位以下は地山崩落土ブロックを含む褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	0
底面	平坦	段差あり (掘りすぎ)	段差あり
図	33	33	33
写真図版	39	39	40
特記事項			

登録遺構	SK148	SK149	SK150
位置 (標高値) m	42	46	46
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK247と重複する。SK148が古い。土層断面で新旧を判定	SK150と重複する。SK149が古い。土層断面で新旧を判定	SK149と重複する。SK150が新しい。土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 不明	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm)	237×32以上	145×115以上
	底部径 (cm)	190×10	90×95
	深さ (cm)	100	70
長軸方向	N-25°-W	N-7°-E	N-5°-W
埋土	SK247と切り合うが、本遺構の埋土については、下位のみ残存し、上から暗褐色土、褐色土が見られる。	SK150と重複。上位中央は黄褐色土粒を含む黒褐色土、壁際に地山崩落土主体の暗褐色土、下位は粘性の強い褐色土が堆積。	SK149と重複。上位中央は黄褐色土粒を含む黒褐色土、壁際に地山崩落土主体の暗褐色土、中～下位は暗褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	平坦	大きな凹凸、段差あり
図	33	34	34
写真図版	40	40	40
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構		SK151	SK152	SK153
位置 (標高値) m		45	45	46
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	円形	円形
	断面形	Y字形	逆台形	逆台形
規模	開口部径 (cm)	306×45	133×141	176×182
	底部径 (cm)	265×10	60×69	62×80
	深さ (cm)	70	80	140
長軸方向				
埋土		上位から黒褐色土、褐色土、地山崩落土と思われる黄褐色土の堆積。	上～中位には20cmほどの礫を含む黒褐色土と壁際ににぶい黄褐色土が、下位には崩落土主体の褐色土、暗褐色土が堆積。	上位は4枚の暗褐色土、中位は汚れた色調の暗褐色土主体。下位は粘性の強い褐色土が堆積。
杭穴数		0	0	1
底面		平坦面から端部でさがる	わずかに傾斜	ほぼ平坦
図		34	34	34
写真図版		41	41	41
特記事項			(放射性炭素年代測定) 炭化物(埋土中位) 5,800±30 【雑加速器分析研究所】	

登録遺構		SK154	SK155	SK156
位置 (標高値) m		44	45	45
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	SK167・177と重複する。SK156が一番古い。検出面で新旧を判定
形状	平面形	溝状	円形	円形
	断面形	Y字形	鍋底様	逆台形
規模	開口部径 (cm)	372×66	150×160	178×150以上
	底部径 (cm)	355×11	67×90	60×70
	深さ (cm)	86	67	96
長軸方向		N-50° -W		
埋土		上～中位は黒褐色土・黄褐色土・褐色土が複雑に混在する。下位は崩落土主体の暗褐色土や褐色土で、最下部に黒味の強い褐色土が見られる。	上～中位は炭化物粒を含む黒褐色土と壁際に暗褐色土が、下位は地山崩落土の褐色土が堆積する。	上～中位は2枚の暗褐色土層。下位は地山崩落土主体の褐色土。
杭穴数		0	0	1
底面		平坦?	若干の凹凸	平坦
図		21	34	35
写真図版		41	42	42
特記事項				

登録遺構	SK157	SK158	SK159
位置 (標高値) m	45	46	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	270以上×54 255×11 81	145×178 84×96 106
長軸方向	N-18° - E		N-6° - W
埋土	褐色土粒を含む黒褐色土と地山に似る暗褐色土の2枚からなる。部分的に地山崩落ブロックを含んでいる。	上～中位には黒褐色土と暗褐色土、壁際から褐色土が、中～下位には黄褐色土や暗褐色土が堆積する。上層に炭化物を含む。	上～中位は中央に黒色土、壁際から明褐色土が堆積。中～下位は赤みの強い褐色土が見られる。
杭穴数	0	1	0
底面	わずかに傾斜	平坦	平坦
図	35	35	35
写真図版	42	42	43・44
特記事項			

登録遺構	SK160	SK161	SK162
位置 (標高値) m	43	46	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK234と重複する。SK160が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	SK111・112と重複する。SK162がこれらより新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 (鉄アレイ形) Y字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	115以上×45 110以上×13 80	324×70 312×12 95
長軸方向	N-33° - W	N-70° - E	N-31° - W
埋土	最上位は黒褐色土と暗褐色土、それより下は地山崩落土の暗褐色土が堆積。	上位は黒褐色土、暗褐色土等が混在し、中～下位は黄褐色土が卓越する。最下部は褐色土が堆積。	SK111と重複。それより新しい。上～中位は黒褐色土、下位は褐色土を含む暗褐色土が堆積する。(本遺構単独の土層観察による)
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	ほぼ平坦	ほぼ平坦
図	36	36	27
写真図版	43	43	43
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK163	SK164	SK165
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK164と重複する。SK163が古い。検出面で新旧を判定	SK163と重複する。SK164が新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	215以上×80 193×8 140	216×50 197×14 65
長軸方向	N-78° - E	N-7° - W	N-1° - W
埋土	上位は褐色土を部分的に含む黒褐色土、中位以下は地山崩落土主体の褐色土。	上～中位は黒褐色土層が3枚、下位は褐色土で、最下部にごく薄い暗褐色土が見られる。	上位は黄褐色土粒を含む暗褐色土、中位は混合土であるにぶい黄褐色土、下位は褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	中央にコブ状の高まり	ほぼ平坦	段差持つ
図	36	36	36
写真図版	44	44	44
特記事項			

登録遺構	SK166	SK167	SK168
位置 (標高値) m	45	45	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK156と重複する。SK167新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 Y字形?
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	345×82 323×20 150	292×34 283×10 88
長軸方向	N-3° - E	N-14° - E	N-80° - E
埋土	上位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、中～下位は混合土の暗褐色土、最下部に黒褐色土が薄く堆積する。	上位は暗褐色土、中位は褐色土と地山崩落土の黄褐色土、下位は黄褐色土粒を含む暗褐色土である。	混入物の違いなどにより、5層の暗褐色土に分離した。
杭穴数	0	0	2
底面	わずかに段差あるがほぼ平坦	ほぼ平坦	平坦
図	36	35	37
写真図版	44	45	45
特記事項		無し	

登録遺構		SK169	SK170	SK171
位置 (標高値) m		45	46	45
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	楕円形	円形	溝状
	断面形	逆台形	逆台形	V字形
規模	開口部径 (cm)	184×139	175×195	288×53
	底部径 (cm)	114×64	60×80	250×9
	深さ (cm)	64	138	125
長軸方向				N-23° - E
埋土		上位はTo-Cu火山灰を含む黒褐色土や暗褐色土、中～下位は黒色土粒を含む明褐色土と黄褐色土が見られる。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は暗褐色土や褐色土、下位は薄い黒褐色土を挟み、その下に地山崩落土主体の黄褐色土が見られる。	最上位が混合土である暗褐色土であるほかは、下位まで概ね5枚の褐色土が堆積する。最下部には礫を含む。
杭穴数		0	1	0
底面		平坦	平坦	段差あり (掘りすぎ)
図		37	37	37
写真図版		45	45	46
特記事項				

登録遺構		SK172	SK173	SK174
位置 (標高値) m		46	45	45
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	溝状
	断面形	U字形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	313×50	373×82	372×90
	底部径 (cm)	325×12	310×20	342×24
	深さ (cm)	108	75	85
長軸方向		N-65° - W	N-29° - E	N-21° - E
埋土		上位は黒褐色土と暗褐色土で、中位以下は褐色や黒褐色土のブロックを含む黄褐色土が基調となる。	上から褐色土、明褐色土、褐色土の順で、下位の褐色土には黒色土粒が混入。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位以下は明褐色土を基調とする。
杭穴数		0	0	2
底面		ほぼ平坦	段差あり	段差あり (掘りすぎ)
図		37	37	38
写真図版		46	46	46
特記事項		長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK175	SK176	SK177
位置(標高値)m	44	44	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK156と重複する。SK177が新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	不整形(新期土坑) 皿様	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	275×280 241×226 50	313×76 310×13 78
長軸方向		N-77°-W	N-35°-W
埋土	上～中位は黒色土で、貝類や鉄滓3点が出土した。壁際には褐色土・暗褐色土が混入する。下位は黄褐色土粒を含む黒褐色土である+ER50。人為堆積。	上～中位は黒褐色土・暗褐色土・地山崩落ブロックが混在する。下位は崩落土主体の褐色土。	上位は中央ににぶい黄褐色土、その下は暗褐色土、中位は黒褐色土・暗褐色土・地山崩落ブロックが混在。中～下位は褐色土で層下部に黒みあり。
杭穴数	0	0	0
底面	丸み	段差あり	平坦
図	38	32	35
写真図版	47	47	47
特記事項	掘り込みが浅い不定形の土坑で、時期は新しいものと思われる。陥し穴状遺構とは認めがたい	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK178	SK179	SK180
位置(標高値)m	44	44	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	359×85 330×7 102	320×121 277×7 133
長軸方向	N-10°-E	N-3°-E	N-3°-E
埋土	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土と暗褐色土、中位以下は混合土である褐色土と最下部にしまりのない黄褐色土が見られる。	上位は黒褐色土2枚・暗褐色土などが混在。中位以下は地山に似る黄褐色系の堆積土主体。最下部に薄い暗褐色土あり。	上～中位は混合土の褐色土と暗褐色土、中位以下は暗褐色土と地山崩落土が堆積する。
杭穴数	0	0	0
底面	凹凸を持つ段差の連続	中央にコブ状の高まり	平坦
図	38	38	38
写真図版	47	48	48
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り



登録遺構		SK181	SK182	SK183
位置 (標高値) m		45	45	46
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	SK202と重複する。新田関係は不明
形状	平面形	溝状	凹形	溝状
	断面形	Y字形	逆台形	V字形
規模	開口部径 (cm)	326×61	145×163	235以上×70
	底部径 (cm)	292×11	70×95	205以上×11
	深さ (cm)	90	70	40
長軸方向		N-67° - E		N-1° - E
埋土		上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は2枚の黄褐色土、中～下位は地山崩落土主体の黄褐色土が堆積。	上から黄褐色土粒を含む暗褐色土、粘性の強い褐色土、地山崩落土主体の黄褐色土が見られる。	上位は黒褐色土と暗褐色土、それより下位は地山崩落土と思われる暗褐色土が堆積している。
杭穴数		0	1	0
底面		ほぼ平坦	平坦	平坦
図		39	39	39
写真図版		48	48	49
特記事項				

登録遺構		SK184	SK185	SK186
位置 (標高値) m		46	48	44
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	楕円形
	断面形	V字形	Y字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	300×43	279×47	246×110
	底部径 (cm)	300×8	259×7	210×33
	深さ (cm)	100	113	100
長軸方向		N-21° - E	N-26° - W	N-2° - E
埋土		上～中位は黄褐色土、黒褐色土や暗褐色土が混在、下位は黒褐色土を挟んで黄褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土、褐色土やその混合土、中位以下はしまりのない暗褐色土、最下部にはぶい黄褐色土が堆積。	上～中位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、中位は褐色土、下位は地山崩落土の明褐色土と最下部にぶい黄褐色土が堆積する。
杭穴数		0	0	0
底面		ほぼ平坦	傾斜あり	平坦
図		39	39	40
写真図版		49	49	49
特記事項		長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK187	SK188	SK189
位置 (標高値) m	46	45	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK123と重複する。SK187が新しい。検出面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形	円形	溝状
	断面形	不定形	V字形
規模	開口部径 (cm)	146×196	315×45
	底部径 (cm)	71×93	300×5
	深さ (cm)	95	110
長軸方向		N-14° -W	N-70° -W
埋土	上位は黄褐色土や褐色土、中位以下は地山崩落土主体の黄褐色土で、全体的に黒味のある土は堆積しない。	上位は黒褐色土と暗褐色土、それより下位は地山崩落土主体の黄褐色土と、最下部にはにぶい黄褐色土が堆積する。	上から暗褐色土、黄褐色土2枚が堆積、下位の黄褐色土は砂質土である。
杭穴数	1	0	0
底面	ほぼ平坦	大きな段差あり	段差あり (掘りすぎ)
図	29	40	40
写真図版	50	50	50
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK190	SK191	SK192
位置 (標高値) m	45	45	46
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK191と重複する。SK190が古い。検出面より新旧を判定	SK190と重複する。SK191が新しい。検出面より新旧を判定	なし
形状	平面形	楕円形	溝状
	断面形	V字形	U字形?
規模	開口部径 (cm)	280×177	302×43
	底部径 (cm)	226×20	285×9
	深さ (cm)	95	88
長軸方向	N-13° -E	N-55° -W	N-20° -E
埋土	上位は炭化物粒を含む黒褐色土と暗褐色土が、中位は地山崩落土を含む褐色土と暗褐色土が、下位は3層に似る褐色土が堆積。	上位は炭化物粒を含む暗褐色土で、中位以下は黄褐色土・黒色の順に互層となっている。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位以下は暗褐色土を中央に含む黄褐色土で、地山に似る。
杭穴数	0	0	0
底面	平坦	傾斜あり	ほぼ平坦
図	40	40	40
写真図版	50	51	51
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構		SK193	SK194	SK195
位置 (標高値) m		46	45	45
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	円形	円形土坑
	断面形	V字形	逆台形	皿状
規模	開口部径 (cm)	222×70	126×138	90×112
	底部径 (cm)	215×17	68×75	65×86
	深さ (cm)	95	90	20
長軸方向		NS-0°		
埋土		上～中位は炭化物粒を含む黒褐色土と暗褐色土、それ以下は粘性の強い地山崩落土主体の黄褐色土である。	上から炭化物粒を含む黒褐色土と褐色土、それ以下は黒褐色土、褐色土、黄褐色土が堆積する。6層は掘りすぎか。	3層に分層した。上位は黒褐色土、それ以下は地山のブロック等をモザイク状に含む黒褐色土や暗褐色土が見られる。
杭穴数		0	1	0
底面		ほぼ平坦	掘りすぎのため不明	掘りすぎのため不明
図		41	41	41
写真図版		51	51	52
特記事項				掘り込みの浅い楕円形に近い円形土坑 陥し穴状遺構とは認めがたい。

登録遺構		SK196	SK197	SK198
位置 (標高値) m		47	46	46
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	円形	楕円形
	断面形	V字形	逆台形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	256×62	163×195	255×100
	底部径 (cm)	235×20	62×81	255×27
	深さ (cm)	75	78	95
長軸方向		N-32° - E		N-66° - W
埋土		上～中位は地山崩落ブロックを含む暗褐色土で、これより下は暗褐色土を含む褐色土が堆積する。	上～下位にかけて、壁際に地山崩落土の黄褐色土を含む黒褐色土が、最下部にはにぶい黄褐色土が堆積する。	下位にかけて、壁際に褐色土を含みながら黒褐色土が堆積。最下部には部分的に暗黄褐色土が見られる。
杭穴数		0	0	3
底面		ほぼ平坦	ほぼ平坦	平坦
図		41	41	41
写真図版		52	52	52
特記事項				長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK199	SK200	SK201
位置(標高値) m	46	46	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK200と重複する。SK199が新しい。検出面で新旧を判定	SK199と重複する。SK200が古い。検出面で新旧を判定	SK122と重複する。SK201が古い。土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	楕円形 不明
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	382×69 346×5 105	160×168以上 75×80 100
長軸方向	N-10°-E		N-79°-E
埋土	上～中位は黄褐色土粒を含む暗褐色土で、それ以下は壁際の地山が崩落した黄褐色土が堆積する。	上位は黄褐色土粒を含む数枚の黒褐色土、中位は暗褐色土や褐色土、下位は黒褐色土や褐色土が混在する。	SK122と重複。上位は黒褐色土粒を含む褐色土、下位は砂礫と粘土の混合土。
杭穴数	0	0	0
底面	大きな凹凸	平坦	ほぼ平坦
図	42	42	29
写真図版	53	53	33
特記事項	埋土上位から石鏃?出土		

登録遺構	SK202	SK203	SK204
位置(標高値) m	46	46	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK183と重複する。新旧関係は不明	なし	なし
形状	平面形 断面形	円形 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	164×180 60×90 95	225以上×39 215以上×4 98
長軸方向		N-3°-E	N-32°-W
埋土	4層に分層。上から黄褐色土粒を含む黒褐色土、黄褐色土の混入割合がことなる暗褐色土2枚、砂を含む黄褐色土の順である。	上～中位は壁際に褐色土を含む黒褐色土、下位は地山崩落土主体の黄褐色土である。	上～中位は黄褐色土を含む黒褐色土で、壁際に褐色土が崩落。それより下位は地山崩落土主体の褐色土である。
杭穴数	1	0	0
底面	丸み	ほぼ平坦(掘りすぎあり)	細かい凹凸
図	39	41	42
写真図版	49・53	53	54
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK205	SK206	SK207
位置 (標高値) m	47	47	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 U字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	302×47 285×10 95	224×90 185×20 90
長軸方向	N-6° - E	N-88° - E	N-37° - E
埋土	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は褐色土と黒褐色土が混在。下位は褐色土主体で、最下部に黒褐色土が薄く堆積。	上位は黒褐色土、中位以下は褐色土と暗褐色土の互層。最下部は砂っぽさあり。	上～中位は黄褐色土粒を含む2枚の黒褐色土で、それ以下は暗褐色土、褐色土が堆積する。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	平坦だが小さい凹凸あり	平坦
図	42	42	42
写真図版	54	54	54
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK208	SK209	SK210
位置 (標高値) m	48	47	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK212と重複する。SK208が古い。検出面で新旧を判定	なし	SK227と重複する。SK210が新しい。検出面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 V字形?	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	340×57 310×8 90	367×80 349×19 62
長軸方向	N-67° - E	N-25° - W	
埋土	上位は黒褐色土・暗褐色土・褐色土が、中位以下は褐色土と、最下部に暗褐色土が薄く入る。	上から黒色土、黒褐色土、褐色土が堆積。いずれも黄褐色土粒を含んでいる。	上位は暗褐色土、中位は明黄褐色土と黒褐色土の互層、下位は黄褐色土、最下部には黒褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	凹凸あり	両端上がる	
図	43	43	43
写真図版	55	55	55
特記事項		長軸方向に袋状有り	段差あり (掘りすぎ)

登録遺構	SK211	SK212	SK213
位置 (標高値) m	47	49	48
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK208と重複する。SK212が新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	162×180 44×102 77	335×92 300×2 110
長軸方向		N-21° -W	
埋土	上から黒褐色土、暗褐色土2枚、壁際の方に褐色土、下位に褐色土がそれぞれほぼ水平に堆積。	上位は黒色土・黒褐色土と壁際に暗褐色土、中位以下は黄褐色土や暗褐色土などの地山崩落土が見られる。	上～中位は炭化物粒を含む2枚の黒褐色土、それ以下は暗褐色土や褐色土が堆積する。
杭穴数	1	0	11
底面	ほぼ平坦か	凹凸持ち傾斜あり	平坦
図	43	43	44
写真図版	55	56	56
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK214	SK215	SK216
位置 (標高値) m	47	42	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK257と重複する。新旧関係は不明	SK079と重複する。SK215が古い。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形?	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	307×43 316×6 93	210×110 160×45 77
長軸方向		N-41° -W	N-3° -E
埋土	上～中位は黒色土ブロックを含む暗褐色土で、下位も黒褐色土が堆積。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中～下位は暗褐色土や地山崩落土が主体となる。最下部には黒褐色土が斜位に堆積する。	上～中位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、下位も褐色土が混入するにふい黄褐色土である。
杭穴数	0	5	0
底面	ほぼ平坦	傾斜大きい	ほぼ平坦
図	44	22・44	44
写真図版	56	56	57
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK217	SK218	SK219
位置 (標高値) m	42	48	48
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK079と重複する。SK217が古い。検出面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	楕円形 Y字形	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	180×90 162×40 70	157×197 58×67 130
長軸方向	N-30° -W		
埋土	上位は3枚の黒褐色土と褐色土ブロック、中位以下は黄褐色土や暗褐色土などの地山崩落土主体、下位は褐色土と黒褐色土ブロックが入る。	註記欠落	上～中位は黒褐色土主体で4層に分層される。それ以下は褐色土2枚で、最下部の明黄褐色土は掘りすぎか。
杭穴数	3	9	1
底面	平坦	平坦	ほぼ平坦
図	22・44	44	45
写真図版	57	57	57
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK220	SK221	SK222
位置 (標高値) m	47	48	48
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	300×52 275×12 90	168×188 67×67 115
長軸方向	N-13° -W		N-3° -W
埋土	註記欠落	上～中位は2枚の黒褐色土、それ以下は褐色土・暗褐色土が堆積。	上から黄褐色土、黒褐色土2枚の堆積。
杭穴数	0	1	0
底面	端部下がる	平坦	段差あり
図	45	45	45
写真図版	58	58	58
特記事項			

登録遺構	SK223	SK224	SK225	
位置 (標高値) m	49	49	47	
検出状況	IV層	IV層	IV層	
重複関係	なし	なし	なし	
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	円形と思う 鍋底様	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	298×50 290×12 95	149×65以上 89×35以上 120	160×166 56×68 87
長軸方向	N-87° - E			
埋土	上位は黒褐色土とブロック状の暗褐色土で、それより下は地山崩落土主体の黄褐色土である。	上～中位は2枚の黒褐色土と壁際の暗褐色土で、以下は褐色土主体。	黄褐色土粒の混入割合が異なる黒褐色土2枚と黄褐色土が堆積する。	
杭穴数	0	不明	1	
底面	両端下がる	丸みあり	平坦	
図	44	45	46	
写真図版	58	59	59	
特記事項		半分以上が調査区外にかけられ完掘できなかった。		

登録遺構	SK226	SK227	SK228	
位置 (標高値) m	47	47	48	
検出状況	IV層	IV層	IV層	
重複関係	なし	SK210と重複する。SK227が古い。検出面で新旧を判定	なし	
形状	平面形 断面形	円形 逆台形	円形 逆台形	
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	149×170 64×69 85	132以上×291 62×129 90	179×201 95×157 98
長軸方向				
埋土	上位中央部は 黒褐色土・暗褐色土で、壁際からは黄褐色土や暗褐色土が下位まで堆積。最下部には薄く褐色土が入る。	壁際に褐色土を含み、上から褐色土、暗褐色土が堆積する。	上～中位は2枚の黒褐色土と壁際に地山崩落土の黄褐色土、それ以下は褐色土・黄褐色土が互層となって堆積。最下部の黄褐色土は掘りすぎか。	
杭穴数	1	1	6	
底面	平坦	凹凸あり	平坦	
図	46	43	46	
写真図版	59	55・59	60	
特記事項				



登録遺構	SK229	SK230	SK231
位置 (標高値) m	47	43	44
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK068・069と重複する。 新旧関係は不明	SK260と重複する。SK231 が新しい。土層断面で新 旧を判定
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	Y字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	362×98	194以上×88
	底部径 (cm)	315×11	115×18
	深さ (cm)	95	112
長軸方向	N-47° - E	N-27° - E	N-2° - W
埋土	上～中位は黒褐色土を含 む褐色土、以下は褐色土、 黄褐色土の順に堆積。	断面図、註記とも欠落	上位は黒褐色土、中位は 褐色土・暗褐色土、下位 は地山崩落土の黄褐色土、 最下部には暗褐色土が薄 く堆積している。
杭穴数	0	0	0
底面	凹凸あり	平坦?	大きな段差あり
図	46	19	46
写真図版	60	20・60	60
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK232	SK233	SK234
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK160と重複する。SK234 が古い。土層断面で新旧 を判定
形状	平面形	楕円形	円形
	断面形	V字形	逆台形
規模	開口部径 (cm)	130×280	267×95
	底部径 (cm)	22×225	245×16
	深さ (cm)	110	80
長軸方向	NS-0°	N-21° - W	
埋土	上位は褐色土や暗褐色土、 黒褐色土と黄褐色土の互 層などが堆積。中位以下 は黒褐色土と黄褐色土の 互層を挟み、最下部は明 黄褐色土が全体に薄く見 られる。	上位は炭化物粒を含む黒 褐色土、中位は暗褐色土、 中～下位は黄褐色土が堆 積。	上～中位は縦に入り込む 黒褐色土3層、中～下位 は地山崩落土主体の褐色 土や暗褐色土が堆積。
杭穴数	3	0	1
底面	ほぼ平坦	平坦	ほぼ平坦
図	47	47	36
写真図版	61	61	61
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK235	SK236	SK237
位置(標高値) m	43	43	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	溝状 溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 205×68 底部径(cm) 195×14 深さ(cm) 85	229×66 196×14 88	317×68 295×10 70
長軸方向	N-82° -W	N-52° -W	N-14° -W
埋土	上～中位は黄褐色土粒を含む黒色土と褐色土、下位は黒褐色土。	上位中央部は褐色土、壁際から中位までは黒色土、下位は黄褐色土や暗褐色土と褐色土の混合土が堆積。	上位は黄褐色土粒を含む黒色土、中～下位は黒褐色土主体で、部分的に褐色土ブロック等を含む。
杭穴数	0	0	0
底面	端部わずかに上がる	わずかに傾斜あり	全体に丸みあり
図	47	47	47
写真図版	61	62	62
特記事項	長軸方向に袋状有り	検出面(埋土上位)に黄褐色土がレンズ状に堆積	

登録遺構	SK238	SK239	SK240
位置(標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 V字形	溝状 溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径(cm) 193×50 底部径(cm) 197×10 深さ(cm) 62	300×85 250×12 100	194×39 182×14 60
長軸方向	N-18° -W	N-9° -E	N-81° -W
埋土	上位は黒褐色土、中位には褐色土を挟み、下位は黒褐色土ブロックを含む暗褐色土が見られる。	上位は黒褐色土2層と崩落土である暗褐色土、中位は褐色土で、下位2層は註記し忘れ。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒色土、中～下位は暗褐色土で、最下部は黄褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	平坦	平坦
図	48	48	48
写真図版	62	62	63
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK241	SK242	SK243
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 230×84 底部径 (cm) 210×25 深さ (cm) 90	237×56 225×12 67	176×44 158×7 65
長軸方向	N-19° -W	N-3° -W	N-1° -E
埋土	上～中位にかけては黒色土と壁際に黒褐色土等が、下位には黄褐色土ブロックを含む褐色土が堆積する。	上から、黄褐色土粒の混入割合の異なる黒褐色土2枚、褐色土、暗褐色土の順に堆積している。	上位は黒褐色土、中位以下は暗褐色土で、壁際に黄褐色土が見られる。
杭穴数	7	0	0
底面	ほぼ平坦	平坦	平坦
図	48	48	48
写真図版	63	63	63
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK244	SK245	SK246
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK246と重複する。SK245が古い。土層断面で新旧を判断	SK245と重複する。SK246が新しい。土層断面で新旧を判断
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	楕円形 Y字形	楕円形 Y字形
規模	開口部径 (cm) 200×60 底部径 (cm) 179×13 深さ (cm) 70	239×83 195×22 80	240×83 210×30 90
長軸方向	NS-0°	N-24° -W	N-22° -W
埋土	上～中位は黒褐色土、中～下位は褐色土が堆積。	上～中位は褐色土、黒褐色土、暗褐色土の順。中位は黒褐色土、下位は黒色土ブロックを含む褐色土である。	上位は褐色土や暗褐色土、中位は黒褐色土と暗褐色土の互層、下位は褐色土、暗褐色土の順に堆積する。
杭穴数	0	0	21
底面	平坦	端部わずかに上がる	平坦
図	48	48	48
写真図版	63・64	64	64
特記事項		検出面 (埋土上位) に黄褐色土が薄く堆積 長軸方向に袋状有り	検出面 (埋土上位) に黄褐色土がレンズ状に堆積 長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK247	SK248	SK249
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK148と重複する。SK247が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形	梅円形	溝状
	断面形	Y字形?	Y字形
規模	開口部径 (cm)	245×60以上	221×64
	底部径 (cm)	225×21	219×16
	深さ (cm)	105	72
長軸方向	N-22° -W	N-37° -W	N-13° -E
埋土	SK148を切る。上～中位にかけては黒褐色土や黄褐色土、褐色土が堆積。下位にかけては暗褐色土と黒褐色土が互層となる。	上から、黄褐色土粒が混入する黒褐色土、中～下位は2枚の褐色土が堆積。	黄褐色土粒を含む2枚の黒褐色土からなり、部分的に暗褐色・黄褐色の崩落土が見られる。
杭穴数	6	0	0
底面	両端部わずかに上がる	平坦	平坦で両端上がる
図	33	49	49
写真図版	40	64	64
特記事項	検出面 (埋土上～中位) に黄褐色土が厚く堆積 長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK250	SK251	SK252
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK253と重複する。SK250が古い。土層断面で新旧を判定。	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	Y字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	220以上×55以上	265×62
	底部径 (cm)	200×18	240×17
	深さ (cm)	85	70
長軸方向	N-3° -W	N-12° -W	N-10° -W
埋土	SK253に切られる。上から暗褐色土、褐色土、黒色土粒を含む黒褐色土の3層に分層した。	上位は黒褐色土2枚、中位も黒褐色土、下位は褐色土が堆積。壁際には黒斑のある黄褐色土が見られる。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は黒褐色土粒を含む褐色土と暗褐色土、下位は黒褐色土が主体となる。
杭穴数	5	5	0
底面	平坦	片側に傾斜する	ほぼ平坦
図	49	49	49
写真図版	65	65	65
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK253	SK254	SK255
位置 (標高値) m	42	000	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK250と重複する。SK253が新しい。土層断面で新旧を判断	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	Y字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	350以上×50以上	205×70
	底部径 (cm)	330×7	157×20
	深さ (cm)	100	110
長軸方向	N-29° -W	N-4° -W	N-39° -W
埋土	上位中央は黒褐色土2枚と壁際に暗褐色土が、中位には黄褐色土や黒褐色土が、下位は地山崩落土の褐色土が堆積する。	上から、黄褐色土ブロックなどを含む黒褐色土2枚、下位には褐色土である。	上から暗褐色土、黄褐色土、暗褐色土の順である。いずれも黄褐色土粒を含んでいる。
杭穴数	10	0	0
底面	片側に丸みを持ち傾斜する	わずかに段差あり	ほぼ平坦
図	49	50	50
写真図版	65	65	66
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK256	SK257	SK258
位置 (標高値) m	42	47	49
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK214と重複する。新旧関係は不明	SK259と重複する。SK258が新しい。土層断面で新旧を判定
形状	平面形	溝状	円形
	断面形	Y字形	逆台形
規模	開口部径 (cm)	310×60	143×150
	底部径 (cm)	295×7	58×67
	深さ (cm)	105	80
長軸方向	N-63° -E		
埋土	主に黒褐色土3枚が堆積。黄褐色土の混入の割合が異なっている。	上位中央は炭化物を含む黒色土、中位は褐色土で壁際は地山崩落土が堆積。下位は黄褐色土・褐色土が見られる。(SK214壁面での観察)	上～中位は黒褐色土、中位は褐色土や暗褐色土、下位は地山崩落土や黄褐色土・褐色土が堆積。
杭穴数	0	1	6
底面	凹凸持ち端部上がる	平坦	ほぼ平坦
図	50	44	50
写真図版	66	66	66
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK259	SK260	SK261
位置(標高値) m	49	44	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK258と重複する。SK259が古い。土層断面で新旧を判定	SK231と重複する。SK260が古い。土層断面で新旧を判定	なし
形状	平面形	溝状	楕円形
	断面形	Y字形	Y字形
規模	開口部径(cm)	311×57以上	242×83
	底部径(cm)	332×16	215×15
	深さ(cm)	95	104
長軸方向	N-52°-E	N-85°-W	N-38°-W
埋土	上位は黒褐色土、中位は黒褐色土、暗褐色土と壁際に地山崩落土が、下位は暗褐色土が堆積。	上位は炭化物粒を含む黒褐色土3枚、中位は黒褐色土、黄褐色土、中～下位は地山崩落土主体の褐色土である。	上位は暗褐色土、中～下位は中央に黒褐色土で、壁際から地山崩落土主体の黄褐色土が入る。
杭穴数	0	0	3
底面	平坦	平坦	平坦
図	50	46	50
写真図版	66	60・67	67
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK262	SK263	SK264
位置(標高値) m	45	45	45
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形	円形	溝状
	断面形	逆台形	Y字形
規模	開口部径(cm)	185×190	240×100
	底部径(cm)	90×95	212×27
	深さ(cm)	85	83
長軸方向		N-62°-W	N-2°-E
埋土	上～中位は数枚の黒褐色土と褐色土、中位には褐色土や暗褐色土を挟み、下位は地山崩落土主体の黄褐色土である。	上～中位は黒褐色土や壁際に黄褐色土が、中位には橙色土の地山崩落土、下位は明褐色土を挟んで黄褐色土が堆積する。	註記欠落
杭穴数	1	0	0
底面	平坦	平坦	平坦
図	51	51	51
写真図版	67	67	67
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK265	SK266	SK267
位置 (標高値) m	47	47	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK268と重複する。新旧は不明	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	円形 逆台形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	340×65 315×7 55	152以上×167 57×65 85
長軸方向	N-70° -W		
埋土	上～中位は暗褐色土・黄褐色土、中～下位は黒褐色土、壁際から地山崩落土の黄褐色土が堆積。	上～中位は黄褐色土・暗褐色土・黒(黒褐色)色土が、中～下位は黄褐色土、壁際から地山崩落土の褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土と暗褐色土、中～下位は黒褐色土と黄褐色土、壁際から黄褐色土ブロックが入り込む。
杭穴数	0	1	5
底面	大きい傾斜あり	わずかに丸み	わずかに丸み
図	51	52	52
写真図版	68	68	68
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK268	SK269	SK270
位置 (標高値) m	47	47	47
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK266と重複する。新旧は不明	なし	なし
形状	平面形 断面形	円形 逆台形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	110以上×154 69以上×80 160	311×25 325×7 77
長軸方向	N-53° -W		
埋土	上～中位は黄褐色土ブロックを含む黒褐色土で、壁際から地山崩落土が混じる。下位は地山崩落土の褐色土が主体。	最上位に黒褐色土、それより下は褐色土2枚である。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は暗褐色土、下位は黄褐色土が主体である。壁際に黄褐色土が見られるが、掘りすぎか。
杭穴数	3	0	0
底面	ほぼ平坦	中央に高まりあり	平坦
図	52	51	51
写真図版	68	69	69
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK271	SK272	SK273
位置(標高値)m	47	48	48
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm)	360×48	37以上×96
	底部径(cm)	339×14	23以上×59
	深さ(cm)	98	100
長軸方向	N-43°-W		N-2°-W
埋土	上位は黒褐色土と暗褐色土、中～下位は褐色土と明黄褐色土、下位は黒色土のブロックが厚く堆積。	IV層上面で検出。上位に黒褐色土と暗褐色土が、中位以下は地山崩落土を含む暗褐色土。	上位は黒褐色土で、壁際に褐色土が、中位は褐色土と黄褐色土が、下位には黄褐色土が見られる。
杭穴数	0	不明	0
底面	平坦	丸みあり	傾斜し波打つ
図	52	52	52
写真図版	69	69	70
特記事項		調査区境にかかり、全体像はつかめないが、他の陥し穴状遺構と同じ時期の土坑と思われる。	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK274	SK275	SK276
位置(標高値)m	48	48	48
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 逆台形	溝状 U字形
規模	開口部径(cm)	216×34	130以上×175
	底部径(cm)	233×7	85×108
	深さ(cm)	85	100
長軸方向			N-36°-W
埋土	上位は黒褐色土で中位に褐色土を挟み、下位は地山崩落土の暗褐色土が堆積。	上位は黒色土・暗褐色土、中位は黒褐色土2枚が堆積。中～下位は褐色土・黄褐色土の順となる。	上位は黒色土と暗褐色土、中位は暗褐色土と黄褐色土、中～下位は黒色土・黄褐色土で、最下部に黒色土が薄く入る。
杭穴数	0	4	0
底面	大きく傾斜する	平坦	平坦だったと思われる
図	53	53	53
写真図版	70	70	70
特記事項	長軸方向に袋状有り		



登録遺構	SK277	SK278	SK279
位置 (標高値) m	48	45	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	292×92 290×7 105	190×88 138×20 85
長軸方向	N-65° -W	N-15° -E	N-17° -E
埋土	上から黒褐色土、暗褐色土の順で、中位以下は黄褐色土のみ堆積。	最上部に黄褐色土粒を含む暗褐色土、上～中位は地山崩落土の黄褐色土で、下位はにぶい黄褐色土などの崩落土が混じる褐色土主体。	上～中位は黒褐色土と暗褐色土、下位も黒褐色土・暗褐色土がそれぞれ薄く堆積する。
杭穴数	0	0	4
底面	ほぼ平坦	ほぼ平坦	端部上がる
図	53	53	53
写真図版	71	71	71
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK280	SK281	SK282
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 (小) U字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	172×31 140×15 68	210×20 202×12 65
長軸方向	N-2° -E	N-45° -W	N-52° -W
埋土	上位は褐色土ブロックを含む黒褐色土、中位は黄褐色土、中～下位は褐色土が堆積。	上～下位にかけて3層の黒褐色土が堆積。部分的に黄褐色土ブロックを含む。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は暗褐色土と黄褐色土、中～下位は黄褐色土が堆積
杭穴数	0	2	0
底面	段差あり (掘りすぎ)	平坦	ほぼ平坦
図	53	54	54
写真図版	71	72	72
特記事項		長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK283	SK284	SK285
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	SK285と重複する。SK284が新しい。土層断面で新旧を判定	SK284と重複する。SK285が古い。土層断面で新旧を判定
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	240×45 215×11 80	207×62 206×16 95
長軸方向	N-30° -W	N-5° -E	N-22° -E
埋土	上下2枚の黒褐色土で、その間には壁際から入る暗褐色土が薄く堆積。	上～中位の中央は黒色土で、壁際から黒褐色土が入る。中位に褐色土・黄褐色土を挟み、下位には褐色土、最下部には黒褐色土が見られる。	SK284に切られる。上位は黒褐色土、中位は暗褐色土・褐色土、下位は黄褐色土と黒褐色土の互層となる。
杭穴数	0	0	3
底面	わずかに傾斜し細かい凹凸	平坦	平坦
図	54	54	54
写真図版	72	72	72
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK286	SK287	SK288
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK289と重複する。新旧は不明
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	200以上×65 370×75 360×20	205×67 197×19 70
長軸方向	N-9° -W	N-48° -E	N-9° -W
埋土	上位は黄褐色土粒を含む黒色土、中位は黒褐色土とにぶい黄褐色土、下位はしまりのない暗褐色土である。	上位は黒褐色土、中位は黒褐色土や黄褐色土、下位は黄褐色土などの崩落土が混入。壁際にも崩落土ブロック多い。最下部は黒褐色土が堆積。	上位は黒色土・暗褐色土・黒褐色土が、中位は黒褐色土や暗褐色土が、下位は黄褐色土などの明るい色調の土が薄く堆積している。
杭穴数	5	0	3
底面	平坦	両端部上がる	平坦
図	54	55	55
写真図版	73	73	73
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK289	SK290	SK291
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK288と重複する。新旧は不明	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 V字形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 182×44 底部径 (cm) 167×11 深さ (cm) 54	187×49 176×15 55	285×52 278×15 65
長軸方向	N-10° -E	N-9° -E	N-7° -W
埋土	上～中位は黒褐色土と暗褐色土2枚、下位には褐色土が堆積	3枚の黒褐色土からなる。中位の壁際に明黄褐色土が見られる。	上～中位は暗褐色土が、中位は褐色土・黄褐色土が、下位には黄褐色土が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	平坦	平坦	平坦
図	55	55	55
写真図版	73	73	74
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK292	SK293	SK294
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 楕円形 断面形 Y字形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 250×93 底部径 (cm) 227×35 深さ (cm) 70	245×55 220×7 115	274×40 255×10 63
長軸方向	N-8° -W	N-44° -W	N-25° -E
埋土	上位は黒褐色土、中位は褐色土や黄褐色土、下位も暗褐色土・褐色土主体。	上から黒褐色土・暗褐色土、間に黒褐色土を挟み、下位は褐色土数枚と暗褐色土が堆積。	上～中位は黒褐色土と暗褐色土、中位以下は地山崩落土の褐色土が基調となる。
杭穴数	5	0	0
底面	平坦	大きく波打つ	わずかに段差あり
図	55	56	56
写真図版	74	74	74
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK295	SK296	SK297
位置 (標高値) m	42	41	41
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	凹形 Y字形
規模	開口部径 (cm)	345×44	141×172
	底部径 (cm)	337×13	88×110
	深さ (cm)	70	80
長軸方向	N-19° - E		N-10° - E
埋土	上位は黒褐色土・暗褐色土主体、中位は暗褐色土、下位は黄褐色土・暗褐色土やそのブロックが堆積している。	上～中位は黒褐色土の単層、中位以下は黒褐色土と褐色土が見られる。下位の褐色土は砂っぽい。	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土で、中位以下は黒褐色土と褐色土の順となる。最下部は黒褐色土と暗褐色土の混合土。
杭穴数	0	3	0
底面	平坦	平坦	平坦
図	56	56	56
写真図版	75	75	75
特記事項	長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK298	SK299	SK300
位置 (標高値) m	41	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm)	340×35	190×60
	底部径 (cm)	325×6	180×30
	深さ (cm)	80	78
長軸方向	N-63° - W	N-19° - W	N-6° - E
埋土	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土で壁際には褐色土が、中位以下はにぶい黄褐色土、下位も同様の堆積である。	上位は黒褐色土、中位は暗褐色土、下位は地山崩落ブロックを含む暗褐色土である。	上～中位は黒褐色土・暗褐色土、中位は黄褐色土、下位は暗褐色土・黄褐色土の順である。
杭穴数	0	3	0
底面	ほぼ平坦	わずかに傾斜あり	ほぼ平坦
図	56	56	57
写真図版	75	76	76
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK301	SK302	SK303
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 逆台形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	207×69 195×22 80	217×60 225×28 70
長軸方向	N-50° -W	N-26° -W	N-40° -E
埋土	上～中位は黄褐色土粒を含む黒褐色土と暗褐色土が主体で、中位以下はブロック状の地山崩落土と、下位に薄く暗褐色土が見られる。	上～中位にかけては中央に黒褐色土、壁際から褐色土が入る。下位は暗褐色土ブロックを含む黄褐色土である。	上～中位は黄褐色土ブロックを含む黒褐色土、中位以下は暗褐色土が主体で、壁際には褐色土が見られる。
杭穴数	0	2	5
底面	ほぼ平坦	ほぼ平坦	ほぼ平坦
図	57	57	57
写真図版	76	76	77
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK304	SK305	SK306
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 U字形	楕円形 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	198×71 190×17 78	185×45 165×10 95
長軸方向	N-78° -W	N-45° -W	N-16° -W
埋土	上位中央に黒褐色土、壁際から暗褐色土、中位以下は褐色土、黄褐色土の順である。	上位は黒褐色土主体。中・下位は地山崩落土と思われる黄褐色土。	上位は中央に黒褐色土、壁際に黒色土と黄褐色土、中～下位は黄褐色土主体で、最下部に黒褐色土粒を含む褐色土が見られる。
杭穴数	3	0	3
底面	ほぼ平坦	端部持ち上がる	平坦
図	57	57	57
写真図版	77	77	77
特記事項			長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK307	SK308	SK309
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	285×45 250×10 70	252×33 256×11 60
長軸方向	N-2° -W	N-39° -E	N-6° -E
埋土	上位は黒褐色土・暗褐色土、中～下位は崩落土の褐色土である。	上位は黒褐色土・暗褐色土などの混合土主体、中位は暗褐色土、下位は黄褐色土ブロックを含む褐色土が堆積する。	上位は褐色土ブロック含む暗褐色土、中～下位は崩落土主体の褐色土。
杭穴数	0	4	0
底面	ほぼ平坦	傾斜し端部掘りすぎ	ほぼ平坦と思われる
図	57	58	58
写真図版	78	78	78
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK310	SK311	SK312
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	340×45 325×14 65	294×52 298×11 100
長軸方向	N-38° -W	N-34° -E	N-20° -W
埋土	上位は上から黒褐色土・暗褐色土、中位は暗褐色土2枚、下位は黒褐色土が基調である。	上位は褐色土ブロックを含む黒褐色土で、中位以下には黄褐色土を挟んで褐色土が堆積。	この周辺では最も深い。上位は黒褐色土主体で、中位は褐色土のブロックが入る。中～下位にはしまりのない黄褐色土が崩落する。
杭穴数	0	1	0
底面	ほぼ平坦だが小さな凹部あり	ほぼ平坦か	大きめの凹凸あり
図	58	58	58
写真図版	78	79	79
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構		SK313	SK314	SK315
位置 (標高値) m		42	42	42
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	溝状
	断面形	U字形	Y字形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	230×33	310×40	285×45
	底部径 (cm)	212×7	300×5	265×8
	深さ (cm)	65	115	75
長軸方向		N-38° - E	N-40° - W	N-60° - E
埋土		上から黒色土、褐色土2枚、黄褐色土の順で、全体的にしまりがない。	上位は暗褐色土・褐色土を含む黒褐色土で、中～下位も黒褐色土が堆積。	上位は黒褐色土と褐色土、中位は黄褐色土、下位は黒褐色土である。
杭穴数		4	0	0
底面		ほぼ平坦	わずかに傾斜する	平坦
図		58	58	59
写真図版		79	79	80
特記事項		長軸方向に袋状有り		

登録遺構		SK316	SK317	SK318
位置 (標高値) m		42	42	42
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	SK318とわずかに重複する。新旧は不明	SK317とわずかに重複する。新旧は不明
形状	平面形	溝状	溝状 (小)	楕円形
	断面形	U字形	U字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	320×70	182×38	277×110
	底部径 (cm)	310×20	145×9	225×23
	深さ (cm)	80	84	98
長軸方向		N-77° - E	N-31° - W	N-7° - E
埋土		上位は黒褐色土と褐色土、中位は黒褐色土・黄褐色土、下位は地山崩落土主体の褐色土である。	上位は黒褐色土・暗褐色土、中～下位は暗褐色土と黄褐色土、最下部は暗褐色土が堆積。	上位は黒褐色土主体、中位は暗褐色土と褐色土、下位は褐色土が2枚堆積する。
杭穴数		0	0	8
底面		細かい凹凸あり	平坦	若干波打つ
図		59	59	59
写真図版		80	80	80
特記事項		長軸方向に袋状有り		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK319	SK320	SK321
位置 (標高値) m	43	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK370と重複する。新旧は不明
形状	平面形 断面形	溝状 (小)	溝状 Y字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	214×85 200×35 70	200×45 190×13 60 120
長軸方向	N-12° - E	N-27° - W	N-32° - E
埋土	上位は炭化物粒を含む黒褐色土、中位は黒褐色土とブロック状の暗褐色土・褐色土、下位は暗褐色土が主体である。	上位は褐色土ブロックを含む黒褐色土と暗褐色土、中位は暗褐色土混入物の少ない黒褐色土、混合土であるにふい黄褐色土が堆積する。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土や暗褐色土、中位は暗褐色土と褐色土、下位はにふい黄褐色土と地山崩落ブロック、最下部に暗褐色土が見られる。
杭穴数	12	0	0
底面	平坦	平坦	大きく傾斜する
図	59	59	60
写真図版	81	81	81
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK322	SK323	SK324
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	231×77 229×12 70	410×34 440×14 82 46
長軸方向	N-12° - E	N-8° - W	N-2° - E
埋土	上位は黒褐色土と暗褐色土で部分的に褐色土ブロックが入り、中～下位は暗褐色土と明黄褐色土が主体。最下部に黒褐色土が薄く堆積している。	上位は暗褐色土と褐色土、中位は褐色土、下位は暗褐色土で、最下部に黒褐色土が堆積している。	上位は黒褐色土と褐色土、中位は褐色土ブロックを含む黄褐色土、下位も黄褐色土が堆積する。
杭穴数	0	0	0
底面	ほぼ平坦	緩く傾斜する	ほぼ平坦
図	59	60	60
写真図版	81	82	82
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	



登録遺構		SK325	SK326	SK327
位置 (標高値) m		42	42	42
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	溝状
	断面形	V字形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	235×40	380×40	256×61
	底部径 (cm)	205×8	340×5	228×21
	深さ (cm)	95	105	85
長軸方向		N-2° -W	N-13° -E	N-45° -W
埋土		註記欠落	4層に分層した。上から黄褐色土粒を含む黒褐色土、暗褐色土、褐色土で、中位以下は黒褐色土が厚く見られる。	上位は黒褐色土主体、中位は黒褐色土や黄褐色土ブロック、下位は黄褐色土が堆積している。10層は掘りすぎか。
杭穴数		1	0	4
底面		ほぼ平坦	段差持ち端部上がる	ほぼ平坦
図		60	60	61
写真図版		82	82	83
特記事項			長軸方向に袋状有り	

登録遺構		SK328	SK329	SK330
位置 (標高値) m		42	42	000
検出状況		IV層	IV層	IV層
重複関係		なし	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状	溝状
	断面形	Y字形	Y字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	345×80	260×70	280×40
	底部径 (cm)	335×4	240×8	260×4
	深さ (cm)	155	115	100
長軸方向		N-28° -W	N-50° -W	N-52° -W
埋土		上位は黒褐色土2枚、中位は黒褐色土や黄褐色土、褐色土ブロックの互層、下位は地山崩落土と思われる黄褐色土で、最下部にはわずかに黒褐色土が見られる。	上位は3枚の黒褐色土が、中位は褐色土と黒褐色土の混合土等が、それより下は砂粒を含む褐色土が堆積。	上位は暗褐色土の下に黒褐色土、中位は暗褐色土やそれと黄褐色土の混合土、下位は砂粒を含む褐色土である。
杭穴数		0	0	0
底面		傾斜あり	ほぼ平坦	凹凸あり
図		61	61	61
写真図版		83	83	83
特記事項				

登録遺構	SK331	SK332	SK333
位置(標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK369と重複する。新田は不明
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	溝状 Y字形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm) 280以上×50 底部径(cm) 270×7 深さ(cm) 75	310×72 300×10 90	265×53 150×8 95
長軸方向	N-22° -W	N-18° -W	NS-0°
埋土	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土と灰黄褐色土、中～下位はそれぞれ褐色土が堆積する。下層のほうにこりが強い。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土2枚と褐色土ブロック、中～下位はそれぞれ褐色土が堆積する。下層のほうにこりが強い。	SK369と重複。上から黒褐色土2枚、中位以下は地山崩落土と思われる暗褐色土2枚が堆積。
杭穴数	0	0	0
底面	端部わずかに上がる	ほぼ平坦、段差は廻りすぎ	大きな凹凸あり
図	61	62	62
写真図版	84	84	84
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	

登録遺構	SK334	SK335	SK336
位置(標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK335と重複する。SK334が古い。検出面で新旧を判定	SK334と重複する。SK335が新しい。検出面で新旧を判定	なし
形状	平面形 溝状 断面形 Y字形	溝状 V字形	楕円形 V字形
規模	開口部径(cm) 230×60 底部径(cm) 213×17 深さ(cm) 75	270×40 253×3 118	217×105 200×8 105
長軸方向	N-33° -E	N-53° -W	N-9° -E
埋土	上～中位にかけては2枚の黒褐色土が主体で、壁際に黒色土や褐色土を含む。下位は暗褐色土ブロックを含む黄褐色土が堆積。	上位は褐色土・暗褐色土、中位以下は褐色土、黒褐色土、黄褐色土の順に堆積。下位ほど黄褐色土粒を多く含む。	上位は褐色土・黒褐色土、中位は褐色土粒を含む黒褐色土と壁際から褐色土、下位は褐色土が堆積、最下部には黒褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	8
底面	ほぼ平坦	段差あり	平坦
図	62	62	62
写真図版	84	85	85
特記事項		長軸方向に袋状有り	検出面(埋土上位)に黄褐色土が堆積 長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK337	SK338	SK339
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK340と重複する。SK339が古い。土層断面で新旧を判定
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	Y字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	280×60	186×70
	底部径 (cm)	170×13	172×25
	深さ (cm)	90	105
長軸方向	N-6° -W	N-16° -E	N-1° -E
埋土	上から黒褐色土、混合土の暗褐色土、褐色土粒を含む黒褐色土を挟んで、下位は褐色土である。	註記欠落	上から黒褐色土、褐色土、黄褐色土、暗褐色土が斜めに堆積している。
杭穴数	0	2	0
底面	段差あり (掘りすぎ)	ほぼ平坦	両端上がる
図	62	63	63
写真図版	85	85	86
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK340	SK341	SK342
位置 (標高値) m	43	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK339と重複する。SK340が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	242×65	283×55
	底部径 (cm)	235×15	260×13
	深さ (cm)	110	63
長軸方向	N-46° -E	N-15° -E	N-7° -E
埋土	上～中位は斜位方向に黒褐色土、暗褐色土、黒褐色土の順に堆積。下位は褐色土と暗褐色土が見られる。若干底面に掘りすぎあり。	上位は黒褐色土、中位は黒褐色土・褐色土・黄褐色土のブロックなど、下位は褐色土が堆積する。	上位は黒褐色土2枚と壁際から褐色土ブロックが、中～下位は崩落土主体の褐色土と黄褐色土が堆積。最下部に薄い褐色土あり。
杭穴数	0	3	0
底面	両端上がる	ほぼ平坦	平坦
図	63	63	63
写真図版	86	86	86
特記事項	長軸方向に袋状有り	(放射線炭素年代測定) 炭化物 (埋土1層) 4,840±30 【加速器分析研究所】	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK343	SK344	SK345
位置(標高値) m	43	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK349と重複する。SK343が新しい。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	楕円形 Y字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	225×82 220×48 190×8 70	215×107 200×24 90
長軸方向	N-1° -W	N-30° -E	N-8° -E
埋土	上～中位は黒褐色土、それより下は褐色土。	上位は黒褐色土・暗褐色土・黄褐色土、中位は黄褐色土、下位は暗褐色土・黒褐色土の順である。	上位は黄褐色土、黒褐色土と暗褐色土の互層、中位以下は褐色土で、最下部にもしまりのない褐色土が見られる。
杭穴数	4	0	3
底面	ほぼ平坦	平坦で端部上がる	平坦で両端部上がる
図	63	64	64
写真図版	87	87	87
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK346	SK347	SK348
位置(標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 V字形	溝状 Y字形
規模	開口部径(cm) 底部径(cm) 深さ(cm)	243×75 220×27 100	325×70 305×7 110 80
長軸方向	N-68° -W	N-29° -E	N-21° -W
埋土	上～中位は黒褐色土3枚、それより下は地山崩落土の褐色土である。	上位は黒褐色土と褐色土で部分的に暗褐色土ブロック入る。中～下位は地山崩落土主体の褐色土、最下部に黒褐色土が堆積。	上～中位は黒褐色土、壁際に褐色土などが入る。中～下位は地山崩落土主体の褐色土や黄褐色土が見られ、最下部には黒褐色土が堆積。
杭穴数	1	0	3
底面	段差あり(掘りすぎ)	両端部上がり丸み持つ	わずかに傾斜あり
図	64	64	64
写真図版	87	88	88
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK349	SK350	SK351
位置 (標高値) m	43	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	SK343と重複する。SK349が古い。土層断面で新旧を判定	なし	なし
形状	平面形	楕円形	溝状
	断面形	V字形?	U字形
規模	開口部径 (cm)	不明	210×37
	底部径 (cm)	不明	192×8
	深さ (cm)	79	90
長軸方向	N-1° -W	N-3° -W	N-22° -W
埋土	上～中位は黒褐色土・暗褐色土・褐色土の互層で、それより下は褐色土と黒褐色土の水平堆積。	上～中位は黒褐色土2枚と褐色土、中位は褐色土と黄褐色土、下位は褐色土と暗褐色土が堆積。	上～中位は黒褐色土、以下暗褐色土、褐色土が見られる。
杭穴数	0	0	0
底面		平坦	平坦
図	63	65	65
写真図版	87	88・91	88
特記事項	SK343の断面図で検出した。		長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK352	SK353	SK354
位置 (標高値) m	42	43	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形	楕円形	溝状
	断面形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	242×105	388×36
	底部径 (cm)	224×30	380×9
	深さ (cm)	95	92
長軸方向	N-43° -E	N-3° -E	N-4° -E
埋土	上～中位は黒褐色土で、壁際主体に褐色土・暗褐色土のブロックが入る。中位は褐色土や黄褐色土の互層、下位には褐色土・黄褐色土が堆積。壁と底面は掘りすぎている。	上位は黒褐色土が主体で、中位は褐色土・暗褐色土・黒褐色土が混在する。下位はにぶい黄褐色土など明るめの色調が多い。最下部には黒色土が明瞭。	上位は褐色土粒を含む黒褐色土と暗褐色土、中位以下は地山崩落土主体の褐色土である。
杭穴数	3	20	0
底面	段差あり (掘りすぎ)	平坦	両端上がる
図	65	64	65
写真図版	88・89	89	89
特記事項	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK355	SK356	SK357
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 V字形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 257×72 底部径 (cm) 213×15 深さ (cm) 95	297×56 286×20 70	245×65 235×15 75
長軸方向	N-6° -W	N-3° -E	N-33° -W
埋土	上～中位は黄褐色土小ブロックを含む黒褐色土と暗褐色土、以下は暗褐色土、褐色土が堆積。底面は掘りすぎている。	上～中位は3枚の黒褐色土が主体。中～下位は暗褐色土ブロックを含む黄褐色土である。	上位中央は黒色土、壁際に黒褐色土・暗褐色土、中位は黒褐色土、下位は崩落土主体の黄褐色土が堆積。
杭穴数	0	1	0
底面	平坦 (段差は掘りすぎ)	極めて平坦	ほぼ平坦
図	65	65	65
写真図版	89	90	90
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK358	SK359	SK360
位置 (標高値) m	42	43	43
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 溝状 断面形 V字形	溝状 V字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 220×36 底部径 (cm) 210×10 深さ (cm) 70	300×52 285×7 105	262×87 267×22 95
長軸方向	N-32° -W	N-50° -W	N-35° -E
埋土	上～中位は黒褐色土と暗褐色土、中位は黒色土、下位は褐色土が堆積する。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土と褐色土、中位以下は地山崩落土主体の黄褐色土、最下部には黒褐色土が見られる。	上位中央は黒褐色土、壁際には暗褐色土、中位は褐色土・暗褐色土・黒褐色土が混在。下位は褐色土・暗褐色土で、最下部には黄褐色土が薄く見られる。
杭穴数	0	0	3
底面	平坦	両端上がる	ほぼ平坦
図	66	66	66
写真図版	90	90	91
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

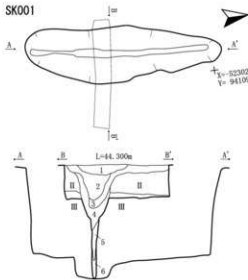
登録遺構	SK361	SK362	SK363
位置 (標高値) m	43	43	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	楕円形 U字形	溝状 U字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	200×90 155×32 100	127×147 80×90 85
長軸方向	N-21° -W		N-3° -E
埋土	上～中位は黒褐色土3枚、それより下も黒褐色土主体であるが、黄褐色土ブロックを部分的に含む。	上～中位は白色粒子等を含む黒褐色土主体。中～下位は黒褐色土・暗褐色土・にぶい黄褐色土の順。	上位は黒褐色土・褐色土、中位は黒褐色土と暗褐色土ブロック、下位は暗褐色土と黄褐色土が堆積。
杭穴数	3	1	4
底面	ほぼ平坦だが両端上がる	ほぼ平坦	わずかに傾斜する
図	66	66	66
写真図版	91	91	88・91
特記事項	長軸方向に袋状有り		埋土中位から石織出土

登録遺構	SK364	SK365	SK366
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	なし
形状	平面形 断面形	溝状 Y字形	溝状 V字形
規模	開口部径 (cm) 底部径 (cm) 深さ (cm)	188×49 158×15 65	280×50 265×10 90
長軸方向	N-5° -W	N-62° -E	N-31° -W
埋土	上位は上から黒褐色土・暗褐色土、中位は地山崩落土である褐色土、下位はにぶい黄褐色土が堆積。	上位は黄褐色土粒を含む黒褐色土、中位は褐色土・暗褐色土が主体。下位は黒褐色土が見られる。	上位は黒色土・黒褐色土・暗褐色土が、中位は黒褐色土・褐色土が、下位は暗褐色土が堆積。最下部に薄い砂質の暗褐色土あり。
杭穴数	0	0	0
底面	極めて平坦	平坦	段差、凹凸あり
図	66	67	67
写真図版	92	92	92
特記事項		長軸方向に袋状有り	長軸方向に袋状有り

登録遺構	SK367	SK368	SK369
位置 (標高値) m	42	42	42
検出状況	IV層	IV層	IV層
重複関係	なし	なし	SK333と重複する。新旧は不明
形状	平面形	溝状	溝状
	断面形	V字形	V字形
規模	開口部径 (cm)	238×52	240×53
	底部径 (cm)	225×20	140×8
	深さ (cm)	85	75
長軸方向	N-56° -W	N-13° -E	N-15° -E
埋土	上位は黒色土・黒褐色土・暗褐色土・褐色土が混在。中位は地山崩落土の黄褐色土、下位は黒褐色土が見られる。	上位中央は黒色土、壁際から混合土である暗褐色土、中位は黒褐色土・褐色土、下位は崩落土の黄褐色土や暗褐色土が堆積。最下部にはにぶい黄褐色土が見られる。	SK333と重複。埋土区別できず。
杭穴数	5	3	0
底面	平坦	わずかに傾斜する	平坦
図	67	67	62
写真図版	92	93	84
特記事項	長軸方向に袋状有り		

登録遺構	SK370	
位置 (標高値) m	42	
検出状況	IV層	
重複関係	SK321と重複する。新旧は不明	
形状	平面形	溝状
	断面形	Y字形
規模	開口部径 (cm)	340×78
	底部径 (cm)	170×15
	深さ (cm)	120
長軸方向	N-22° -E	
埋土	SK321と重複。埋土区別できず。	
杭穴数	0	
底面	ほぼ平坦	
図	60	
写真図版	81	
特記事項		

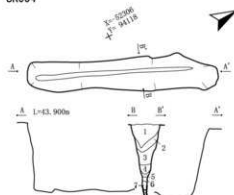




## SK001

1. 101K2/1 黒色 しまり・粘性共にやや硬
2. 101K3/2 黒褐色 しまり・粘性共にあり 土層の再堆積土
3. 101K3/2 黒褐色 しまり・粘性共にあり 地山ブロック少量含む
4. 101K3/2 黒褐色 しまり・粘性共にあり 地山ブロック少量含む
5. 2. 017/8 黄色 しまりやや硬 粘性あり 地山崩落土と黒褐色の混合土
6. 2. 017/8 黄色 しまりやや硬 粘性やや硬 地山崩落土

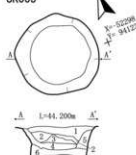
## SK004



## SK004

1. 101K3/1 黒色 しまり・粘性共にあり 地山小ブロック少量含む
2. 2. 017/8 黄色 しまり101K3/1黒色の混合土 しまりやや硬 粘性あり
3. 2. 017/8 黄色 しまりやや硬 粘性あり 地山崩落土
4. 101K5/2 灰黄褐色 しまりやや硬 粘性やや硬 地山小ブロック少量含む
5. 2. 017/8 黄色粘土 しまり・粘性共に密 地山崩落土
6. 101K5/2 灰黄褐色 しまりやや硬 粘性やや硬 地山小ブロック少量含む
7. 2. 017/8 黄色粘土 しまり・粘性共に密 地山崩落土
8. 101K3/2 黒褐色 しまり・粘性共にあり 炭化物とんど無し

## SK005

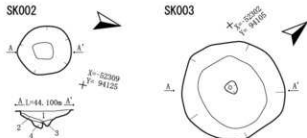


## SK005

1. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりかなり硬 粘性やや硬 黒褐色土ブロック含む
2. 101K6/8 褐色 シルト しまりやや硬 粘性密 黒色土ブロック含む
3. 101K2/1 黒色 シルト しまりやや硬 粘性密
4. 2層と同じ
5. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりやや硬 粘性密 明褐色土ブロック含む
6. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりやや硬 粘性密

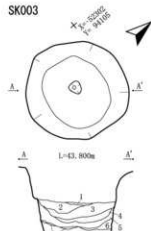
## SK007

1. 101K2/2 黒褐色 粘土 しまり密 粘性密 炭化物を含む
2. 101K3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性やや硬
3. 101K2/2 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密
4. 101K3/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山崩落土
5. 101K3/4 暗褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山ブロックと黒褐色土の混合



## SK002

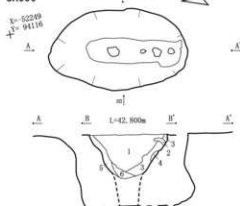
1. 7. 01K2/3 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性密 白色粒むづかに含む
2. 7. 01K2/3 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性密 褐色土ブロック含む
3. 7. 01K3/2 暗褐色 シルト しまり硬 粘性やや硬 褐色土ブロック含む
4. 101K4/4 褐色 シルト しまり密 粘性やや硬



## SK003

1. 101K3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 暗褐色土ブロック含む
2. 101K4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 暗褐色土粒を含む
3. 101K3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 暗褐色土粒を含む
4. 101K3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土粒を含む
5. 101K5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 炭化物なし
6. 101K3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒を含む
7. 101K5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 層より暗い色調

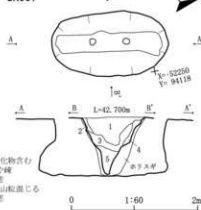
## SK006



## SK006

1. 101K2/2 黒褐色 粘土 しまり密 粘性密 炭化物を含む
2. 101K3/4 暗褐色 シルト しまり密 粘性密
3. 101K2/3 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性やや硬
4. 101K3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密
5. 101K3/4 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性やや硬 地山粒・地山ブロック含む
6. 101K2/2 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山ブロック含む

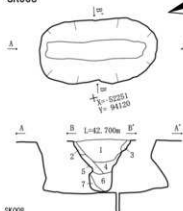
## SK007



第9図 SK001~007

2 土坑と陥し穴状遺構

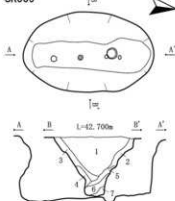
SK008



SK008

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土 炭化物含む
2. 10YR5/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土 地山和含む
3. 2層に同じ
4. 10YR4/4 褐色 粘土 しまり密 粘性土 地山と1層の混合
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや疎 粘性土
6. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまり密 粘性土 地山と1層の混合
7. 10YR3/3 暗褐色 粘土 しまり密、粘性土 地山ブロック含む

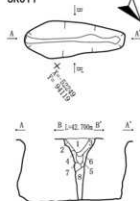
SK009



SK009

1. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまり密 粘性土 炭化物、地山和含む
2. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土 地山ブロック含む
3. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土
4. 10YR5/6 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土や疎
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや疎 粘性土
6. 10YR4/6 褐色 粘土 しまり密 粘性土や疎 地山和含む
7. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土 白色和含む

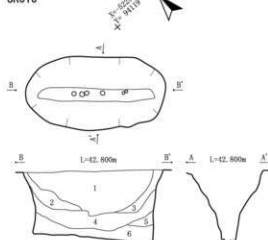
SK011



SK011

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土や疎 地山和含む
2. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土
3. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりやや疎 粘性土 地山ブロック含む
4. 10YR2/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土 地山ブロック多く含む
5. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土 6.5層に同じ
7. 10YR4/4 暗褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土 地山和含む
8. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまりやや疎 粘性土や疎 地山ブロック含む

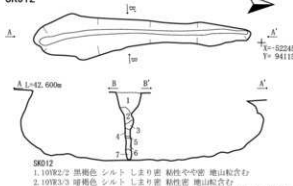
SK010



SK010

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土や疎 炭化物、黒褐色土ブロック含む
2. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりやや疎 粘性土
3. 2層に同じ
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまり密 粘性土
5. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり密 粘性土
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまり密 粘性土や疎 礫を含む

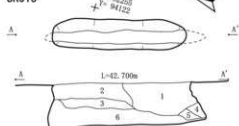
SK012



SK012

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土や疎 地山和含む
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性土 地山和含む
3. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性土 地山ブロックと地山和を含む
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性土
5. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり疎 粘性土 地山崩落土含む
6. 10YR5/8 黄褐色 粘土 しまり疎 粘性土
7. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや疎 粘性土

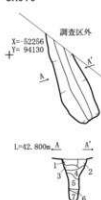
SK013



SK013

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土や疎 地山和含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性土 地山和含む
3. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性土 地山和含む
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性土 地山ブロック含む
5. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまりやや疎 粘性土や疎
6. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやや疎 粘性土や疎 地山和多く含む

SK016



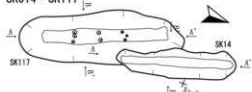
SK016

1. 10YR2/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土 褐色土含む
2. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりやや疎 粘性土 褐色土含む
3. 10YR2/2 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土や疎 地山和含む
4. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性土 黄褐色土和含む
5. 10YR4/4 褐色 砂質粘土 しまり疎 粘性土 黄褐色土ブロック含む
6. 10YR4/6 褐色 粘土 しまり密 粘性土
7. 10YR4/4 褐色 粘土 しまり疎 粘性土 黄褐色土和含む

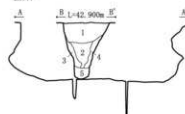
0 1:60 2m

第10図 SK008~013、SK016

## SK014・SK117



## SK117



## SK117

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性やや硬 白色粒を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり密 粘性密
3. 10YR5/8 黄褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまり密 粘性密 黒褐色との混合土を含む
5. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまり硬 粘性密 地山粒を含む

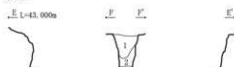
## SK014



## SK014

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性密 炭化物、礫、地山粒を含む
2. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山粒、地山ブロックを含む
3. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山粒を含む
4. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性密
5. 10YR4/4 褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密

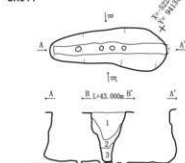
## SK028



## SK028

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり密 粘性やや硬 炭化物や地山粒を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや硬 粘性密 地山粒を含む
3. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや硬 粘性密
4. 10YR4/4 褐色 シルト しまり密 粘性密 地山粒を含む

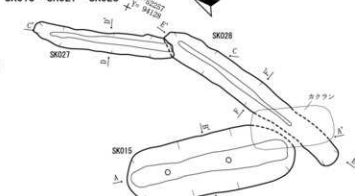
## SK017



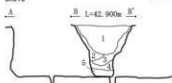
## SK017

1. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山ブロックを含む
2. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまり密 粘性稀 白色粒を含む礫層土
3. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり硬 粘性密 褐色土ブロックが底状に入る

## SK015・SK027・SK028



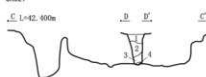
## SK015



## SK015

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性やや硬 炭化物、礫を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 褐色土ブロックを含む
3. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまり密 粘性密
4. 10YR4/6 褐色 粘土 しまり硬 粘性密
5. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密

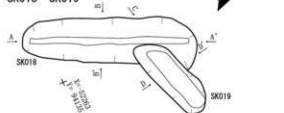
## SK027



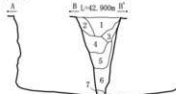
## SK027

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性やや硬 炭化物や地山ブロック等を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり密 粘性密 白色粒、地山粒を含む
3. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやや硬 粘性密
4. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山に似る

## SK018・SK019



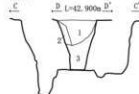
## SK018



## SK018

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性密 炭化物、地山粒を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 地山粒を含む
3. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山粒、地山ブロックを含む
4. 10YR4/4 褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 礫層土
5. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 礫層土
6. 10YR5/8 黄褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密
7. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり硬 粘性密

## SK019



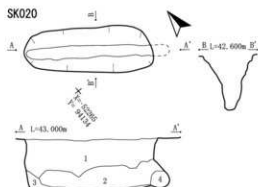
## SK019

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性稀 地山粒を含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性密 地山粒を含む
3. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり密 粘性密 地山ブロック、地山粒を含む

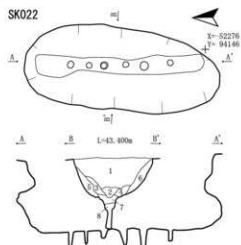


第11図 SK014・SK015、SK017~019、SK027・SK028、SK117

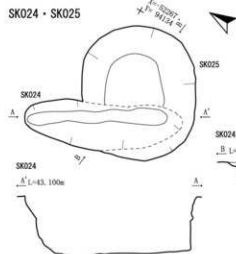
2 土坑と陥し穴状遺構



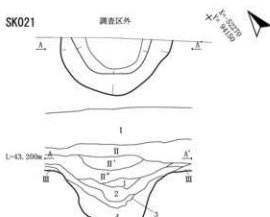
- SK020**
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや稀 粘性やや稀 炭化物含む
  2. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりやや稀 粘性密
  3. 10YR4/4 褐色 シルト しまり密 粘性密 白色粒含む
  4. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山粒含む



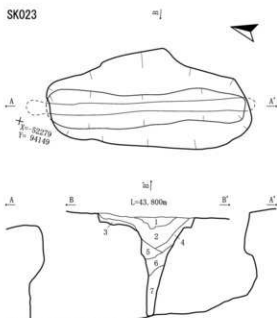
- SK022**
1. 7.5YR3/2 黒褐色 シルト しまり密 粘性やや密 炭化物含む
  2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり稀 粘性密 地山ブロック含む
  3. 10YR4/4 黒褐色 シルト しまり稀 粘性密 1層と地山の混合土
  4. 3層とはほぼ同じで薄い1層の割合8割
  5. 10YR4/6 褐色 シルト しまり稀 粘性密 黄褐色土土体で1層と地山の混合土
  6. 10YR4/6 褐色 シルト しまり稀 粘性密 地山玉穿
  7. 10YR5/8 黄褐色 シルト しまりかなり稀 粘性密 腐葉土
  8. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり稀 粘性密



- SK024・SK025**
1. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりやや稀 粘性やや稀 白色粒含む
  2. 10YR4/4 褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山粒と地山ブロック含む
  3. 3層と同じ
  4. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや稀 粘性密 地山ブロック含む
  5. 10YR2/1 黒褐色 粘土 しまり稀 粘性密 地山ブロック含む
  6. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや稀 粘性密 炭化物含む
  7. 10YR3/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 腐葉した地山と1層の混合土



- SK021**
- I. 10YR2/1 黒色 しまり・粘性ともにやや稀 炭土・腐葉土
  - II. 10YR3/3 暗褐色 しまり・粘性ともにあり 地山小ブロックを含む
  - III. 10YR3/3 暗褐色 しまり・粘性ともにあり 炭和物無し SK001の1層に対応
  - IV. 10YR3/3 暗褐色 しまり・粘性ともにあり 土質は1層と同じ
  - V. 2.5YR/8 黄褐色 しまり・粘性ともに密 腐葉土抽出
  1. 2.5YR/4 に近い黄色 しまり・粘性ともにあり 地山小ブロック微量含む
  2. 10YR3/3 暗褐色 しまり・粘性ともにあり 地山小ブロック少量含む
  3. 10YR3/3 に近い黄褐色 しまり・粘性ともにあり 地山粘土ブロック含む
  4. 2.5YR/6 明黄褐色 しまりやや稀 粘性あり 地山腐葉土 黄色土を現状に含む

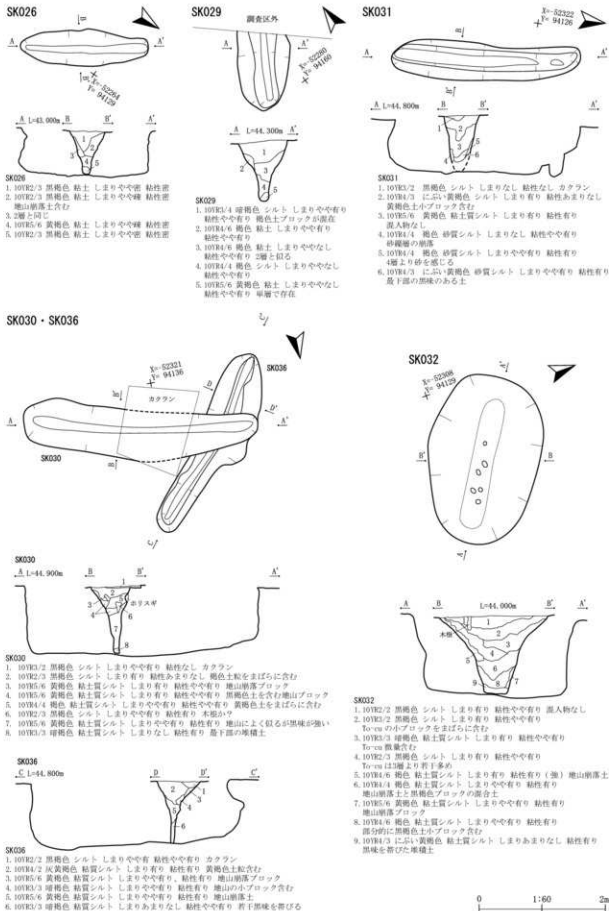


- SK023**
1. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性稀
  2. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや稀 粘性やや稀 炭化物と鐵、地山粒含む
  3. 10YR4/6 褐色 粘土 しまり稀 粘性やや密
  4. 10YR4/6 褐色 粘土 しまり稀 粘性密 地山粒と2層が現状に混入
  5. 3層とはほぼ同じ 薄い地山粒の割合が高い
  6. 10YR4/6 褐色 シルト しまり稀 粘性密 腐葉土
  7. 10YR4/4 褐色 シルト しまり稀 粘性密 地山ブロック含む

- SK024・SK025**
1. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりやや稀 粘性やや稀 白色粒含む
  2. 10YR4/4 褐色 粘土 しまり密 粘性密 地山粒と地山ブロック含む
  3. 3層と同じ
  4. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや稀 粘性密 地山ブロック含む
  5. 10YR2/1 黒褐色 粘土 しまり稀 粘性密 地山ブロック含む
  6. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや稀 粘性密 炭化物含む
  7. 10YR3/3 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 腐葉した地山と1層の混合土

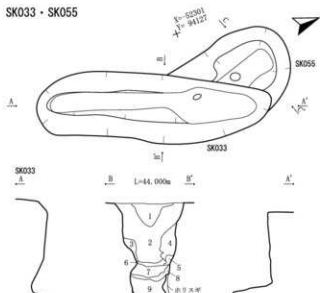
0 1:60 2m

第12図 SK020～025



第13図 SK026、SK029～032、SK036

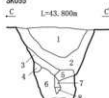
SK033・SK055



SK033

- 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土をごくわずかに含む
- 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 炭人物なし
- 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土との混合
- 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
- 10YR2/2 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 黄褐色土小ブロック含む
- 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黒褐色土が碎状に入る
- 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 褐色土小ブロック含む
- 10YR5/4 に近い黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 濃い色調の最下部の堆積土

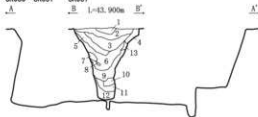
SK055



SK055

- 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り ズラザラした感あり
- 10YR3/1 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 炭人物なし
- 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
- 10YR2/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り ブロック状
- 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土小ブロック含む
- 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土主体
- 10YR4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り やわらかい
- 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 炭人物なし
- 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 最下部の堆積土

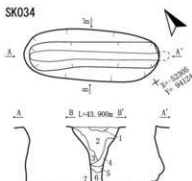
SK035・SK037



SK037

- 10YR4/4 褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黒褐色土を含む
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土を粗状に含む
- 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黒褐色土をブロック状に含む
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
- 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 3層より黒褐色土の混入少ない
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土を含む
- 10YR4/4 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黒褐色土が混入
- 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 黒褐色土がブロック状に混入
- 3層に同じ
- 8層に同じ
- 11層に同じ
- 12層に同じ
- 13層に同じ

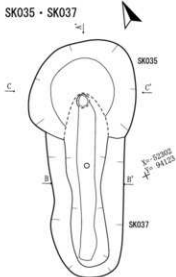
SK034



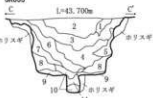
SK034

- 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性やや有り ロームブロック
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒まばらに含む
- 10YR2/2 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
- 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落ブロック等の混入多い
- 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまりやや有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
- 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりあまなし 粘性有り 黄褐色土と地山ブロックの混合
- 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性有り

SK035・SK037



SK035



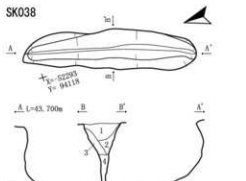
SK035

- 10YR3/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り カクラン
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒をまばらに含む
- 10YR2/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒を全体の面に含む
- 10YR3/4 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土、黒褐色土の混合
- 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性強く有り 地山崩落ブロック
- 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土をまばらに含む
- 10YR3/2 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土と地山崩落土の混合土
- 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性強く有り 地山崩落土で粘性強い
- 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性強く有り 褐色土粒を含む
- 10YR3/4 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り しまりなくやわらかい
- 10YR3/2 暗褐色 粘土質シルト しまりあまなし 粘性有り 副穴埋土



第14図 SK033~035、SK037、SK055

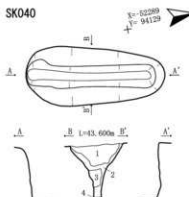
SK038



SK038

1. 10YR2/2 黒褐色 粘土 しまりやや疎 粘性密 炭化物、地山粘含む
2. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまり疎 粘性密 地山粘含む
3. 10YR3/3 球褐色 粘土 しまり疎 粘性密 地山ブロック含む
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまり疎 粘性密

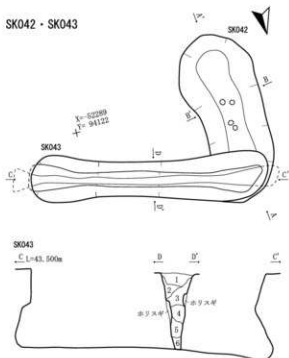
SK040



SK040

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性なし 層下部に褐色土粒を含む
2. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土主体
3. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り  
黒褐色土と黄褐色土の混合土
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り  
最下部の堆積土だけの黒味が無い

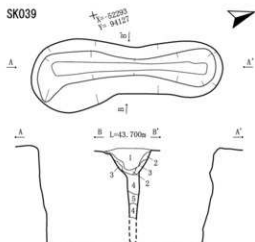
SK042・SK043



SK043

C L=43.500m

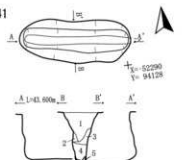
SK039



SK039

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりありなし 粘性有り 遺人物なし
2. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土粒をまばらに含む
3. 10YR4/3 に近い黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
4. 10YR3/1 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土ブロックを全体に含む
5. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土ブロックの混入少ない

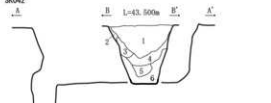
SK041



SK041

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り
2. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりなし 粘性有り
3. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまりなし 粘性有り 地山崩落土含む
4. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 10YR5/8 黄褐色 粘土 しまりやや有り 粘性有り

SK042



SK042

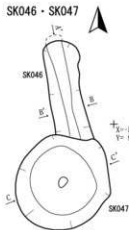
1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR3/4 球褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
3. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土と褐色土の混合
4. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土と褐色土の混合  
褐色土粒及び小ブロックを含む
5. 10YR3/4 球褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土と黒褐色土の混合
6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック

SK043

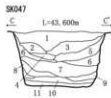
1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を全体に含む
3. 10YR3/4 球褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロックを含む
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色より褐色調が明るい
5. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土を全体に含む
6. 10YR3/3 球褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色より黒味を帯びる

0 1:60 2m

## SK046・SK047



## SK047



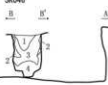
## SK047

1. 10YR2/1 黒色 シルト しまり有り 粘性やや有り 白色粒子を含む
2. 10YR2/2 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土粒をまばらに含む
3. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒をまばらに含む
4. 10YR2/4 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土小ブロックを含む
5. 10YR2/1 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒をまばらに含む
6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土と黒褐色土との混合土
7. 10YR2/2 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 若干砂を含む
8. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色と黄褐色土の混合土
9. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土で粘性強い
10. 10YR4/3 に近い黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黒味を帯びる
11. 10YR5/4 に近い黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 10層より黒味なし

## SK046・SK047

A L=43.700m

## SK046



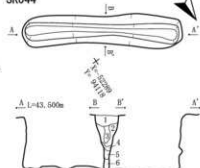
## SK046

1. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりなし 粘性なし カガラシ
2. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土を含む
3. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒をブロッケン状に含む
4. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 最下層に黒色土が入る

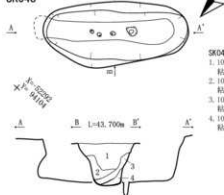
## SK044

1. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粒を全体に含む
2. 10YR3/4 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土粒を含む
3. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粒との混合土
4. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土と褐色土の混合土
5. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土
6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 高層より黒味あり

## SK044



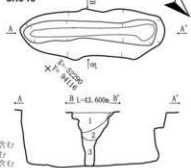
## SK048



## SK048

1. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
2. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土との混合土
3. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土及びブロックを含む
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色と黄褐色土の混合土

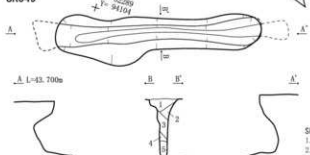
## SK045



## SK045

1. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土をまばらに含む
2. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土ブロックを含む
3. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土粒を全体に含む

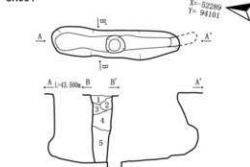
## SK049



## SK049

1. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒を明確に含む
2. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土ブロックを含む
3. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粒を全体に含む
4. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粒をまばらに含む
5. 10YR2/1 黒色 シルト しまりあまりなし 粘性有り 褐色土小ブロックを含む

## SK051



## SK051

1. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土をまばらに含む
2. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロックを含む
3. 10YR2/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土小ブロックを含む
4. 10YR2/2 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粒をまばらに含む
5. 10YR3/4 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土との混合

0 1:60 2m

第16図 SK044~049, SK051

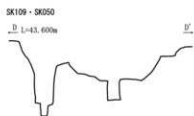
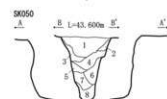


## SK109・SK050



- SK109
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし
  2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土を含む
  3. 1層に似るが、褐色土を軟状に含む
  4. 1層に似るが、3層よりその混入割合が低い
  5. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 混入割合なし
  6. 101R4/3 濃い黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 暗褐色土を含む

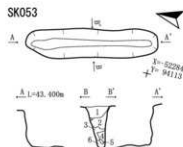
## SK050



## SK050

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり密 粘性密 炭化物、地山を含む
2. 101R3/3 暗褐色 粘土 しまり疎 粘性密 地山を含む
3. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや疎 粘性密
4. 101R2/3 黒褐色 粘土 しまりやや疎 粘性密
5. 101R5/8 黄褐色 粘土 しまりやや疎 粘性密
6. 101R3/3 暗褐色 粘土 しまり疎 粘性密 地山プロックを含む
7. 101R3/3 暗褐色 粘土 しまり疎 粘性密 地山を含む
8. 101R5/6 黄褐色 粘土 しまり疎 粘性密

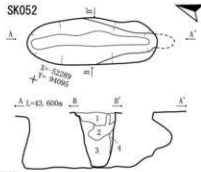
## SK053



## SK053

1. 101R2/3 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土をまばらに含む
2. 101R3/2 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土と黒褐色土の混入
3. 101R4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土
4. 101R4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 2層より黒味抜ける
5. 101R3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り プロック状
6. 101R5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り(強) 粘性強い

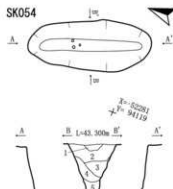
## SK052



## SK052

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
2. 101R3/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 黄褐色土プロックを混入
3. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黒褐色土を含む
4. 101R4/9 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 地山?

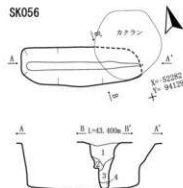
## SK054



## SK054

1. 101R5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り ローズブロック
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性あまりなし 黄褐色土を層上部に含む
3. 101R3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土を混入多い
4. 101R3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロックを含む
5. 101R4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山に似るがわずかに異なる

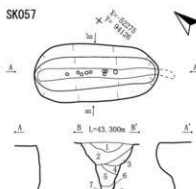
## SK056



## SK056

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り しまり少ない
1. 101R5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
3. 101R4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土をわずかに含む
4. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりあまりなし 粘性有り 黒味を帯びた土

## SK057



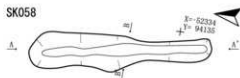
## SK057

1. 101R5/6 黄褐色 シルト しまり有り 粘性あまりなし わずかに黒褐色土を含む
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性なし 1層の粘土をまばらに含む
3. 101R2/2 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土を含む
4. 101R3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土を混入含む
5. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を混入含む
6. 101R4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性やや有り 黒褐色土を混入含む
7. 101R2/2 黒褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 5層より黒味帯びる
8. 101R3/2 黒褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土を混入含む

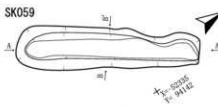


第17図 SK050、SK052～054、SK056・SK057、SK109

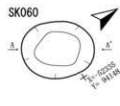
2 土坑と陥し穴状遺構



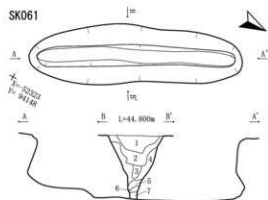
- SK058
1. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り  
黒褐色土と黄褐色土の混合
  2. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り  
地山崩落ブロック
  3. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまりあまりなし 粘性有り  
黒褐色土をまばらに含む
  4. 10YR5/6 明黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り  
混入物なし
  5. 10YR5/6 明黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り  
4層より若干混雑あり
  6. 10YR4/3 に近い黄褐色 粘土質シルト しまりあまりなし  
粘性有り 黒味あり



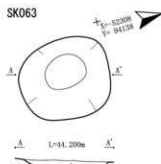
- SK059
1. 10YR3/4 暗褐色 しまりなくやわらかいが  
下位はローム粒が少なかった



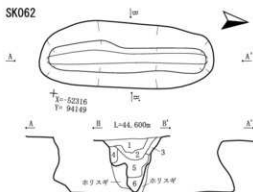
- SK060
1. 10YR3/4 暗褐色  
ローム粒子を少量、  
部分的に植物根含む



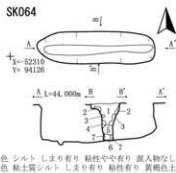
- SK061
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒わずかに含む
  2. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまり有り 粘性あまりなし 褐色土がブロックを含む
  3. 10YR3/2 黒褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土ブロックとの混合土
  4. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 地山崩落土主体で黒褐色土を含む
  5. 10YR4/2 灰黄褐色 砂質シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 若干くすんだ色調
  6. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 4層に混入
  7. 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒味がある



- SK063
1. 10YR2/1 黒色 シルト しまりやや有り、粘性やや有り 混入物なし



- SK062
1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り  
炭化物粒をわずかに含む
  2. 10YR2/2 黒褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り  
黄褐色土を全体に含む
  3. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土主体
  4. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
  5. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り  
黒褐色土と黄褐色土の混合
  6. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り (強)  
地山によく混入

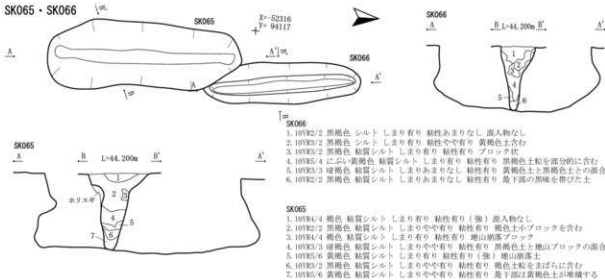


- SK064
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
  2. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒をまばらに含む
  3. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
  4. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り わずかに砂を感じる
  5. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりなし 粘性有り 黄褐色土がブロック含む
  6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り
  7. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土と黄褐色土の混合土

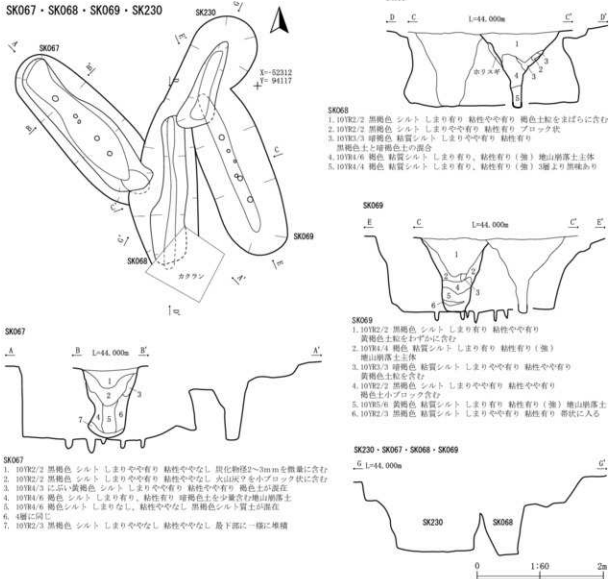


第18図 SK058～064

## SK065・SK066



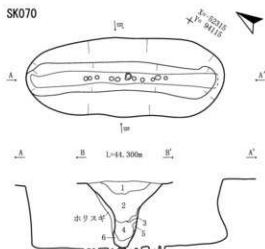
## SK067・SK068・SK069・SK230



第19図 SK065~069、SK230

2 土坑と陥し穴状遺構

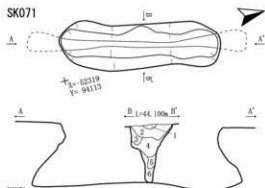
SK070



SK070

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性あまりなし To-Cu 火山灰を微塵含む
2. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性あまりなし 黄褐色土をまばらに含む
3. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落土
4. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 褐色土と黄褐色土の混合
5. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性強く有り しまり・粘性とも強い
6. 10YR4/4 暗褐色土 粘土質シルト しまり有り 粘性強く有り 堆山崩落土と黒褐色土の混合土

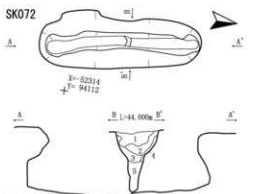
SK071



SK071

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やなし
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やなし
3. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 黒褐色土を含む
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性やなし 黄褐色土を含む
5. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりなし 粘性やなし 黄褐色土を含む
6. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやなし 粘性や有り

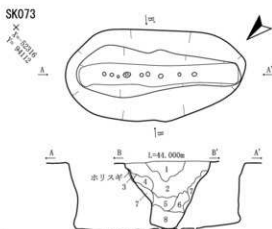
SK072



SK072

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 褐色シルトを粒状に含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやなし 粘性なし 黄褐色土をブロック状に含む
3. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 黄褐色土ブロックを含む
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 堆山か?
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 褐色土をブロックで含む

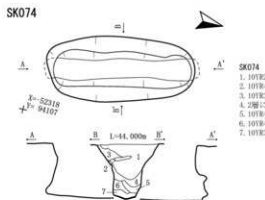
SK073



SK073

1. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性や有り 黒褐色土を含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 褐色土を含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性や有り 褐色土を含む
4. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 褐色土ブロックを含む
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 黒褐色シルトとの混合
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 黒褐色土を含む
7. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り 堆山崩落土
8. 10YR2/3 黒色 シルト しまり中 粘性やなし 褐色土を粒状に含む

SK074

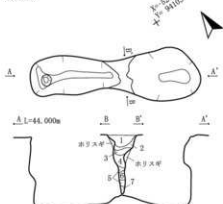


SK074

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やなし 褐色土ブロックを含む
2. 10YR4/6 褐色 シルト しまりなし 粘性や有り
3. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性やなし 褐色土との混合
4. 2層に同じ
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやなし 粘性や有り 暗褐色土を多く含む
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性や有り
7. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性やなし 褐色土を多く含む

0 1:60 2m

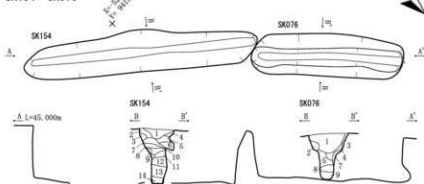
SK075



SK075

1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
2. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土との混入土
3. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 1層より土黒味のあるブロック
4. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土と黒褐色土の混入
5. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりあまりなし 粘性有り 黄褐色土を全体に含む
6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりあまりなし 粘性有り 黒褐色土を全体に含む
7. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりなし 粘性やや有り しまりの強い硬塊土

SK154・SK076



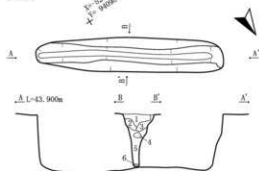
SK154

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土とわずかに含む
3. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
4. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
5. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土と黄褐色土の混入土
6. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り ロームブロック
7. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土を全体に含む
8. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土
9. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落ブロック
10. 10YR2/2 黒褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土を全体に含む
11. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落ブロック
12. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
13. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 地山によく似る
14. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまりなし 粘性やや有り 層下の黒味のある硬塊土

SK078

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性なし 褐色土ブロックを含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土
3. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 地山?
5. 10YR4/4 褐色 シルト しまりなし 粘性なし 混入物なし

SK077



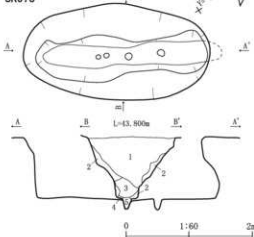
SK077

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし
2. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 黒褐色土を多く含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 黒褐色土の混入少ない
4. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりなし 粘性ややなし ブロック状
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりなし 粘性有り 地山に似るが黄褐色
6. 10YR2/3 黒褐色 粘土質シルト しまりあまりなし 粘性有り 黒味あり

SK076

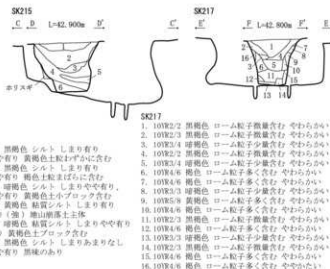
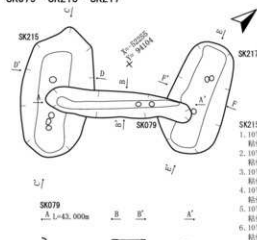
1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 褐色土ブロックを含む
1. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
2. 2層に同じ
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 暗褐色土が混入
5. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 礫を含む
7. 2層に同じ
8. 2層に同じ
9. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり有り 粘性ややなし
9. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり有り 粘性ややなし

SK078

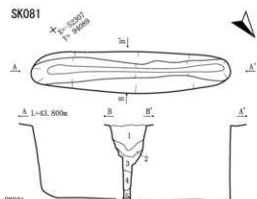


第21図 SK075~078、SK154

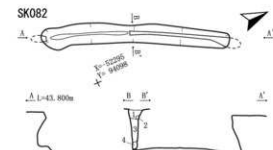
SK079・SK215・SK217



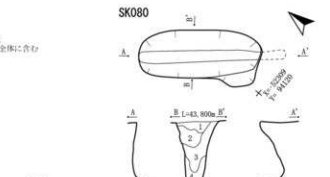
- SK079
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性や有り 遺人物なし
  2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土粘着付
  3. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりあまりなし 粘性有り ブロック状の混入土
  4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 黒褐色土粒を全周に含む



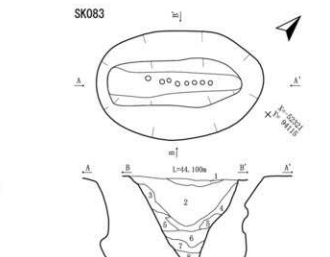
- SK081
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
  2. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土を含む
  3. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り
  4. 101R2/2 黒褐色 シルトと101R4/6 褐色シルトが相互にブロック状に混在
  5. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 褐色土が多く混在



- SK082
1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土小ブロック含む
  2. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り ブロック状
  3. 101R3/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 堆山崩落ブロックを含む
  4. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 白色粒子含む



- SK080
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし
  2. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 褐色土をブロック状に含む
  3. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 褐色土を大ブロックで含む
  4. 101R4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 堆山崩落土?

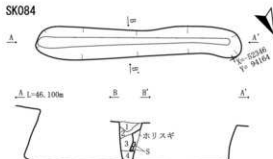


- SK083
1. 101R4/3 土に多い黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土粒を含む
  2. 101R3/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒を含む
  3. 101R3/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落小ブロック含む
  4. 101R2/2 黒褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土小ブロックを含む
  5. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 堆山崩落土
  6. 101R2/2 黒褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土上の混入土
  7. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 遺人物なし
  8. 101R4/3 土に多い黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒を含む



第22図 SK079～083, SK215, SK217

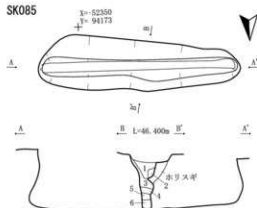
SK084



SK084

1. 101K3/4 暗褐色 黄褐色土粒子を少量含むやわらかい
2. 7. 51K5/8 明褐色 褐色土粒子を少量含むやわらかい
3. 7. 51K5/8 明褐色 やわらかい
4. 7. 51K5/8 明褐色 やわらかい

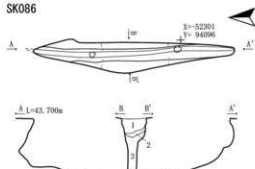
SK085



SK085

1. 101K3/2 黒褐色 シルト しまり有 粘性やや有 褐色土小ブロック含む
2. 101K4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有 粘性有り やわらかい地山崩落土
3. 101K4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有 粘性有り 地山崩落土
4. 101K4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有 粘性有り 3層より崩壊あり
5. 101K3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有 粘性やや有 黄褐色土粒を含む
6. 101K2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有

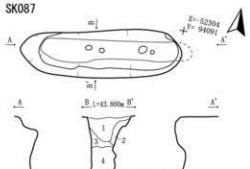
SK086



SK086

1. 101K2/3 黒褐色 シルト しまりやや有 粘性やや有
2. 101K3/4 暗褐色 シルト しまりやや有 粘性有り 黒褐色土をブロック状に含む
3. 101K3/3 暗褐色 シルト しまりやや有 粘性やや有 黒褐色土を多く含む

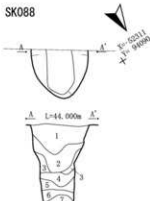
SK087



SK087

1. 101K2/3 黒褐色 シルト しまりやや有 粘性やや有
2. 101K3/4 暗褐色 シルト しまりやや有 粘性有り 黒褐色土をブロック状に含む
3. 101K3/3 暗褐色 シルト しまりやや有 粘性やや有 黒褐色土を多く含む
4. 101K2/3 黒褐色 シルト しまりなし 粘性なし 褐色土ブロックを少量含む

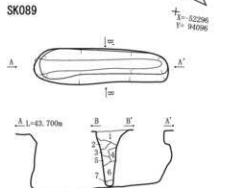
SK088



SK088

1. 101K2/2 黒褐色 シルト しまり有 粘性なし
2. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土ブロックを含む
3. 101K4/6 褐色 シルト しまりやや有 粘性有り
4. 101K2/1 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし
5. 3層に同じ
6. 2層に同じ
7. 101K4/6 褐色 シルト しまり 粘性とも有り 砂質土をわずかに含む

SK089

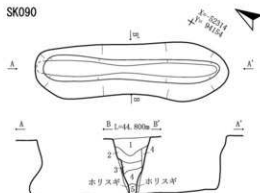


SK089

1. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりやや有 粘性ややなし
2. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりやや有 粘性やや有 褐色土を粒状に含む
3. 101K2/2 黒褐色 シルト しまりやや有 粘性ややなし 若干しまりがある
4. 2層に同じ
5. 4層に似ているが褐色土の混入率が4層より少ない
6. 101K4/6 褐色 シルト しまりやや有 粘性有り
7. 101K3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし

0 1:60 2m

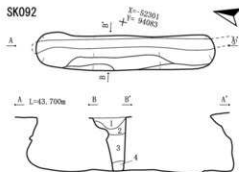
SK090



SK090

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土を全体に含む
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりなし 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土との混合
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り 黒褐色土小ブロック含む
4. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまりなし 粘性やや有り 地山崩落土
5. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりなし 粘性やや有り 4層より黒味あり

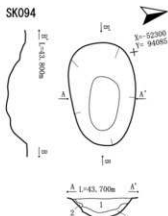
SK092



SK092

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 褐色土を含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 暗褐色土をブロック状に含む
4. 10YR4/4 褐色 シルト しまりなし 粘性やや有り

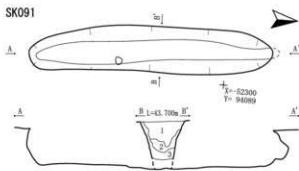
SK094



SK094

1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性ややなし To-Oa 火山灰をブロック状に含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り
3. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 土面に黒褐色土を含む

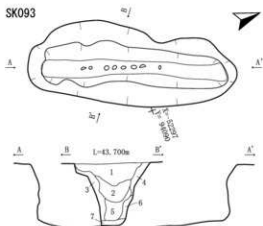
SK091



SK091

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし
2. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黒褐色土を含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまり粘性ともに有り 黒褐色土を混に含む

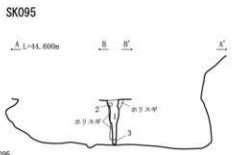
SK093



SK093

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 褐色土を粒状に少量含む
2. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 褐色土をブロック状に含む
3. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土
4. 3層と同じ
5. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりなし 粘性やや有り 褐色土を層状に含む
6. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土を含む
7. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 層状に堆積

SK095



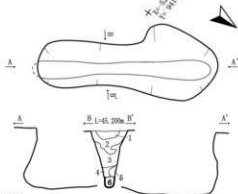
SK095

1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土に含む
2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) ブロック状
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り やわらかい





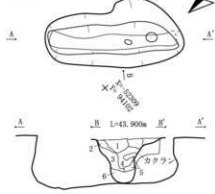
SK096



SK096

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り 褐色土小ブロックを全体に含む
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土粒を全体に含む
4. 10YR2/3 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土と黒褐色土の混合
5. 10YR4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り ロームブロック
6. 10YR3/4 暗褐色 砂り年流じり しまりやや有り 粘性やや有り

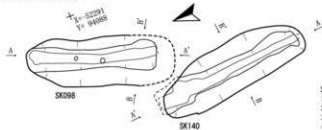
SK097



SK097

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土ブロックを含む
  2. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 礫山崩落土
  3. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 小礫を含む礫山崩落土
  4. 10YR2/3 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り
  5. 部分的に褐色土小ブロックを含む
  6. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (渠) ブロック状
6. 10YR2/3 黒褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土ブロックを含む

SK098・SK140



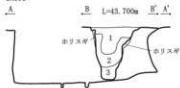
SK140



SK140

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土を部分的に含む
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土を3層より多く含む
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り
6. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりなし 粘性なし

SK098



SK098

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を層状に含む
3. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土と黒褐色土の混合

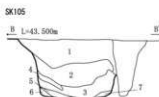
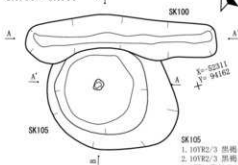
SK100



SK100

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性なし 褐色土を少量含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 褐色土を面状に含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土を面状に含む
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り

SK100・SK105



SK105

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり粘性土になし
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土を含む
3. 2層に準じるが、褐色土の混入割合が大きい
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土を面状に含む
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り
6. 3層に同じ
7. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土が混入

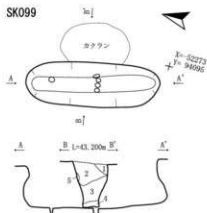


SK105



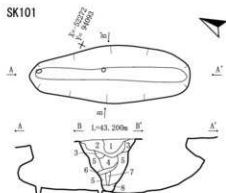
第25図 SK096~098, SK100, SK105, SK140

2 土坑と陥し穴状遺構



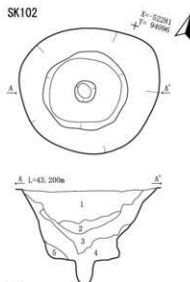
SK099

1. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
3. 10YR3/3 暗褐色 やわらかい
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい



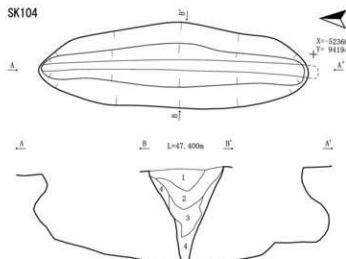
SK101

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土をわずかに含む
2. 10YR3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土の混合
3. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 2層に同じ
4. 10YR2/2 黒褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 3層より厚味有り
5. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 地山崩落土
6. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り
7. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り(強) しまりなし
8. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 厚味あり



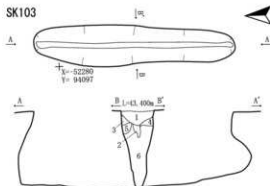
SK102

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし To-Cu 火山灰を全含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 褐色土粒を含む
3. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 褐色土黒褐色シルトを含む
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色シルトを塊状に含む
5. 10YR4/3 黄褐色 しまりややなし 粘性有り 黒褐色土が混入



SK104

1. 10YR2/3 暗褐色 やわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 やわらかい
3. 10YR5/8 黄褐色 やわらかい
4. 10YR5/8 黄褐色 しまり有り やわらかい



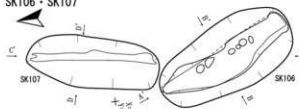
SK103

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 下部に黒褐色シルトが混入
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりなし 粘性なし 下部は黒褐色シルトに多い
3. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 褐色土を微量に含む 4.3層に同じ
5. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土を含む
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土を少量含む

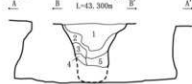


第26図 SK099、SK101～104

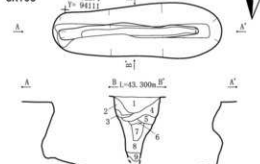
## SK106・SK107



## SK106



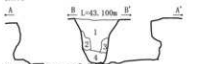
## SK108



## SK108

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性あまりなし 炭入物なし
2. 101R2/1 黒色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 1層よりしまりが強い
3. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 地山崩落土
4. 101R3/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 褐色土小ブロックを含む
5. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
6. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 中から内
7. 101R2/1 黒色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
8. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土
9. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 8層に黒褐色土混入

## SK110



## SK110

1. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 上部に褐色土が露出
2. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り
3. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 暗褐色土を含む
4. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性やや有り 褐色土が混じる

## SK111



## SK112



## SK107

L=43.300m

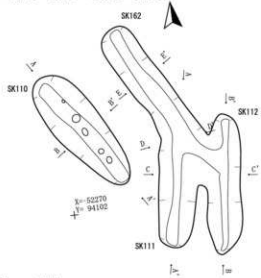
## SK106

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 褐色土粒、炭化物を含む
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性やや有り 全体の褐色土を含む
3. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 全体の暗褐色土を含む
4. 101R4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土が入るブロックを含む
5. 101R4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り

## SK107

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 褐色土、炭化物が混じる
2. 101R4/3 におい黄褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土を含む
3. 101R4/4 褐色 シルト しまりやなし 粘性有り 暗褐色土が混入する
4. 101R4/6 褐色 シルト しまりやなし 粘性有り 暗褐色土がブロック状に混入

## SK110・SK111・SK112・SK162



## SK111



## SK162



## SK111

4. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土
5. 101R2/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
6. 101R6/6 明黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山に混入

## SK162

1. 101R2/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし 褐色土粒を含む
2. 101R2/2 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし 褐色土を含む
3. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り
4. 3層に同じ
5. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性ややなし 褐色土が混じる

## SK111

1. 101R2/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし 褐色土粒を含む
2. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り
3. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性ややなし 褐色土が混入
4. 2層に同じ
5. 3層に同じ
6. 101R4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 地山か?

## SK112

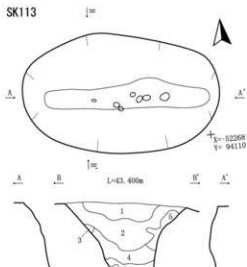
1. 101R2/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性ややなし
2. 101R2/2 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし 褐色土を含む
3. 101R4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 炭入物なし
4. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやなし 粘性ややなし 褐色土を含む
5. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 暗褐色土が混入
6. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 暗褐色土を含む

0 1:60 2m

第27図 SK106~108, SK110~112, SK162

2 土坑と陥し穴状遺構

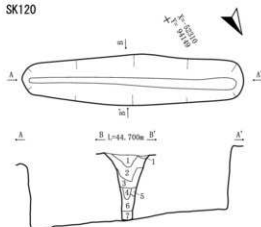
SK113



SK113

1. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性ややなし 褐色土を含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り
4. 10YR2/3 黒褐色シルトと10YR4/6褐色シルトが斑状に混在 しまりやや有り 粘性なし
5. 10YR4/6褐色シルトと10YR2/3黒褐色シルトがブロック状に混在
6. 5層に同じ
7. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 褐色土が混在

SK120



SK120

1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土と黄褐色土の混合土
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落土と黒褐色土の混合土
4. 10YR4/3 二色黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土の小ブロックを含む
5. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落ブロック
6. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 堆山崩落土主体
7. 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り 黄褐色土粒を含む

SK118



SK118

1. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまり密 粘性やや硬 堆山粒を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 粘土 しまりやや硬 粘性やや硬 堆山粒を含む
3. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまり疎 粘性密
4. 10YR4/4 褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密

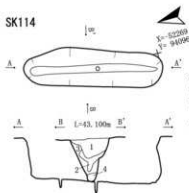
SK119



SK119

1. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性疎 白色粒、堆山粒を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 堆山粒、堆山を含む
3. 10YR3/4 暗褐色 粘土 しまり密 粘性密 堆山粒を含む

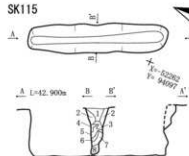
SK114



SK114

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム質土 やわらかい
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム質土 やわらかい
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム質土を多く含む やわらかい
4. 10YR4/4 褐色 ローム質土を多く含む やわらかい

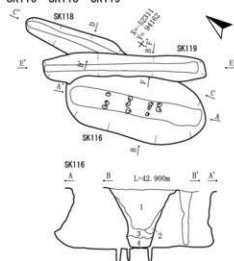
SK115



SK115

1. 10YR2/1 黒色 ローム粒少量 灰化物微量含む
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒少量土 灰化物含む
3. 10YR2/1 黒色 ローム粒少量含む やわらかい
4. 10YR2/2 褐色 ローム粒少量含む やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒多く含む やわらかい
6. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒少量含む やわらかい
7. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒多く含む やわらかい
8. 10YR2/1 黒色 ローム粒少量含む やわらかい

SK116・SK118・SK119



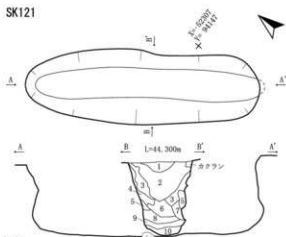
SK116

1. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまり密 粘性やや硬 灰化物を含む
2. 10YR4/6 褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密
3. 10YR3/3 暗褐色 粘土 しまりやや硬 粘性密 堆山ブロックを含む
4. 10YR5/6 黄褐色 粘土 しまり密 粘性密

0 1:60 2m

第28図 SK113~116、SK118~120

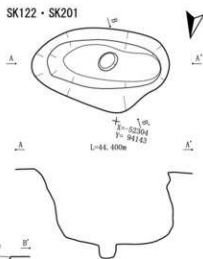
SK121



SK121

1. 10YR2/1 黒色 シルト しまり有り 粘性やや有り 炭入物なし
2. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土との混入土
3. 10YR4/4 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 小礫わずかに含む
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土小ブロック含む
5. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまりあまりなし 粘性有り 地山崩落ブロック
6. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り やわらかい
7. 10YR5/6 黄褐色 シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 黒褐色土を含む
8. 10YR3/2 に近い黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
9. 10YR3/4 に近い黄褐色 砂質シルト しまり有り 粘性なし 砂礫の崩落土
10. 10YR4/6 褐色 砂質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土

SK122・SK201



SK122・SK201

SK122

SK201

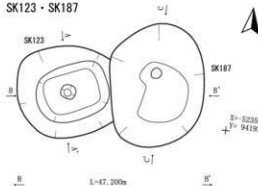
SK122

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
2. 10YR1/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 1層より厚塊状になる

SK201

3. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土を含む
4. 10YR4/4 褐色 砂礫層と粘土の混合 しまりやや有り 粘性有り 砂礫主体

SK123・SK187

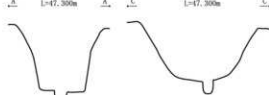


SK123・SK187

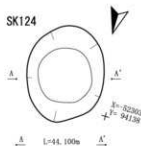
1. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム混土 やわらかい
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. 10YR5/8 黄褐色 ロームブロック やわらかい
5. 10YR4/3 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
6. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少 やわらかい
7. 10YR3/4 暗褐色 ローム混土 やわらかい
8. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子少 やわらかい
9. 10YR5/8 黄褐色 ロームブロック 地山

SK123

SK187



SK124



SK124

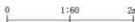
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 小礫含む
2. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 地山崩落土を含む
3. 10YR3/2 黒褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 砂感感じ
4. 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性有り 崩落した砂礫を含む

SK125



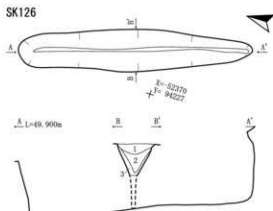
SK125

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
2. 10YR4/4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 混入土
3. 10YR4/6 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土
4. 10YR5/8 に近い黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 10YR5/6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落ブロック
6. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土を含む
7. 10YR2/2 黒褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 炭入物なし
8. 10YR3/4 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り (強) 地山ブロック含む



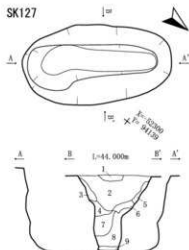
2 土坑と陥し穴状遺構

SK126



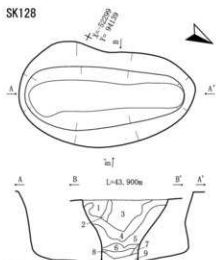
- SK126
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 黄褐色土粒を少量含む
  2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 黄褐色土ブロックを含む
  3. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 白色砂粒、褐色土塊入

SK127



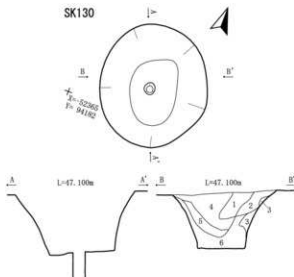
- SK127
1. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土を含む
  2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒、織を含む
  3. 10YR4/4 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土と混在
  4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り
  5. 同層に同じ
  6. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土が混入
  7. 10YR4/6 褐色シルトと10YR3/3暗褐色シルトが平々に混在
  8. 10YR5/8 黄褐色 シルト しまりや有りなし 粘性あり
  9. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりや有りなし 粘性なし 基底の円礫を含む

SK128



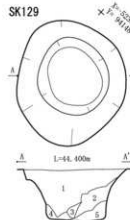
- SK128
1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし 褐色土粒を含む
  2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりや有りなし 粘性なし 褐色土粒を含む
  3. 4層に同じ 本底あり
  4. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 褐色土を含む
  5. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 暗褐色土をわずかに含む
  6. 10YR4/3 に近い黄褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土を含む
  7. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 堆山?
  8. 10YR4/2 灰黄褐色 シルト しまりや有り 粘性なし
  9. 10YR4/4 褐色 シルト 円礫(φ5~10cm)を多く含む

SK130



- SK130
1. 10YR4/4 褐色 シルト しまりや有り 粘性ややなし
  2. 10YR5/4 に近い黄褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り
  3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり粘性ともに有り
  4. 10YR4/2 灰黄褐色 シルト しまりや有り 粘性なし
  5. 4層に依るが、それより黄褐色土の混入多く明るく見える
  6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりなし 粘性有り

SK129

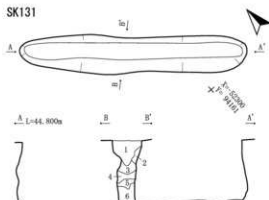


- SK129
1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
  2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土の混入土
  3. 10YR4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り(強) 褐色土含む
  4. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 混入物なし
  5. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土



第30図 SK126~130

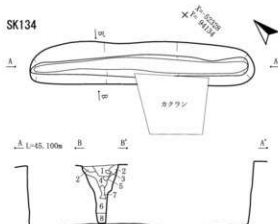
## SK131



## SK131

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒まばらに含む
2. 101R5/6 黄褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土ブロックを含む
3. 101R4/4 褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土・黒褐色土粒を含む
4. 101R3/3 暗褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土粒まばらに含む
5. 101R3/3 暗褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 炭化物少ない
6. 101R2/2 暗褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色小ブロックが点在

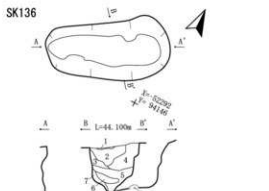
## SK134



## SK134

1. 101R2/2 黒褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土粒含む
2. 101R3/3 暗褐色 結實シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土の混合
3. 101R5/6 黄褐色 結實シルト しまり有り 粘性やや有り 地山崩落ブロック
4. 101R4/4 褐色 結實シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
5. 101R2/2 黒褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り ブロック状
6. 101R5/6 黄褐色 結實シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土
7. 101R2/2 黒褐色 結實シルト しまりなし 粘性やや有り ブロック状
8. 101R4/4 暗褐色 結實シルト しまりなし 粘性やや有り 若干黒味有り

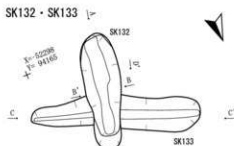
## SK136



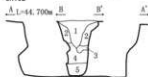
## SK136

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりなし 粘性あまりなし 小礫含む
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土ブロック含む
3. 101R5/6 黄褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土
4. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 円礫わずかに含む
5. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒含む
6. 101R4/4 褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落土
7. 101R4/4 暗褐色 結實シルト しまりやや有り 粘性有り 地山崩落ブロック含む

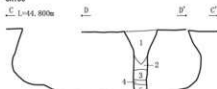
## SK132 - SK133



## SK132



## SK133

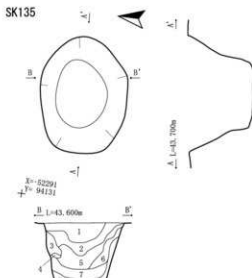


## SK132

1. 101R3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 部分的に黄褐色土粒含む
2. 101R4/3 二色・黄褐色 結實シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
3. 101R4/6 褐色 結實シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック
4. 101R4/4 褐色 結實シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土との混合
5. 101R3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色ブロックとの混合

※SK133 註記なし。

## SK135

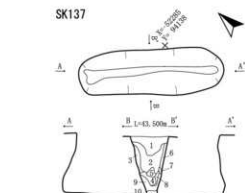


## SK135

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 灰白色土粒を含む
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 褐色土ブロックを含む
3. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
4. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 101R4/2 二色・黄褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 混合土
6. 5層に同じ
7. 101R5/4 二色・黄褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 暗褐色土を含む
8. 5層に同じ

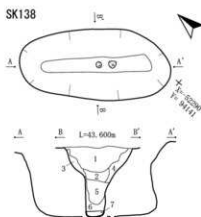
0 1:60 2m

2 土坑と陥し穴状遺構



SK137

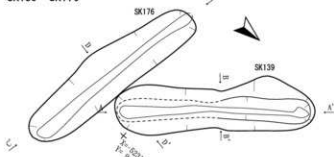
1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土ブロックが点在
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 褐色土が現状に混入
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまり有り 粘性有り 堆山に属す
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 3層より暗褐色土の混入多い
5. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまり粘性ともにややなし ブロック状
6. 3層に同じ
7. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり粘性ともになし
8. 10YR4/2 には黄褐色 シルト しまりややなし 粘性あり 暗褐色土が混入
9. 3層に同じ
10. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 3層より砂質を多く含む



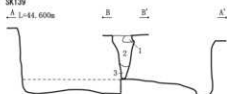
SK138

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性なし 褐色土、炭化物を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし
3. 10YR4/6 褐色土と10YR2/2 黒褐色土が混入 しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土の混じり層より多い
4. 3層に同じ
5. 10YR4/6 褐色土と10YR2/2 黒褐色土が混入 しまりやや有り ブロック状に混入
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 砂質土を含む
7. 10YR4/4 褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 砂質土を若干含む

SK139・SK176



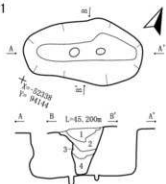
SK139



SK139

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土をまばらに含む
2. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 混合土
3. 10YR4/3 には黄褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 堆山崩落土含む

SK141



SK141

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落土を帯状に含む
3. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土ブロックを含む
4. 10YR2/3 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 最下部に薄く堆積

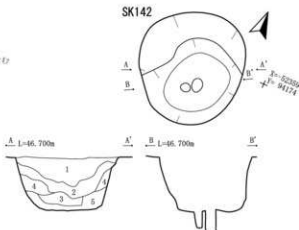
SK176



SK176

1. 10YR3/2 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土との混合土
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落ブロック
4. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 堆山崩落土主体で弱く混ざる

SK142



SK142

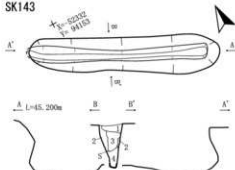
1. 10YR2/3 暗褐色 粘物很多 やや少ない 黄色土土わずが
2. 10YR3/2 暗褐色 粘物很多 黄色土土多い やや少ない
3. 10YR4/6 暗褐色 黄色土土多い やや少ない
4. 10YR4/6 褐色 黄色土土多い
5. 10YR5/8 暗褐色 黄色土土多い

0 1:60 2m

第32図 SK137~139、SK141・SK142、SK176



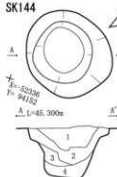
SK143



SK143

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし
2. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
3. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 黄褐色土が混在する
4. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 3層よりやわらかい

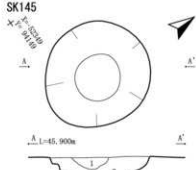
SK144



SK144

1. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 炭人物なし
2. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土混ざらばらに含む
3. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 堆山崩落土主体
4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り やわらかく結核あり

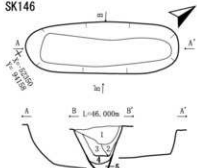
SK145



SK145

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り 炭人物なし
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 炭化物微塵を含む
3. 101R2/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土を含む
4. 101R3/4 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土混多し
5. 101R2/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土混を含む
6. 101R4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土混を含む

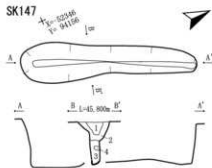
SK146



SK146

1. 101R3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性なし 炭化物微塵、褐色土ブロックを含む
2. 101R4/4 褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし
3. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 褐色土ブロックを含む
4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 礫を多く含む

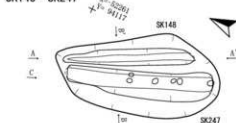
SK147



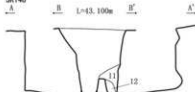
SK147

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土混をまばらに含む
2. 101R3/4 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土と暗褐色土の混合
3. 101R2/2 黒褐色 粘土質シルト しまりあまりなし 粘性有り やわらかい
4. 101R4/6 褐色 粘土質シルト しまり粘性ともに有り 堆山崩落ブロック

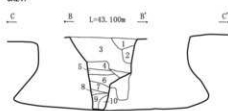
SK148・SK247



SK148



SK247



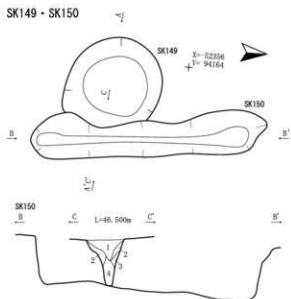
SK147・SK247

1. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子混 やわらかい
2. 101R2/2 黒褐色 ローム互層 やわらかい
3. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. 101R4/6 褐色 ローム混多 やわらかい
5. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子混 やわらかい
6. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子少 やわらかい
7. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子混 やわらかい
8. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
9. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子少 やわらかい
10. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子多 やわらかい
11. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子多 やわらかい
12. 101R4/4 褐色 ロームブロックがなる やや小さい

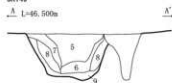
0 1:60 2m

第33図 SK143~148、SK247

SK149・SK150



SK149



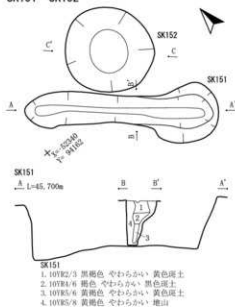
SK149

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒まばら
2. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
3. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土と黒褐色土の混合土
4. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土主体
5. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 混入物少ない

SK150

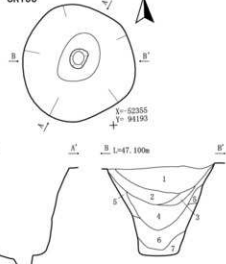
1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒まばら
2. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
3. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土ブロック
4. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土粒を全体に含む

SK151・SK152



1. 101R2/3 黒褐色 やわらかい 黄色土
2. 101R4/6 褐色 やわらかい 黒色土
3. 101R5/6 黄褐色 やわらかい 黄色土
4. 101R5/8 黄褐色 やわらかい 地山

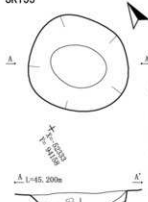
SK153



SK153

1. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土を含む
3. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土ブロックを含む
4. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土ブロックを含む
5. 101R5/4 に近い黄褐色 シルト しまり粘りともにやや有り 地山崩落土
6. 101R4/4 褐色 シルト しまり粘性ともにやや有り 褐色土が混入し汚れた感じ
7. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り

SK155



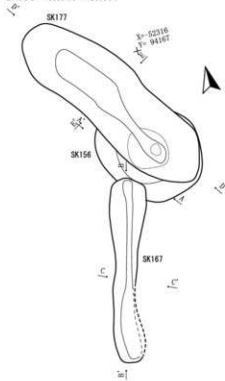
SK155

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をわずかに含む
2. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
3. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土
4. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土粒をまばらに含む
5. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り ブロック状
6. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山より掘る

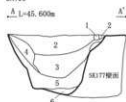


第34図 SK149～153、SK155

## SK156・SK167・SK177



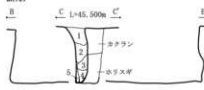
## SK156



## SK156

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少 炭化物少 やわらかい
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少 炭化物微 やわらかい
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. 10YR3/8 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい
6. 10YR5/8 黄褐色 ハードローム

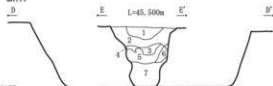
## SK167



## SK167

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 混入物なし
2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 黒褐色土と黄褐色土の混合
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山礫混入
4. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 黄褐色土粒を全体に含む
5. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り

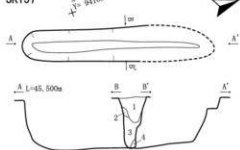
## SK177



## SK177

1. 10YR5/4 に近い黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 小礫を多く含む
2. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性や有り 黄褐色土粒を含む
3. 10YR2/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性や有り 混入物なし
4. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 地山礫混入
5. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性や有り 黄褐色土粒をまばらに含む
6. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 黒褐色土ブロック含む
7. 10YR4/4 褐色 砂質シルト しまりや有り 粘性有り (強) 掘下部に黒化を含む

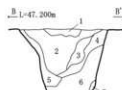
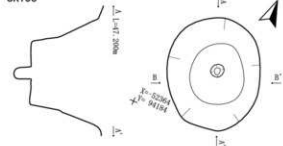
## SK157



## SK157

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性や有り 部分的に褐色土粒を含む
2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り。粘性有り 黒褐色ブロックとの混合土
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 中央部に黒色土入る
4. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりありなし 粘性有り 混合土

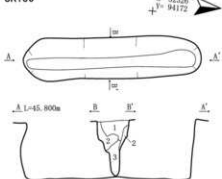
## SK158



## SK158

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少 炭化物微 やわらかい
3. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少 炭化物微 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
6. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子多 やわらかい
7. 7. 5YR6/8 褐色 ロームブロックからなる やわらかい

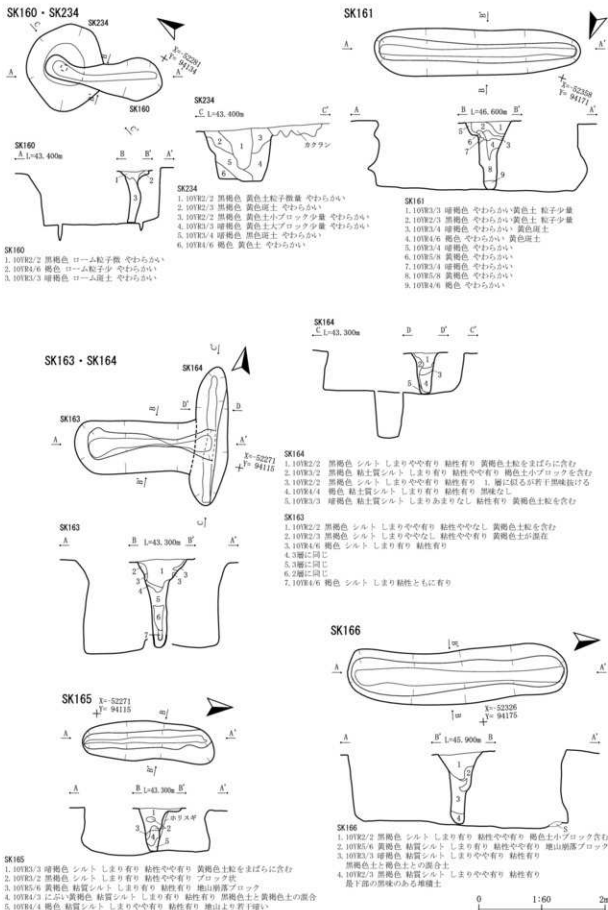
## SK159



## SK159

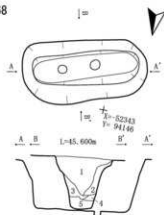
1. 10YR1.7/1 黒色 シルト ローム粒子を少量含む やわらかい
2. 7. 5YR5/8 明褐色 シルト ローム粒子を多く含む やわらかい
3. 7. 5YR6/8 褐色 シルト ローム粒子を少量含む やわらかい

第35図 SK156~159、SK167、SK177



第36図 SK160・SK161、SK163～166、SK234

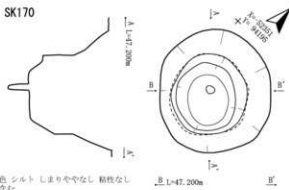
SK168



SK168

1. 10YR2/3 暗褐色 シルト ローム粒子を少量含む やややわらか
2. 10YR4/4 暗褐色 シルト ローム粒子を多く含む やわらか
3. 10YR3/4 暗褐色 シルト ローム粒子を多く含む やわらか
4. 10YR3/4 暗褐色 シルト ローム粒子を多く含む やわらか
5. 10YR3/4 暗褐色 シルト ローム粒子を少量含む やわらか

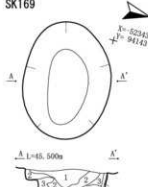
SK170



SK170

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし  
黄褐色土と混合
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし  
黄褐色土を含む
3. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし  
黄褐色土と混じる
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
5. 10YR2/1 黒色 シルト しまりややなし 粘性なし  
中央ほど硬度が強い
6. 10YR5/8 黄褐色 粘質シルト しまり粘性ともに有り  
脆山?

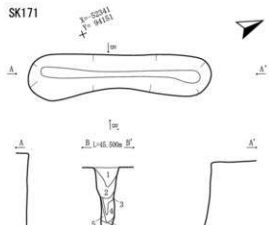
SK169



SK169

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子(「ro」?)と炭化物を少量含む やわらか
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子を多く含む 黒色土粒子を少量含む やわらか
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子を多く含む やわらか
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子を多く含む 黒色土粒子を少量含む やわらか
5. 7.5YR5/6 暗褐色 ローム粒子を多く含む やわらか
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子を多く含む

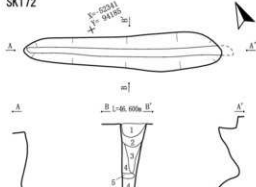
SK171



SK171

1. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 黄褐色土が混入
2. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 暗褐色土を含む
3. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り
4. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性有り 混入物なし
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 暗褐色土を含む
6. 10YR4/6 褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 大小の礫を多数含む

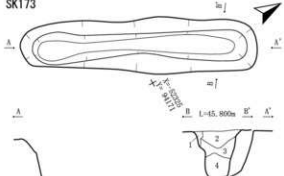
SK172



SK172

1. 10YR3/1 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし、下部ほど褐色土の多い
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性やや有り
4. 10YR5/8 黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 砂質土混入
5. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし、粘性なし

SK173



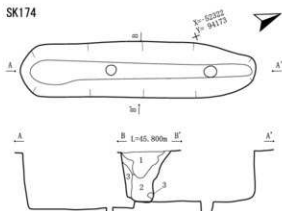
SK173

1. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り カタラン
2. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 黒褐色土と褐色土の混合土
3. 10YR6/8 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土とまばらに含む
4. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 黒褐色土と全体に含む

0 1:60 2m

2 土坑と陥じ穴状遺構

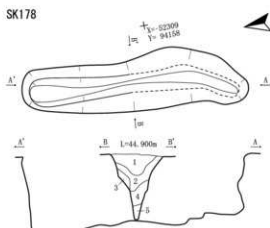
SK174



SK174

1. 10YR1.7/1 黒色 シルト ローム粒子を少量含む やややわらかい
2. 7.5YR5.6 明褐色 シルト ローム粒子を多く含む やわらかい
3. 7.5YR5.8 褐色 シルト ローム粒子を少量含む やわらかい

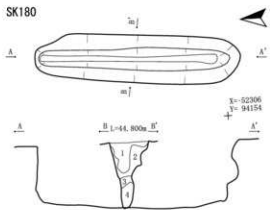
SK178



SK178

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土ブロックを含む
3. 10YR5.6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土・堆山礫土の混合
4. 10YR4.4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土・黄褐色土の混合土
5. 10YR5.6 黄褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒味はない

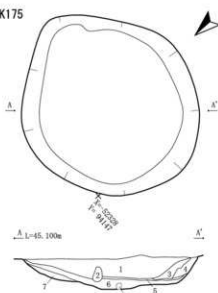
SK180



SK180

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土などの小ブロック含む
2. 10YR4.4 褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 暗褐色ブロックとの混合土
3. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り ややのろみ
4. 10YR5.6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 堆山礫土主体

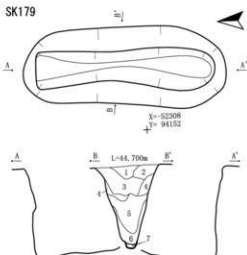
SK175



SK175

1. 10YR2/1 黒色 シルト しまり有り 粘性やや有り アサリ等粒粗面
2. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
3. 10YR3/3 暗褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土と黒褐色土の混合
4. 10YR4.4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土粒を全体に含む
5. 10YR2/1 黒色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 深い凹み物の層
6. 10YR3/1 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒まばらに含む
7. 10YR4.4 褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 混合土

SK179



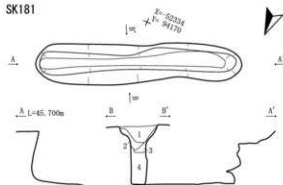
SK179

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性あまりなし 層上部に黄褐色土ブロック含む
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 黄褐色土粒をわずかに含む
3. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土粒・黄褐色土粒を含む
4. 10YR4.4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土をまばらに含む
5. 10YR5.6 黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り (強) 産人物なし
6. 10YR6/4 に近い黄褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 堆山に似る
7. 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性あまりなし 黒味を帯びる



第38図 SK174・SK175、SK178~180

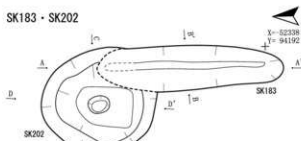
## SK181



## SK181

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 101R5/6 黄褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 暗褐色土粒を含む
3. 101R5/6 黄褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 混入物なし
4. 101R3/3 暗褐色 砂質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒等を含む

## SK183・SK202



## SK183

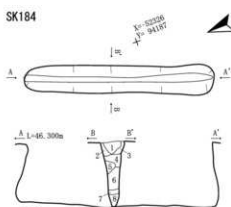
1. 101R2/2 黒褐色 黄色珪土 やわらかい
2. 101R2/3 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
3. 101R3/3 暗褐色 黄色土粒子多 やわらかい
4. 101R3/4 暗褐色 黄色土粒子多 やわらかい

## SK183

A L=46,900m



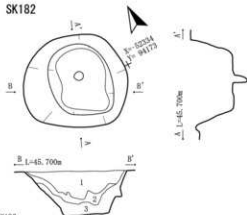
## SK184



## SK184

1. 101R2/2 黒褐色 黒色珪土 黄色土粒子 少 やわらかい
2. 101R3/3 暗褐色 黄色珪土 やわらかい
3. 101R5/6 黄褐色 黄色珪土 やわらかい
4. 101R3/2 黒褐色 黄色土粒子 少 やわらかい
5. 101R4/6 褐色 黄色土粒子多 やわらかい
6. 101R5/6 黄褐色 黄色土粒子多 やわらかい
7. 101R2/1 黒色 黒色土粒子多 やわらかい
8. 101R5/5 黄褐色 黄色土粒子多 やわらかい

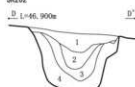
## SK182



## SK182

1. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
2. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黒褐色土小アロクを含む
3. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落ブロック

## SK202

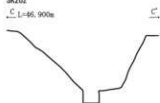


## SK202

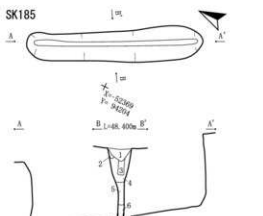
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を全体的に含む
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土が多く混入する
3. 2層と同じだが、黄褐色土の混入りが多く有り明らに見える
4. 101R5/8 黄褐色 粘質シルト しまり粘性ともに有り 粗砂を全体的に含む

## SK202

C L=46,900m



## SK185

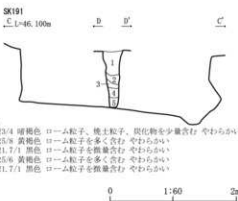
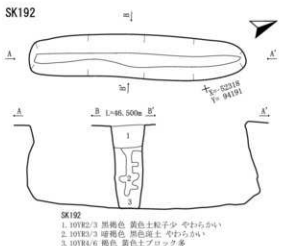
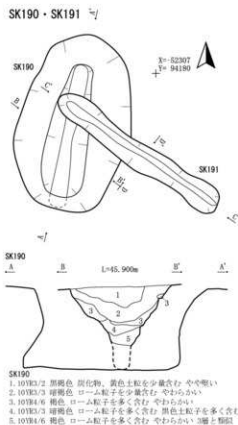
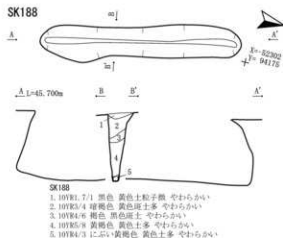
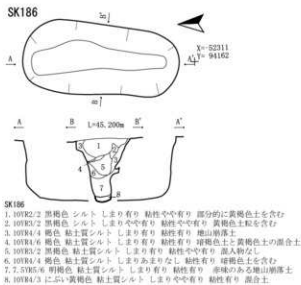


## SK185

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし
2. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性やや有り
3. 101R2/3 黒褐色シルトと101R4/6褐色粘土質シルトの混合
4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 101R3/3 暗褐色 シルト しまり粘性ともになし
6. 101R4/3 褐色 粘質シルト しまり粘性ともになし

0 1:60 2m

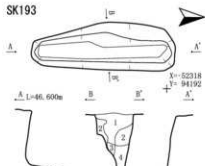
2 土坑と陥し穴状遺構



第40図 SK186、SK188～192



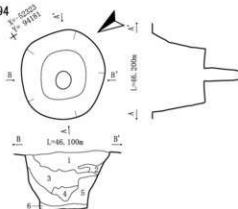
SK193



SK193

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 炭化物粒少量
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 黄褐色土小ブロック含む
3. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 黒褐色土と褐色土の混合土
4. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り (強) 地山崩落土主体

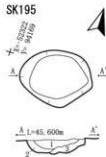
SK194



SK194

1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子 炭化物を少量含む やわらかい
2. 101R4/6 褐色 ローム粒子を多く含む やわらかい
3. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子を少量含む やわらかい
4. 101R4/6 褐色 ローム粒子を多く含む やわらかい
5. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子を多く含む やわらかい
6. 101R5/8 黄褐色 ローム粒子を多く含む 地山

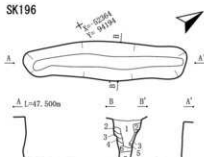
SK195



SK195

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土との混合土
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り モザイク状
3. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 地山崩落土ブロック含む

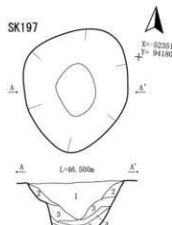
SK196



SK196

1. 101R2/3 暗褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
2. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性やや有り 暗褐色土を含む
3. 2層に準じるが暗褐色土を含まない
4. 101R4/4 褐色 シルト しまりや有り 粘性やや有り 黄褐色土と暗褐色土が混じる
5. 4層に似るがやや硬く見える
6. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性やや有り
7. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性やや有り 暗褐色土を層状に含む

SK197



SK197

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
2. 101R5/6 黄褐色 シルト 暗褐色土を含む
3. 2層に準じるが暗褐色土の混じりが少ない
4. 101R4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り
5. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り
6. 101R4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り

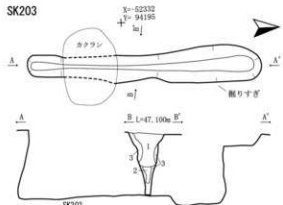
SK198



SK198

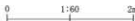
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
2. 101R4/6 褐色 シルト しまりや有り 粘性有り 暗褐色土を含む
3. 2層に同じ
4. 101R4/2 灰黄褐色 シルト しまりなし 粘性ややなし 暗褐色土を含む
5. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性やや有り 砂質土を多く含む
6. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやなし 粘性やや有り 暗褐色土を含む

SK203



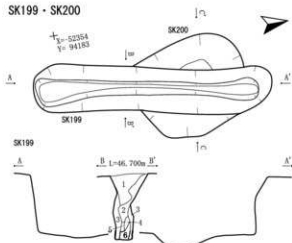
SK203

1. 101R2/3 黒褐色 黒色珪土 やわらかい
2. 101R4/4 褐色 黄色珪土 やわらかい
3. 101R5/6 黄褐色 黄色土ブロックかなる



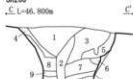
第41図 SK193～198、SK203

## SK199・SK200



## SK200

△ L=46,800m



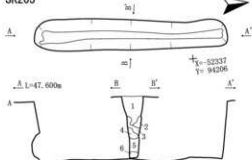
## SK199

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト 黄色土粒子多 かわらかい
2. 10YR5/8 黄褐色 黄色土ブロック 地山 小石混じる
3. 10YR5/8 黄褐色 黄色土ブロック 地山
4. 10YR5/8 黄褐色 白色粒子、ローム粒子含む かわらかい
5. 10YR3/3 暗褐色 黄褐色土粒子を含む かわらかい
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子を多く含む かわらかい

## SK200

1. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子微 かわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子微 かわらかい
3. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子微 かわらかい
4. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子少 かわらかい
5. 10YR4/6 褐色 黄色土粒子少 かわらかい
6. 10YR5/6 黄褐色 黄色土粒子多 かわらかい
7. 10YR3/3 暗褐色 黄色土粒子少 かわらかい
8. 10YR3/4 暗褐色 黄色土ブロック多 かわらかい
9. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子少 かわらかい
10. 10YR4/6 褐色 黄色土ブロック多 かわらかい

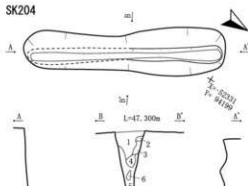
## SK205



## SK205

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り ブロック状
3. 土層と土層の混在
4. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし
5. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り
6. 4層に同じ

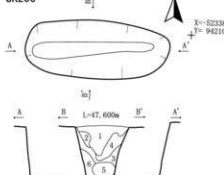
## SK204



## SK204

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土が下位ほど混入
2. 10YR4/6 褐色 シルト しまり粘性ともにやや有り 褐色土ブロックを含む
3. 2層に同じ
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト 黄褐色土を含むブロック状に存在
5. 10YR4/6 褐色 シルト しまり粘性ともに有り
6. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 暗褐色土が混入

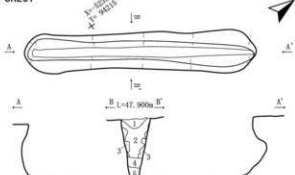
## SK206



## SK206

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土粒を含む
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 砂混土を含む
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 黄褐色土が混入
5. 4層に同じ
6. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり粘性ともに有り 砂質土を含む

## SK207

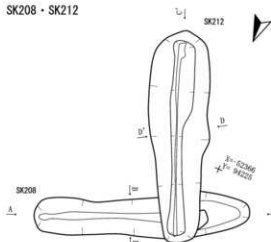


## SK207

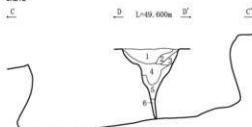
1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を微量に含む
2. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黄褐色土が混在する
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 地山?
4. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
5. 10YR4/4 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り

0 1:60 2m

## SK208・SK212



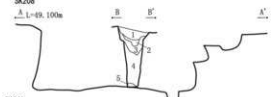
## SK212



## SK212

1. 10YR2/1 黒色 ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子多 やわらかい
3. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. 10YR5/8 黄褐色 ローム混土 やわらかい
5. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
6. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少 やわらかい

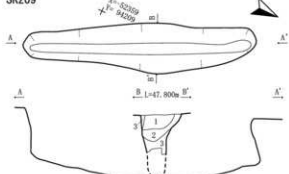
## SK208



## SK208

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性なし 暗褐色土と黄褐色土の混在
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性や有り 2層より明るい
4. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り 粘土層含む
5. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまり粘性ともになし

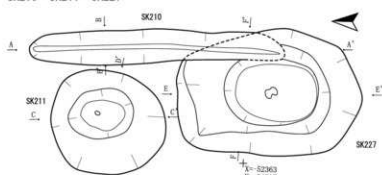
## SK209



## SK209

1. 10YR1.7/1 黒色 ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微少 やわらかい
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少 ロック多 やや小さい

## SK210・SK211・SK227



## SK210

A L=48.300m B B'

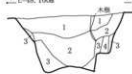


## SK210

1. 10YR3/3 暗褐色 ロームブロック含む  
ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR6/8 明黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
5. 10YR3/2 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多
7. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい

## SK227

F L=48.100m



## SK227

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム混土 やわらかい
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. カクラン

## SK211

B L=47.800m



## SK211

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
3. 10YR4/4 暗褐色 ローム粒子少 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 やわらかい

## SK211

C L=48.000m



## SK227

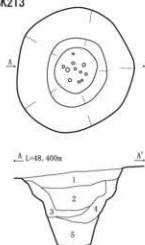
E L=48.100m



0 1:60 2m

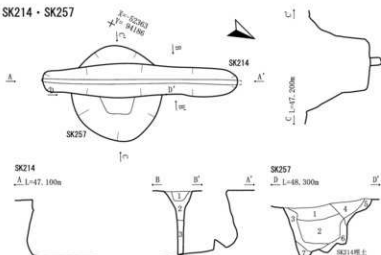
第43図 SK208~212、SK227

SK213



- SK213
1. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子多 やわらか
  2. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子多 炭化物少 やわらか
  3. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少 やわらか
  4. 101R4/4 褐色 ローム粒子少 やわらか
  5. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少 やわらか

SK214・SK257



- SK214
1. 101R1/7 黒色 黒色底土 ローム粒子多 やわらか
  2. 101R3/4 暗褐色 黄色底土 ローム粒子少
  3. 101R1/7 黒色 黒色底土 ローム粒子少
- SK257
1. 101R2/1 黒色 ローム粒子多 やわらか
  2. 101R4/4 褐色 ローム粒子少 やわらか
  3. 101R4/6 褐色 ローム粒子少 やわらか
  4. 101R2/3 暗褐色 ローム少 やわらか
  5. 101R4/6 褐色 ローム粒子少 やわらか
  6. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多 やわらか
  7. 101R4/6 褐色 ローム粒子多 やわらか

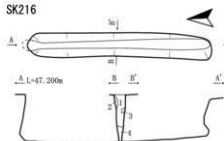
SK079・SK215・SK217



- SK215
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り  
黄褐色土にわずかに含む
  2. 101R3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り  
褐色土にばらばらに含む
  3. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り, 粘性やや有り  
黄褐色土にブロック状に含む
  4. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強)
- 堆山崩落土主体  
黄褐色土ブロック状に含む  
101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り  
黄褐色土にブロック状に含む  
101R2/2 黒褐色 シルト しまりあまりなし  
粘性やや有り 黒味のあり

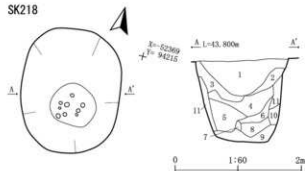
- SK217
1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらか
  2. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらか
  3. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらか
  4. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらか
  5. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらか
  6. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  7. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  8. 101R2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらか
  9. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  10. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  11. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらか
  12. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  13. 101R3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらか
  14. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらか
  15. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか
  16. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらか

SK216

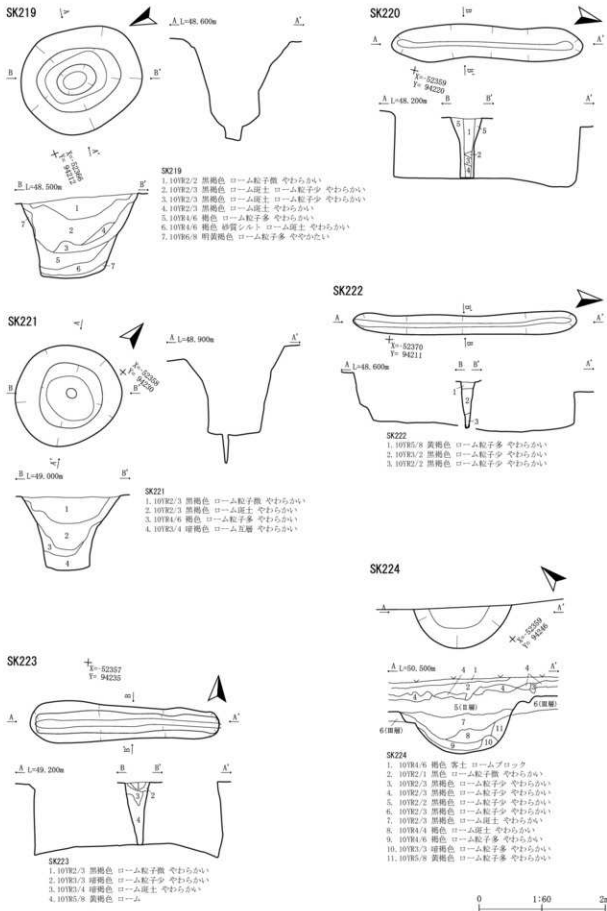


- SK216
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土ブロック状に含む
  2. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土の層入層入り多い
  3. 101R4/6 褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土に少量含む
  4. 101R4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性やや有り 褐色土混入

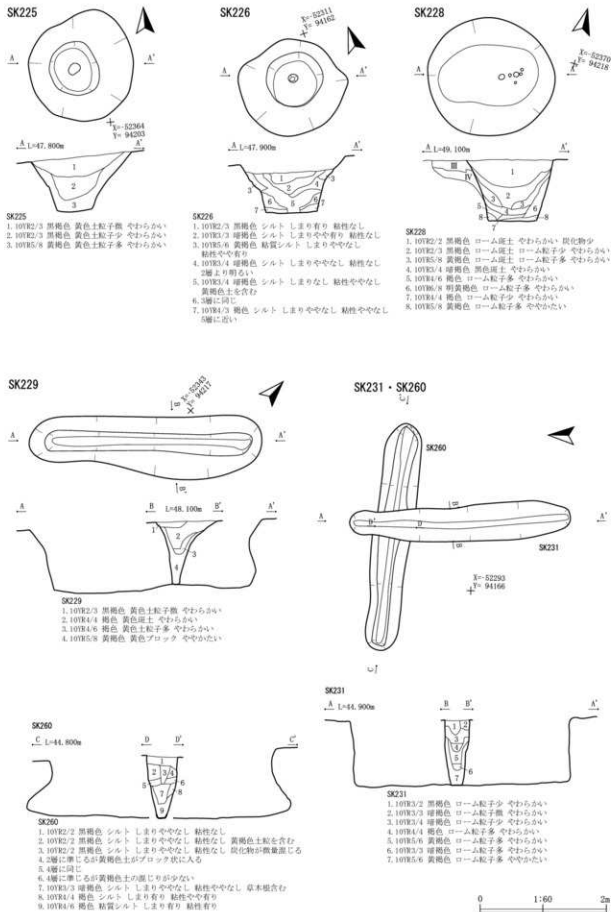
SK218



- SK218
1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り  
層入層なし
  2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り  
褐色土に含む
  3. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりあまりなし 粘性有り  
ブロック状に混入
  4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り(強)  
黒褐色土に全体に含む

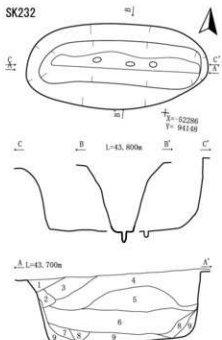


第45図 SK219~224



第46図 SK225・SK226、SK228・SK229、SK231、SK260

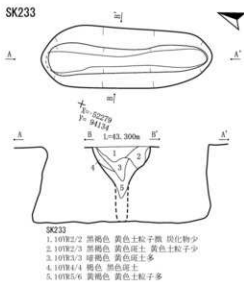
SK232



SK232

1. 101R4/4 褐色 黄色土 ややわらわら
2. 101R3/3 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
3. 101R2/3 黒褐色 黄色土 多 やわらわら
4. 101R5/6 黄褐色 黄色土 多 礫含み黒色・黄色土の互層
5. 101R2/3 暗褐色 黒色・黄色 互層 やわらわら
6. 101R2/2 黒褐色 黒色・黄色 互層 やわらわら
7. 101R3/4 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
8. 101R6/6 明黄褐色 黄色土 多 やわらわら
9. 101R6/6 明黄褐色 黄色土 多 やわらわら

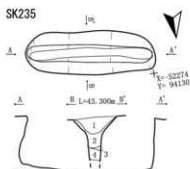
SK233



SK233

1. 101R2/2 黒褐色 黄色土 多 礫 灰化物 少
2. 101R2/3 暗褐色 黄色土 多 黄色土 少
3. 101R3/3 暗褐色 黄色土 多
4. 101R4/4 褐色 黄色土
5. 101R5/6 黄褐色 黄色土 多

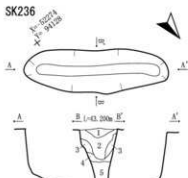
SK235



SK235

1. 101R2/1 黒色 黄色土 多 礫
2. 101R1/6 褐色 黄色土 多 やわらわら
3. 101R2/3 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
4. 101R2/2 暗褐色 黄色土 多 やわらわら

SK236



SK236

1. 101R4/4 褐色 黄色土 多 やわらわら
2. 101R1/7/1 黒色 黄色土 少 やわらわら
3. 101R3/3 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
4. 101R5/8 黄褐色 黄色土 多 やわらわら
5. 101R3/4 暗褐色 と 101R4/6 褐色 がブロック状に混在

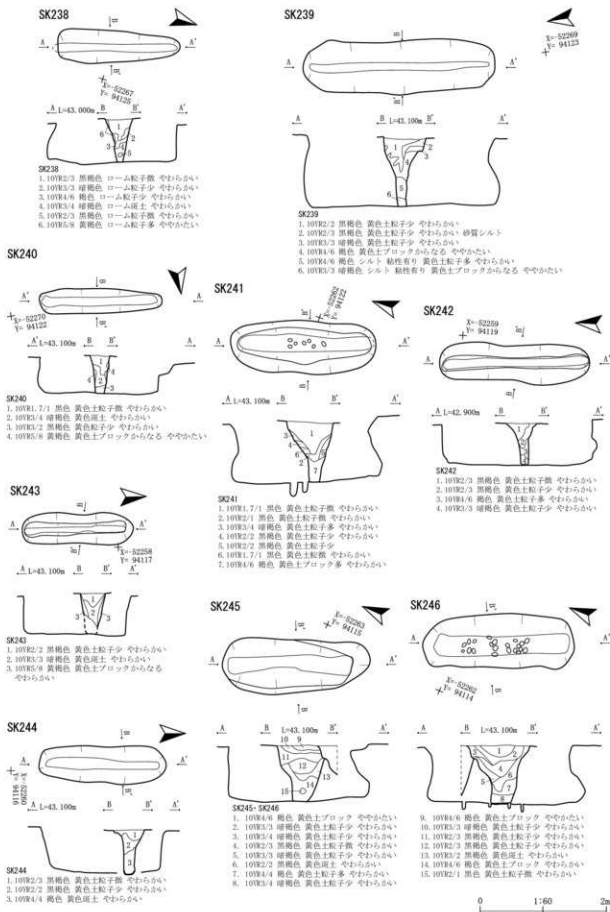
SK237



SK237

1. 101R2/2 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
2. 101R2/2 暗褐色 黄色土 少 やわらわら
3. 101R2/2 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
4. 101R3/3 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
5. 101R2/2 暗褐色 黄色土 多 やわらわら
6. 101R4/6 褐色 黄色土 多 やわらわら

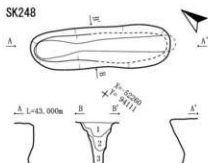
2 土坑と竈穴状遺構



第48図 SK238~246



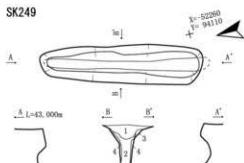
SK248



SK248

1. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
2. 10YR4/4 褐色 黄色土 かわらかい
3. 10YR4/6 褐色 黒色土 かわらかい

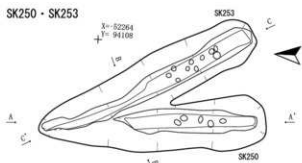
SK249



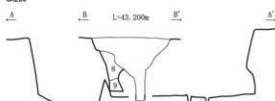
SK249

1. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
2. 10YR2/3 黒褐色 黄色土 かわらかい
3. 10YR3/4 暗褐色 黒色土 かわらかい
4. 10YR5/8 黄褐色 黄色土ブロックからなる やわらかい

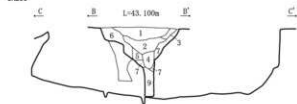
SK250 - SK253



SK250



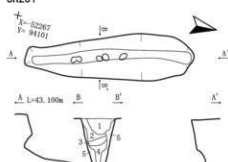
SK253



SK250 - SK253

1. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子多 やわらかい
2. 10YR2/3 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
3. 10YR3/4 暗褐色 黄色土粒子少 やわらかい
4. 10YR3/3 暗褐色 黄色土粒子多 やわらかい
5. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
6. 10YR3/3 暗褐色 黄色土 かわらかい
7. 10YR5/6 黄褐色 黄色土ブロックからなる やわらかい
8. 10YR4/6 褐色 黄色土粒子多 やわらかい
9. 10YR4/4 褐色 黄色土粒子多 やわらかい

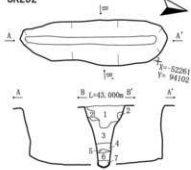
SK251



SK251

1. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子多 やわらかい
2. 10YR2/3 黒褐色 黄色土 かわらかい
3. 10YR2/2 黒褐色 黄色土粒子多 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 黄色土
5. 10YR5/8 黄褐色 黄色土ブロックからなる

SK252



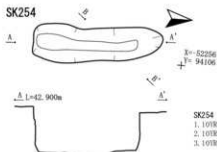
SK252

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土を含む
2. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
3. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒色土を含む
4. 10YR3/4 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒色土
5. 10YR2/2 黒褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り
6. 10YR3/2 黒褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 3層に亘る
7. 10YR3/2 黒褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り 黒味あり



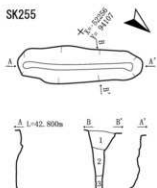
2 土坑と陥し穴状遺構

SK254



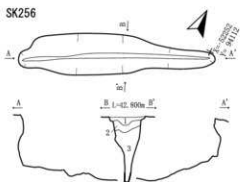
- SK254
1. 101R2/2 黒褐色 黄色土粒子散 やわらかい
  2. 101R2/2 黒褐色 黄色土 やわらかい
  3. 101R4/6 褐色 暗褐色土ブロック かたい

SK255



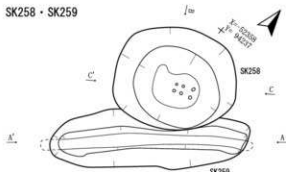
- SK255
1. 101R3/3 暗褐色 黄色土粒子散 やわらかい
  2. 101R5/8 黄褐色 黄色土 やわらかい
  3. 101R3/3 暗褐色 黄色土粒子少 やわらかい

SK256

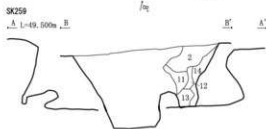


- SK256
1. 101R2/2 黒褐色 黄色土粒子少 やわらかい
  2. 101R2/3 黒褐色 黄色土粒子少 黒色土 やわらかい
  3. 101R2/3 黒褐色 黄色土 やわらかい

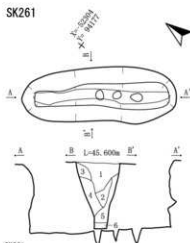
SK258・SK259



SK258

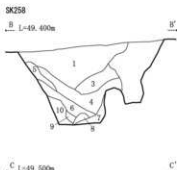


SK261



- SK261
1. 101R3/3 暗褐色 コーム粒子少 やわらかい
  2. 101R3/4 暗褐色 コーム土 やわらかい
  3. 101R3/4 暗褐色 コーム粒子 やわらかい
  4. 101R5/8 黄褐色 コーム粒子多 やわらかい
  5. 101R5/8 黄褐色 コーム粒子多 やわらかい
  6. 101R2/1 黒色 コーム粒子少 やわらかい

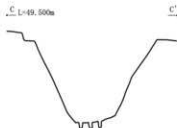
SK258



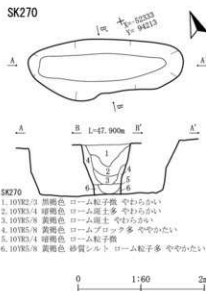
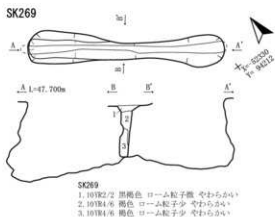
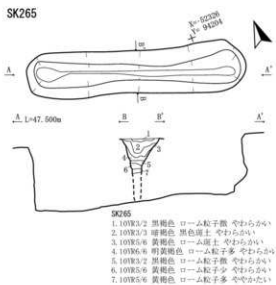
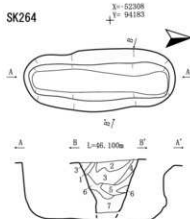
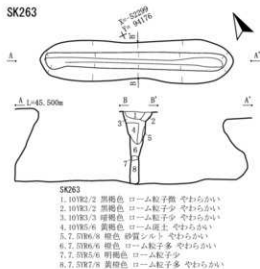
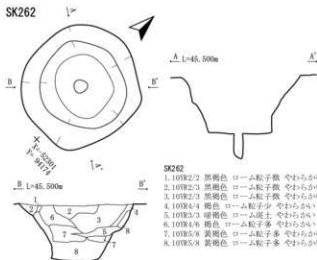
SK258-SK259

1. 101R2/2 黒褐色 コーム土 やわらかい
2. 101R2/2 黒褐色 コーム土 やわらかい
3. 101R2/3 暗褐色 コーム土 やわらかい
4. 101R3/4 暗褐色 コーム土 やわらかい
5. 101R4/6 褐色 コーム粒子多 やわらかい
6. 101R3/4 暗褐色 コーム粒子少 やわらかい
7. 101R4/6 褐色 コーム粒子多 やわらかい
8. 101R2/2 暗褐色 コーム粒子散 やわらかい
9. 101R3/4 暗褐色 コーム土 やわらかい
10. 101R5/6 黄褐色 砂質シルト 地山 コーム粒子多
11. 101R2/3 暗褐色 コーム粒子少 やわらかい
12. 101R4/6 褐色 コーム土 やわらかい
13. 101R3/3 暗褐色 コーム土 やわらかい
14. 101R5/8 黄褐色 コーム粒子多 やわらかい

SK259



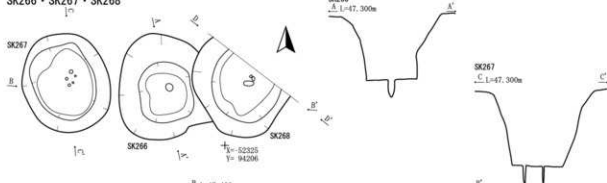
第50図 SK254~256、SK258・SK259、SK261



第51図 SK262~265、SK269・SK270

2 土坑と陥し穴遺構

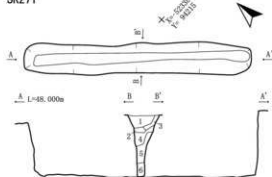
SK266・SK267・SK268



SK266・SK267

1. 101K3.8 黄褐色 変わらふ
2. 101K3.7 暗褐色 変わらふ
3. 101K1.7/1 黒色 変わらふ
4. 101K1.2 黒褐色 変わらふ
5. 101K3.7 暗褐色 変わらふ
6. 101K4.4 褐色
7. 101K4.6 褐色
8. 101K5.6 黄褐色 変わらふ
9. 101K2.7 黒褐色 黄褐色土ブロック含む 変わらふ
10. 101K3.7 暗褐色 変わらふ
11. 101K2.7 黒褐色 変わらふ
12. 101K2.2 黒褐色 変わらふ
13. 101K5.8 黄褐色 変わらふ
14. 101K3.7 暗褐色 変わらふ
15. 101K3.7 暗褐色 変わらふ
16. 101K4.6 褐色 黄褐色層土 変わらふ
17. 101K3.2 に近い黄褐色 変わらふ
18. 101K5.8 黄褐色 ローム粒子多 変わらふ
19. 101K5.8 黄褐色 変わらふ

SK271



SK271

1. 101K2.2 黒褐色 ローム粒子微 変わらふ
2. 101K3.4 暗褐色 ローム粒子微 変わらふ
3. 101K3.4 暗褐色 ローム粒子少 変わらふ
4. 101K4.4 褐色 ローム層土 変わらふ
5. 101K6.6 明黄褐色 ローム粒子多 変わらふ
6. 101K2.1 黒色 ローム粒子少 変わらふ

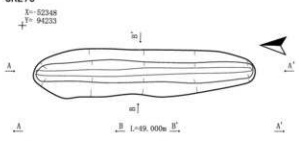
SK272



SK272

1. 101K2.3 黒褐色 変わらふ
2. 101K3.3 暗褐色 ローム粒子微 変わらふ
3. 101K2.2 黒褐色 黄褐色土粒混 変わらふ
4. 101K3.4 暗褐色 変わらふ
5. 101K3.7 暗褐色 褐色層土 変わらふ
6. 101K5.8 黄褐色 ノードローム 灰白色の粒子微を含む

SK273



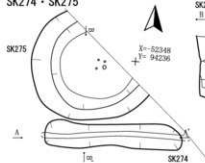
SK273

1. 101K2.3 黒褐色 ローム粒子微 変わらふ
2. 101K3.2 黒褐色 ローム粒子少 変わらふ
3. 101K4.6 褐色 ローム粒子多 変わらふ
4. 101K5.8 黄褐色 ローム粒子多 変わらふ
5. 101K4.6 褐色 砂質シルト ローム粒子多 変わらふ
6. 101K5.8 黄褐色 ローム粒子多



第52図 SK266～268、SK271～273

SK274・SK275

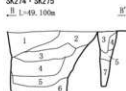


SK274

A L=49.100m



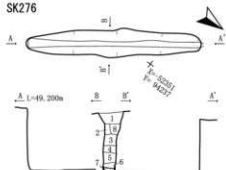
SK274・SK275



SK274・SK275

1. 10YR1.7/1 黒色 ローム粒子微 変わらない
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少 変わらない
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微 変わらない
4. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少 変わらない
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 変わらない
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 変わらない
7. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少 変わらない

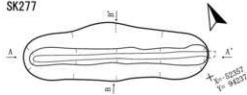
SK276



SK276

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子少 変わらない
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子多 変わらない
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム底土 変わらない
4. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 変わらない
5. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 変わらない
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 変わらない
7. 10YR1.7/1 黒色 ローム底土 変わらない
8. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多 変わらない

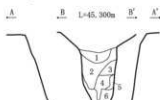
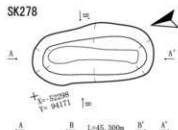
SK277



SK277

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 変わらない
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子微 変わらない
3. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多 変わらない

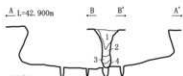
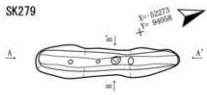
SK278



SK278

1. 10YR3/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性ややや黄褐色土粒を含む
2. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性ややや暗褐色土を含む
3. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性ややや暗褐色土を含む 層山崩落ブロック
4. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 蒸褐色土ブロックを含む
5. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 粘結強い層山のブロック
6. 10YR5/4 に近い黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 粘土質土

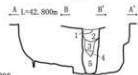
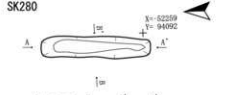
SK279



SK279

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微 変わらない
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
3. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子微量含む 変わらない
4. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やや粘たい

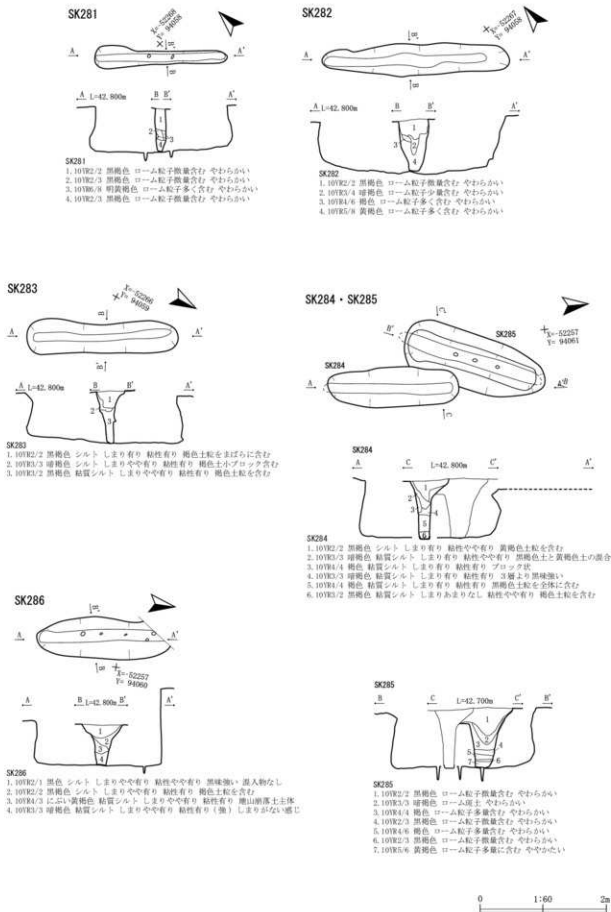
SK280



SK280

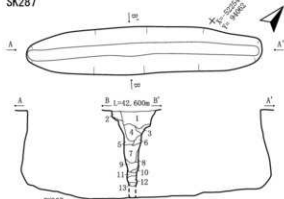
1. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
2. 10YR2/3 暗褐色 ローム底土 変わらない
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む やや粘たい

0 1:60 2m



第54図 SK281～286

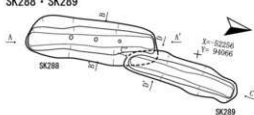
SK287



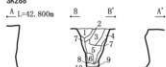
SK287

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
3. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
4. 10YR2/2 黒褐色 ローム混土 変わらない
5. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
6. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
7. 10YR2/3 暗褐色 ローム混土 変わらない
8. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
9. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
10. 10YR4/6 褐色 ロームプロットを含む 変わらない
11. 10YR2/2 黒褐色 ロームプロットを含む 変わらない
12. 10YR5/6 黄褐色 ロームプロットを多く含む 変わらない
13. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない

SK288・SK289



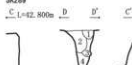
SK288



SK288

1. 10YR2/1 黒色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
3. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
4. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
5. 10YR3/3 暗褐色 ローム混土 変わらない
6. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
7. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
8. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
9. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
10. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
11. 10YR6/8 明黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない

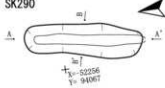
SK289



SK289

1. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
2. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない

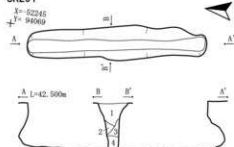
SK290



SK290

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
2. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム混土 変わらない
4. 10YR6/8 明黄褐色 ローム粒子多含む 変わらない

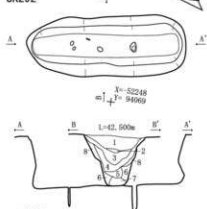
SK291



SK291

1. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
2. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
4. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない

SK292



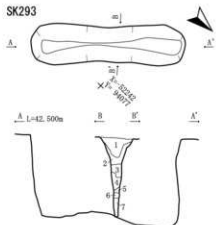
SK292

1. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子数豊富含む 変わらない
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
4. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
5. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
6. 7. 5YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらない
7. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらない
8. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらない



2 土坑と陥じ穴遺構

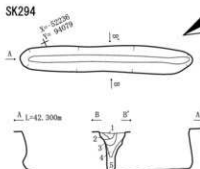
SK293



SK293

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土を下部に多く含む
2. 101R4/4 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 黄褐色土と黒褐色土の混合
3. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土と黒褐色土の混合
4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山崩落土?
5. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り 赤紫にやわらかい
6. 5層に達するが5層よりも若干しまり有り
7. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性ややなし 黄褐色土と暗褐色土の混合

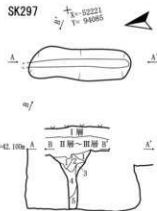
SK294



SK294

1. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
4. 101R2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
5. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

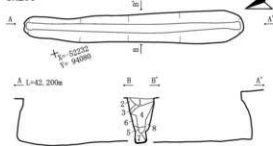
SK297



SK297

1. 101R3/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土とブロック含む
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒をまばらに含む
3. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 地山崩落土
4. 101R3/2 黒褐色 粘土質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土とブロックを含む
5. 101R4/4 褐色 粘土質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土と暗褐色土の混合土

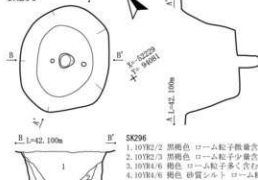
SK295



SK295

1. 101R2/3 黒褐色
2. 101R3/3 暗褐色
3. 101R4/4 褐色
4. 101R3/3 暗褐色
5. 101R4/4 褐色
6. 101R5/6 黄褐色
7. 101R3/3 暗褐色
8. 101R5/6 黄褐色

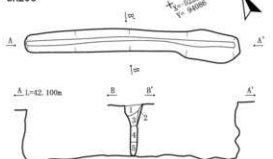
SK296



SK296

1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 101R2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
4. 101R4/6 褐色 砂質シルト ローム粒子多く含む

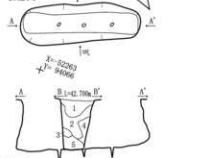
SK298



SK298

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を全体的に含む
2. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり粘性とも有り 暗褐色土を含む
3. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 黄褐色土が混在
4. 101R4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土と暗褐色土の混合
5. 101R4/3 に近い黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り

SK299



SK299

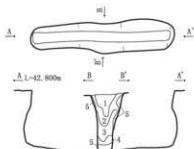
1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子微 やわらかい
2. 101R3/4 暗褐色 ローム土多 やわらかい
3. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多 やわらかい
4. 101R5/6 黄褐色 ローム土多 やわらかい
5. 101R3/3 暗褐色 ローム粒子多 やわらかい





## SK300

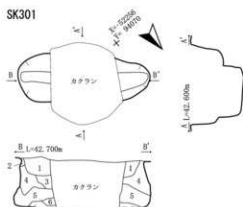
X=52282  
Y=94067



## SK300

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む
3. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む
5. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む

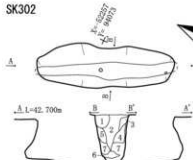
## SK301



## SK301

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
2. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り プロック状
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土粒まばら
4. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黒褐色土粒まばら
5. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性やや有り 4層より黒褐色あり
6. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り プロック状の黒山頂部あり
7. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性やや有り しまりなくやわらかい

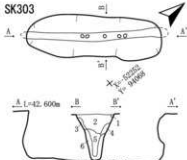
## SK302



## SK302

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量 かわらさか
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
3. 10YR3/2 黒褐色 ローム粒子微量 かわらさか
4. 10YR4/4 褐色 ローム土 かわらさか
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
6. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
7. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多量含む かわらさか

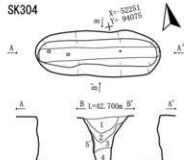
## SK303



## SK303

1. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
2. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
4. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
5. 10YR3/4 暗褐色 ローム土 かわらさか
6. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む かわらさか

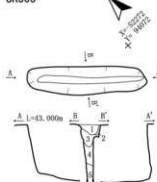
## SK304



## SK304

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む かわらさか
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
4. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多量含む かわらさか

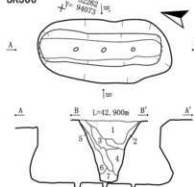
## SK305



## SK305

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子少量含む かわらさか
2. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む かわらさか
4. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多量含む かわらさか
5. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む かわらさか

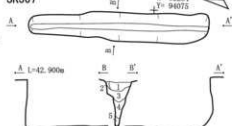
## SK306



## SK306

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量 かわらさか
2. 10YR4/4 褐色 ローム土 かわらさか
3. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量 かわらさか
4. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子 黒土 かわらさか
5. 10YR5/8 黄褐色 ローム土 かわらさか
6. 10YR5/8 黄褐色 ローム土 かわらさか
7. 10YR4/4 褐色 黒色黒土 かわらさか

## SK307



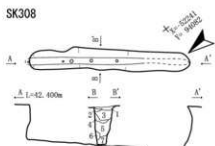
## SK307

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量 かわらさか
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量 かわらさか
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム土 かわらさか
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多量 かわらさか
5. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量 かわらさか

0 1:60 2m

2 土坑と竈穴状遺構

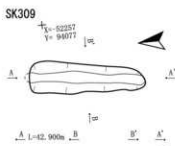
SK308



SK308

1. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多量を含む やわらかい
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム混土 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
5. 10YR3/3 暗褐色 ローム混土 やわらかい
6. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
7. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

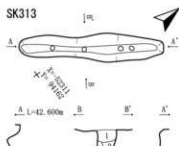
SK309



SK309

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
3. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

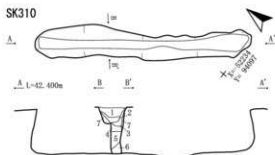
SK313



SK313

1. 10YR2/1 黒色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
4. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

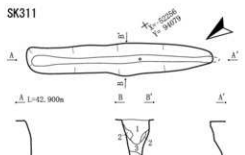
SK310



SK310

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
3. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
5. 10YR2/2 黒褐色 ローム混土 やわらかい
6. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
7. 10YR5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

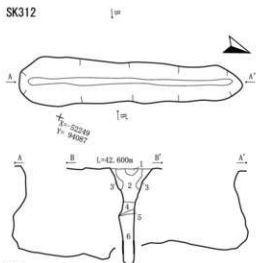
SK311



SK311

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子 含む やわらかい
2. 10YR4/6 褐色 ローム混土 やわらかい
3. 10YR5/8 黄褐色 褐色混土 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子 含む やわらかい

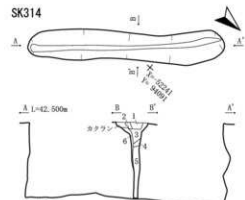
SK312



SK312

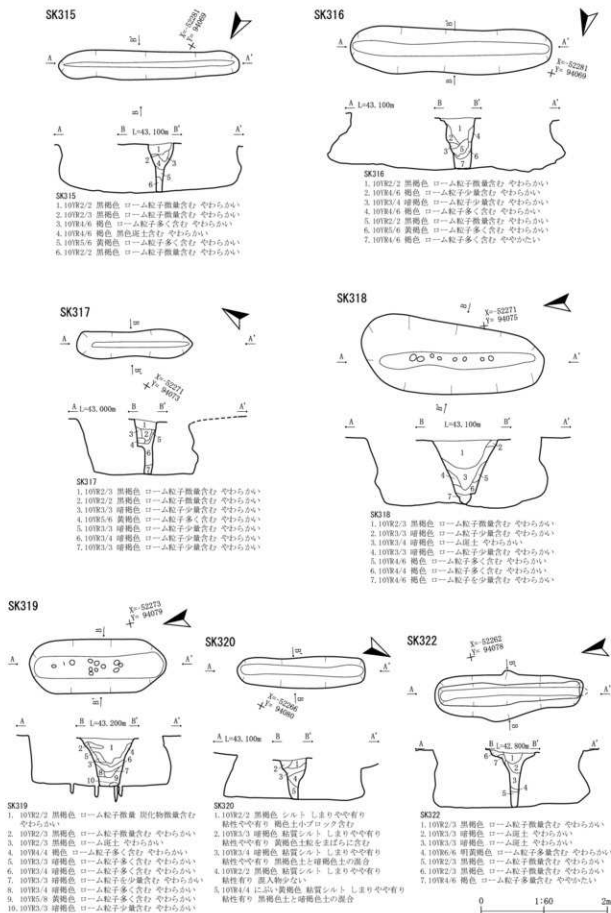
1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土ブロックを含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を含む
3. 10YR2/3 暗褐色 シルトと10YR3/4 暗褐色シルトの混入 しまりやや有り 粘性なし
4. 5層に似るが暗褐色シルトの方が多い しまりやや有り 粘性やや有り
5. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性やや有り
6. 10YR5/6 黄褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り やわらかい

SK314



SK314

1. 10YR3/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
4. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
5. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む混土 やわらかい
6. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多量を含む やわらかい



第59図 SK315~320、SK322

## SK321・SK370



SK321・SK370

L=43.100m

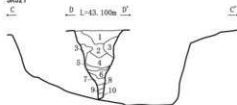


SK370

L=43.100m



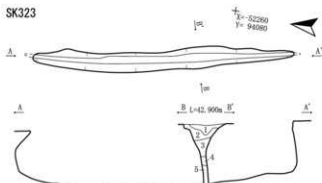
SK321



## SK321・SK370

1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまり有り 粘性あまりなし 黄褐色土粒をまばらに含む
2. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 黒褐色土と黄褐色土の混合
3. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 堆山崩落ブロック
4. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 堆山崩落土
5. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黄褐色土小ブロック含む
6. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黄褐色土小ブロック含む
7. 101R4/3 にぶい黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 堆山崩落土
8. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 堆山崩落土
9. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 黒褐色土が混入
10. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒味のみ

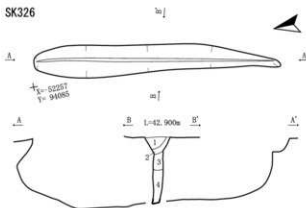
## SK323



SK323

1. 101R3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 101R4/4 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
4. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
5. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい

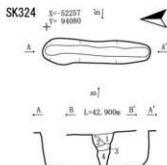
## SK326



SK326

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 黄褐色土粒含む
2. 101R3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黒褐色土粒含む
3. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 混入物なし
4. 101R2/3 暗褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り 褐色土粒含む

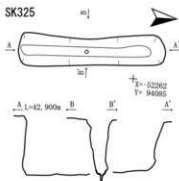
## SK324



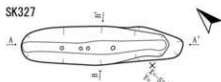
SK324

1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 101R4/4 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 101R5/4 黄褐色 ローム粒子多く含む 褐色土少量含む やわらかい
4. 101R5/4 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

## SK325



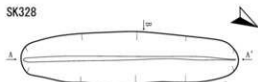
0 1:60 2m



A L=42.800m B B' A'

## SK327

1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多 変わらぬ
2. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
4. 101R3/3 暗褐色 ローム混土 変わらぬ
5. 101R4/4 褐色 ローム混土 変わらぬ
6. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
7. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
8. 101R3/4 暗褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
9. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
10. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
11. 101R5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ

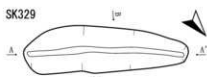


B B' A'

L=42.700m

## SK328

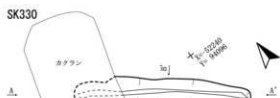
1. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
2. 101R2/2 黒褐色 ローム混土 変わらぬ
3. 101R4/4 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
4. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
5. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
6. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
7. 101R2/3 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
8. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
9. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
10. 101R5/6 黄褐色 ローム混土 変わらぬ
11. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
12. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子数多含む 変わらぬ
13. 101R5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ



A L=42.500m B B' A'

## SK329

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を疎かに含む
2. 101R2/2 黒褐色シルトと101R4/6 褐色シルトとの混合 しまりややなし 粘性やや有り
3. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
4. 101R4/4 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り 暗褐色土を小ブロック状に含む
5. 101R3/2 暗褐色シルトと101R4/6 褐色粘質シルトと連続し混入 しまりなし 粘性ややなし
6. 101R4/6 褐色 シルト しまり粘性ともになし 粘粒を含みしまりなく膠状やや



A L=42.400m B B' A'

## SK330

1. 101R3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒含む
2. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性ややなし 黄褐色土粒多く含む
3. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土ブロック含む
4. 101R3/4 暗褐色 シルト しまり粘性ともにややなし
5. 101R5/8 黄褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り
6. 101R3/3 暗褐色と101R4/6 褐色の混合 しまりなし 粘性やや有り 変わらぬ
7. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘着有り
8. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 層より粘粒が多い

## SK331



A L=42.200m B B' A'

## SK331

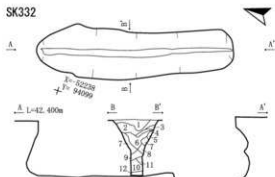
1. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を少量含む
2. 101R4/2 灰黄褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 暗褐色土を含む
3. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性やや有り 暗褐色土が混入
4. 101R4/4 褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り 3層より汚泥多い

0 1:60 2m

第61図 SK327~331

2 土坑と陥し穴状遺構

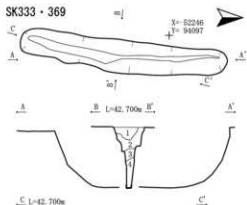
SK332



SK332

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒の混入多い
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り ブロック状
4. 1層に同じ
5. 3層に同じ
6. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒混在
7. 3層に同じ
8. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り
9. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性やや有り
10. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性なし 粘性やや有り
11. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりなし 粘性有り やわらかい
12. 10YR3/4 暗褐色 シルト しまりややなし 粘性やや有り

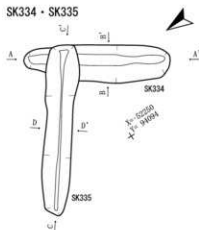
SK333・369



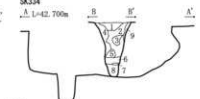
SK333-SK369

1. 10YR2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 混入物なし
2. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 黄褐色土粒を含む
3. 10YR3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒混在
4. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り

SK334・SK335



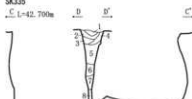
SK334



SK334

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粘土微量含む やわらかい
2. 10YR2/3 暗褐色 ローム混土 やわらかい
3. 10YR2/1 黒色 ローム混土 やわらかい
4. 10YR4/6 褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
5. 10YR2/1 黒色 ローム粘土多量含む やわらかい
6. 10YR4/6 褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
7. 10YR3/3 暗褐色 ローム粘土少量含む やわらかい
8. 10YR5/8 黄褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
9. 10YR5/8 黄褐色 ローム粘土多量含む やわらかい

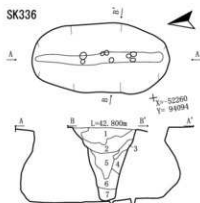
SK335



SK335

1. 10YR4/6 褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
2. 10YR3/3 暗褐色 ローム粘土少量含む やわらかい
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム粘土少量含む やわらかい
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム混土 やわらかい
5. 10YR3/6 褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
6. 10YR2/2 黒褐色 ローム粘土少量含む やわらかい
7. 10YR4/4 褐色 ローム粘土多量含む やわらかい
8. 10YR5/8 黄褐色 ローム粘土多量含む やわらかい

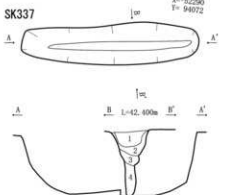
SK336



SK336

1. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 混入物なし
2. 10YR2/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り(強) 黄褐色土粒を全体に含む
3. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り(強) 黄褐色土粒を含む
4. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 褐色土粒を含む
5. 10YR2/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り(強) 褐色土粒を含む
6. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り(強) やわらかい
7. 10YR2/2 暗褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り(強) 最下部の黒色土

SK337



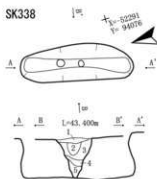
SK337

1. 10YR3/2 暗褐色 シルト しまり有り 粘性やや有り 混入物なし
2. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 黄褐色土と黄褐色土の混在
3. 10YR2/2 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 褐色土がゾーンを含む
4. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 最下部に黒色土なし

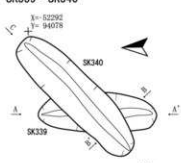


第62図 SK332~337、SK369

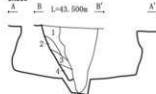
SK338



SK339・SK340



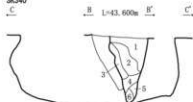
SK339



SK339

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
2. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
4. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ

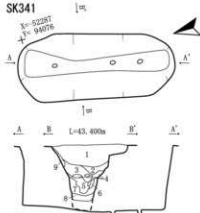
SK340



SK340

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
2. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
4. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む
5. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
6. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ

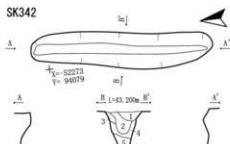
SK341



SK341

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
2. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
4. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
5. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
6. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
7. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
8. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
9. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ

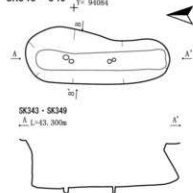
SK342



SK342

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりややねり 粘性有り 黄褐色土含む
2. 10YR2/3 暗褐色 シルト しまり有り 粘性有り 褐色土粒を含む
3. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 褐色土粒を含む
4. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り (強) 地山崩落土
5. 10YR3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 湿合土
6. 10YR4/4 褐色 粘質シルト しまりや有り 粘性有り 黒味なし

SK343・349



SK343



SK343

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ

SK349

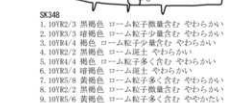
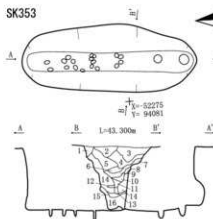
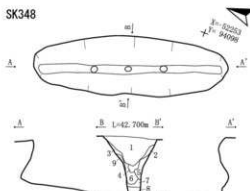
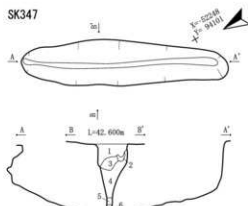
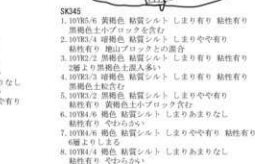
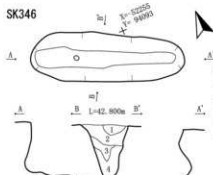
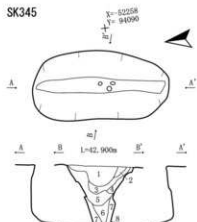
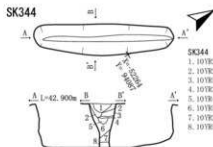
1. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
2. 10YR3/2 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
3. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ
4. 10YR3/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
5. 10YR2/3 暗褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
6. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む 変わらぬ
7. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
8. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む 変わらぬ
9. 10YR3/2 暗褐色 ローム粒子微量含む 変わらぬ

SK349



0 1:60 2m

第63図 SK338~343、SK349

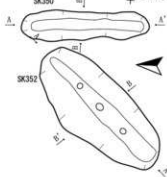


0 1:60 2m

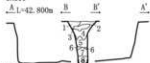
第64図 SK344~348、SK353



## SK350・SK352

X=52259  
Y=94098

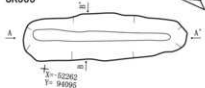
## SK350



## SK350

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
3. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
4. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
5. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
6. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
7. 10YR4/6 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
8. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい

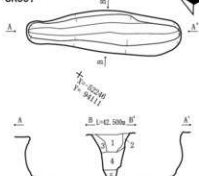
## SK355



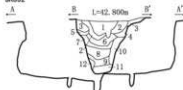
## SK355

1. 10YR2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性有り 黄褐色土小ブロック含む
2. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 混合土
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまりあまりなし 粘性有り
4. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 汚れた感じ
5. 10YR3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り

## SK357



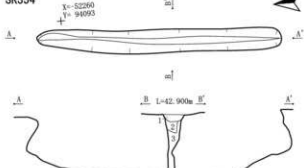
## SK352



## SK352

1. 10YR2/3 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
3. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
4. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
6. 10YR2/2 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
7. 10YR4/6 褐色 ローム粒子多く含む ローム混土 やわらかい
8. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
9. 10YR4/4 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
10. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
11. 10YR3/4 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
12. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

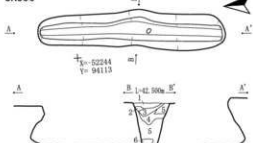
## SK354



## SK354

1. 10YR3/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性やや有り 褐色土粒含む
2. 10YR3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土粒含む
3. 10YR4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 礫山崩落ブロック

## SK356



## SK356

1. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 10YR4/4 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
4. 10YR2/2 黒褐色 ローム混土 やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
6. 10YR3/3 暗褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

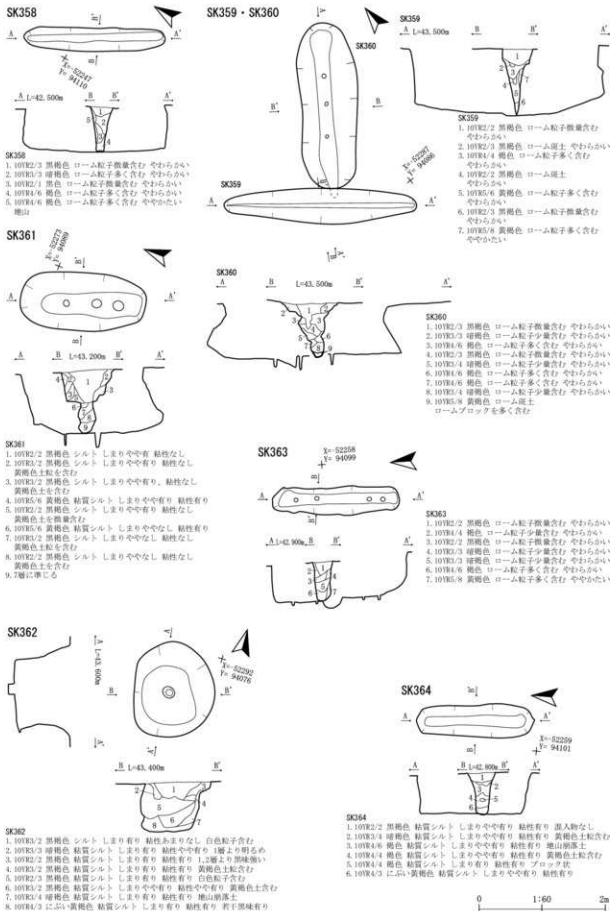
## SK357

1. 10YR2/1 黒色 ローム粒子微量含む やわらかい
2. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
3. 10YR4/4 褐色 ローム混土 やわらかい
4. 10YR2/2 黒褐色 ローム粒子微量含む やわらかい
5. 10YR5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい

0 1:60 2m

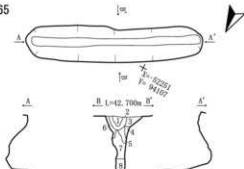
第65図 SK350~352、SK354~357

2 土坑と陥し穴状遺構



第66図 SK358～364

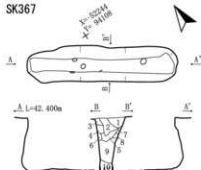
SK365



SK365

1. 101R2/2 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土粒を含む
2. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
3. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし
4. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性やや有り
5. 101R3/3 暗褐色 シルト しまりやや有り 粘性なし 黄褐色土を含む
6. 101R3/4 暗褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り 黄褐色土が混入
7. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまりややなし 粘性有り やわらかい
8. 101R2/3 黒褐色 シルト しまりややなし 粘性なし やわらかい

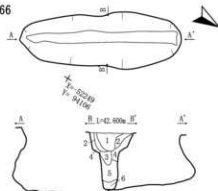
SK367



SK367

1. 101R3/2 黒褐色 ローム粒子散見含む やわらかい
2. 101R2/1 黒色 ローム粒子散見含む やわらかい
3. 101R3/3 暗褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
4. 101R3/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
5. 101R4/4 褐色 ローム粒子少量含む やわらかい
6. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
7. 101R5/8 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
8. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
9. 101R5/6 黄褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
10. 101R2/2 黒褐色 ローム粒子散見含む やわらかい

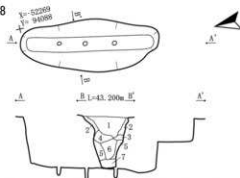
SK366



SK366

1. 101R1/7/1 黒色 ローム粒子散見含む やわらかい
2. 101R2/1 黒色 ローム粒子散見含む やわらかい
3. 101R2/2 暗褐色 ローム混入 やわらかい
4. 101R4/6 褐色 ローム粒子多く含む やわらかい
5. 101R3/4 暗褐色 ローム混入 やわらかい
6. 101R2/2 暗褐色 ローム粒子散見含む やわらかい

SK368



SK368

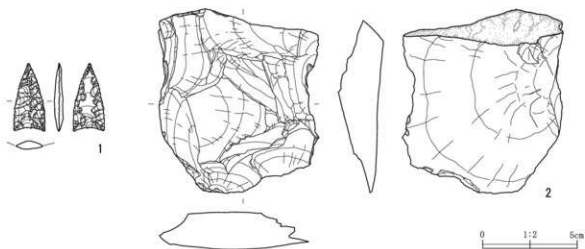
1. 101R2/1 黒色 シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土小ブロッケ含む
2. 101R3/4 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 褐色土と黒褐色土の混合
3. 101R4/6 褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り 地山残渣ブロッケ
4. 101R2/2 暗褐色 粘質シルト しまり有り 粘性やや有り 褐色土粒を含む
5. 101R5/6 黄褐色 粘質シルト しまり有り 粘性有り(強) 地山によく似る
6. 101R3/3 暗褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒褐色土粒を含む
7. 101R4/3 におい黄褐色 粘質シルト しまりやや有り 粘性有り 黒味あり

0 1:60 2m

第67図 SK365~368

## 3 出土遺物

出土遺物は2点のみで、下記の第3表に詳細を示した。



第68図 石器実測図

第3表 石器観察表

No.	出土地点	器種	残存	石質	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
1	SA702 埋土	石鏃	定形	砂岩(北沢(東三由地・予生代底層)から中生代礫層)	3.66	1.63	0.45	2.11	四角扁平
5	SA109 埋土上段	石鏃	定形	砂岩(北沢(東三由地・予生代底層)から中生代礫層)	3.26	3.43	0.46	196.88	

## V 自然科学分析

### 豊間根新田 I 遺跡における放射性炭素年代 (AMS測定)

(株) 加速器分析研究所

#### 1 測定対象試料

豊間根新田 I 遺跡は、岩手県下閉伊郡山田町豊間根地内 (北緯 $39^{\circ} 27' 29''$ 、東経 $141^{\circ} 57' 19''$ ) に所在する。測定対象試料は、陥し穴と考えられる遺構から出土した炭化物 3 点である (表 1)。遺構の形状は、SK115、SK341 が溝状、SK152 が円形を呈する。

#### 2 測定の意義

陥し穴の年代による形状の違いを明らかにする。

#### 3 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、根・土等の付着物を取り除く。
- (2) 酸-アルカリ-酸 (AAA: Acid Alkali Acid) 処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA 処理における酸処理では、通常  $1\text{mol}/\ell$  (1M) の塩酸 (HCl) を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム (NaOH) 水溶液を用い、 $0.001\text{M}$  から  $1\text{M}$  まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が  $1\text{M}$  に達した時には「AAA」、 $1\text{M}$  未満の場合は「AaA」と表 1 に記載する。
- (3) 試料を燃焼させ、二酸化炭素 ( $\text{CO}_2$ ) を発生させる。
- (4) 真空ラインで二酸化炭素を精製する。
- (5) 精製した二酸化炭素を鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト (C) を生成させる。
- (6) グラファイトを内径  $1\text{mm}$  のカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

#### 4 測定方法

加速器をベースとした  $^{14}\text{C}$ -AMS 専用装置 (NEC 社製) を使用し、 $^{14}\text{C}$  の計数、 $^{13}\text{C}$  濃度 ( $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ )、 $^{14}\text{C}$  濃度 ( $^{14}\text{C}/^{12}\text{C}$ ) の測定を行う。測定では、米国立標準局 (NIST) から提供されたシュウ酸 ( $\text{HoxII}$ ) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

#### 5 算出方法

- (1)  $\delta^{13}\text{C}$  は、試料炭素の  $^{13}\text{C}$  濃度 ( $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ ) を測定し、基準試料からのずれを千分偏差 (‰) で表した値である (表 1)。AMS 装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。
- (2)  $^{14}\text{C}$  年代 (Libby Age: yrBP) は、過去の大気中  $^{14}\text{C}$  濃度が一定であったと仮定して測定され、1950 年を基準年 (0yrBP) として遡る年代である。年代値の算出には、Libby の半減期 (5568 年) を使用する (Stuiver and Polach 1977)。 $^{14}\text{C}$  年代は  $\delta^{13}\text{C}$  によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を表 1 に、補正していない値を参考値として表 2 に示した。 $^{14}\text{C}$  年代と誤差は、下 1 桁を丸めて 10 年単位で表示される。また、 $^{14}\text{C}$  年代の誤差 ( $\pm 1\sigma$ ) は、試料の  $^{14}\text{C}$  年代がその誤差範囲に入る確率が 68.2% であることを意味する。
- (3) pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の  $^{14}\text{C}$  濃度の割合である。pMC が小さい ( $^{14}\text{C}$  が少ない) ほど古い年代を示し、pMC が 100 以上 ( $^{14}\text{C}$  の量が標準現代炭素と同等以上) の場合 Modern とする。この値も  $\delta^{13}\text{C}$  によって補正する必要があるため、補正した値を表 1 に、補正していない値を参考値として表 2 に示した。

(4) 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の $^{14}\text{C}$ 濃度をもとに描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の $^{14}\text{C}$ 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 $^{14}\text{C}$ 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差( $1\sigma = 68.2\%$ )あるいは2標準偏差( $2\sigma = 95.4\%$ )で表示される。グラフの縦軸が $^{14}\text{C}$ 年代、横軸が暦年較正年代を表す。暦年較正プログラムに入力される値は、 $\delta^{13}\text{C}$ 補正を行い、下1桁を丸めない $^{14}\text{C}$ 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal13データベース(Reimer et al. 2013)を用い、OxCal4.2較正プログラム(Bronk Ramsey 2009)を使用した。暦年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として表2に示した。暦年較正年代は、 $^{14}\text{C}$ 年代に基づいて較正(calibrate)された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」(または「cal BP」)という単位で表される。

## 6 測定結果

測定結果を表1、2に示す。

試料の $^{14}\text{C}$ 年代は、①が4650 $\pm$ 30yrBP、②が5800 $\pm$ 30yrBP、③が4840 $\pm$ 30yrBPである。暦年較正年代( $1\sigma$ )は、①が縄文時代中期初頭から前葉頃、②が前期前葉頃、③が前期後葉から末葉頃に相当する(小林編2008)。遺構の形状について検討すると、円形の土坑SK152が古く、溝状の遺構SK115、SK341が新しいという結果になっている。

試料の炭素含有率を確認すると、①、②は60%を超える十分な値で、これらについて化学処理、測定上の問題は認められない。③の炭素含有率は30%と低い値であった。この試料は、炭化物と見られる粉状の黒色物に土が混ざった状態と観察されており、測定された炭素の由来に注意を要する。

表1 放射性炭素年代測定結果( $\delta^{13}\text{C}$ 補正值)

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-132322	①	SK115 埋土上位	炭化物	AaA	-26.67 $\pm$ 0.43	4,650 $\pm$ 30	56.08 $\pm$ 0.19
IAAA-132323	②	SK152 埋土中位	炭化物	AaA	-26.08 $\pm$ 0.41	5,800 $\pm$ 30	48.56 $\pm$ 0.17
IAAA-132324	③	SK341 埋土1層中	炭化物	AaA	-24.65 $\pm$ 0.31	4,840 $\pm$ 30	54.73 $\pm$ 0.19

[#6231]

表2 放射性炭素年代測定結果( $\delta^{13}\text{C}$ 未補正值、暦年較正用 $^{14}\text{C}$ 年代、較正年代)

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	$1\sigma$ 暦年代範囲	$2\sigma$ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-13232 2	4,670 $\pm$ 30	55.89 $\pm$ 0.18	4,646 $\pm$ 27	3498calBC - 3438calBC (59.6%)	3516calBC - 3397calBC (80.0%)

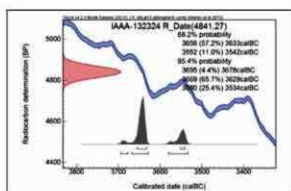
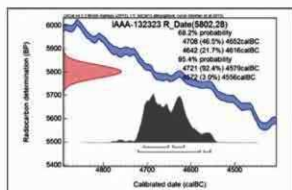
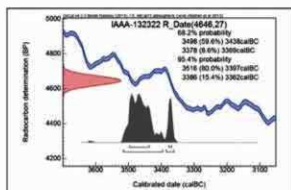
				3378calBC - 3369calBC (8.6%)	3386calBC - 3362calBC (15.4%)
IAAA-13232 3	5,820 ± 30	48.46 ± 0.17	5,802 ± 28	4708calBC - 4652calBC (46.5%)	4721calBC - 4579calBC (92.4%)
				4642calBC - 4616calBC (21.7%)	4572calBC - 4556calBC (3.0%)
IAAA-13232 4	4,840 ± 30	54.77 ± 0.18	4,841 ± 27	3656calBC - 3633calBC (57.2%)	3695calBC - 3678calBC (4.4%)
				3552calBC - 3542calBC (11.0%)	3669calBC - 3629calBC (65.7%) 3580calBC - 3534calBC (25.4%)

[参考値]

## 文献

Bronk Ramsey, C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, *Radiocarbon* 51(1), 337-360

小林達雄編 2008 総覧縄文土器, 総覧縄文土器刊行委員会, アム・プロモーション

Reimer, P. J. et al. 2013 IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves, 0-50,000 years cal BP, *Radiocarbon* 55(4), 1869-1887Stuiver, M. and Polach, H.A. 1977 Discussion: Reporting of  $^{14}\text{C}$  data, *Radiocarbon* 19(3), 355-363

[図版] 暦年較正年代グラフ (参考)

## VI 総 括

今回の調査では、自動車道建設に関わる調査のため、限られた範囲の調査しかできなかったが、その中で明らかになったことを下記にまとめておく。

本遺跡は冒頭でも詳述したとおり南西から北東にかけてなだらかに下降する緩斜面上にある。遺跡の南西端はそれまでの緩斜面から徐々に勾配を上げ、急斜面へと続くが急斜面上には遺構は存在しない。反対の北東端は現有道路に遮られるが段丘面を下がりながら豊間根川に向かっていていると思われる。

すなわち、南西の山裾（餌場）から北東の川岸（水場）にかけて展開している。遺構の検出はほとんどが第IV層で行った。この面の土質は黄褐色土の粘土質であるが、標高44m付近で一部礫層が露出している面が見られた。SK063、136、232がこの礫層を掘り込んで作られている。

検出した遺構は前述の通り、2基の焼土遺構と、370基の土坑である。土坑については、掘り込み面、形状等を基に陥し穴状遺構であるかどうかを判断した結果、361基を陥し穴状遺構とした。他の9基は不明土坑として扱った。

### 1 焼土遺構について

標高47mの地点、Ⅲ層上位で近接する焼土遺構を2基検出した。これらは時期を同じくして利用されたものらしいが、出土遺物がなく帰属時期は不明である。ただし同じ面の近隣で十和田中撤火山灰と思われるブロック層を伴出していることから縄文時代のもと思われる、陥し穴状遺構が営まれていた時期と同じものと思われる。焼土はよく発達している。後述するがこの付近は円形の陥し穴状遺構が集中する地域でもある。

### 2 陥し穴状遺構について

陥し穴状遺構の形状については、（田村1987参考）により、大きく3形状に分類されており、本報告書でもこの分類を概略踏襲している

岩手県内において、陥し穴状遺構を多く検出している遺跡として知られるのは、花巻市の石持Ⅰ遺跡（291基）、奥州市の宮沢原下遺跡（206基）、紫波町の西田東遺跡（187基）等がある。これらはすべて内陸部に位置するが、本遺跡は沿岸部におけるものとして、新たな資料を提供するものである。

第4表 陥し穴状遺構の形状比較

	溝状	楕円形	円形	備考
石持遺跡 291基	257(88%)	34(12%)	0	楕円形の中に長方形8基を含む
宮沢原下遺跡 206基	81(39%)	71(35%)	54(26%)	
西田東遺跡 187基	187(100%)	0	0	
本遺跡 361基	250(69%)	61(17%)	50(14%)	

更にこの表に付け加えて、前掲の（田村1987参考）による、「岩手県内の陥し穴状遺構検出一覧表によると、調査対象124遺跡の陥し穴状遺構の総検出数1895基のうち、溝状が1490基(79%)、楕円形が151基(8%)、円形が254基(13%)を数える。

これらの調査遺跡は、それぞれの遺跡の全体像を表すものではなく、工事に起因する限定的な範囲内の調査結果であることは否めないが、おおよその傾向はこの数からうかがい知ることができると思われる。（田村1987参考）によると「このようにA型（溝形）が大部分を占めB型（楕円形）やC



型（円形）が少ないという傾向は青森県や北海道においても同様であるが、東北部～関東ではその逆であることが知られている。またC型は北海道にはほとんど見られない。陥し穴状遺構の分布や配列については本県と似たあり方を示す事例が多い。形態の上でもA型とB型は県内の例と近似している。」という指摘がなされている。本遺跡もこれらの傾向と同じ傾向を示しており、圧倒的に溝状遺構が多く、楕円形、円形が10%台にとどまっている。

### 3 陥し穴状遺構の分布について

遺構の配置を観察するために、形状毎の遺構配置図を作成した（第69図～71図）。更に図中に標高毎の遺構数をまとめて標記した。このことにより、それぞれの形状の遺構の配置の特色が明らかになった。

円形の分布については標高41m～44m台にかけて15基の遺構が数えられるが、45m～49m台にかけては35基を数える。後述する楕円形のものと同様の現象が見受けられる。円形の土地利用が低位より高位に優先的になされていることがうかがい知れる。

またの中には数基の列をなすのではないかとと思われる痕跡も見られる。SK024、234、135、125は約10mの等間隔で、真北を指す軸線にある。他にも、SK262、156、155、145が、16～18mの間隔で並んで有ることが見て取れる。軸線が多少湾曲するが、SK194、182、152、145の組み合わせも並んでいるように見える。

楕円形の分布については標高41m～44m台にかけて53基の遺構が数えられるが、45m～49m台にかけてはわずかに8基を数えるのみである。これは円形の配置と逆転しており、高位より低位に優先的に作られている傾向がある。特に43m台に楕円形総数の半分強の32基存在し、ここに突出して多く作られていることがわかる。楕円形に関しては、調査区内において一定の規則を持って並列するものは見当たらない。

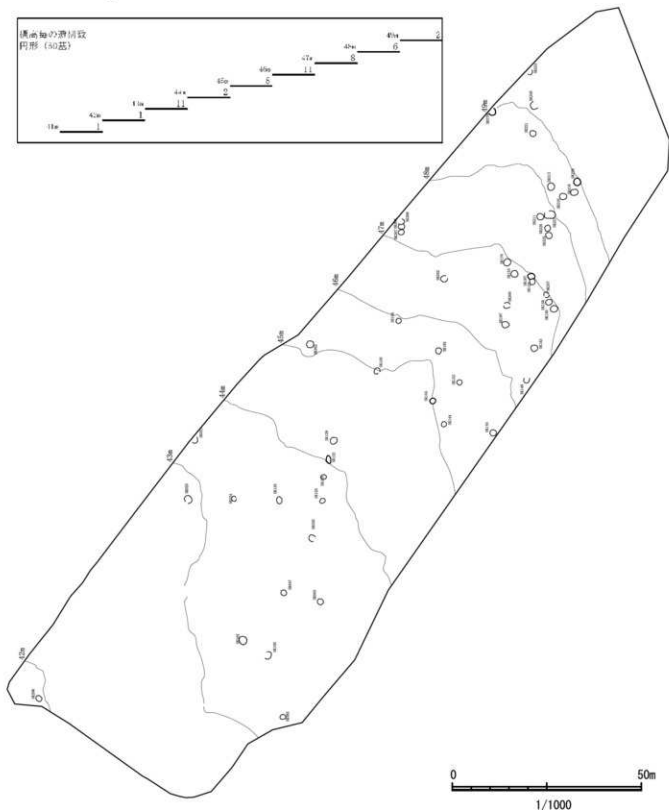
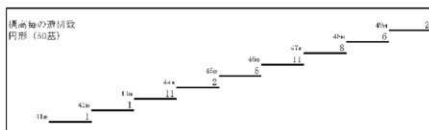
溝状の分布については、遺構配置図を見ると広い範囲にまんべんなく分布するように見受けられるが、41m～45m台に214基あり、溝状総数の85%がここに存在する。特に42m台には107基と突出して有り、楕円形が43m台に集中することと対比をなしている。

以上のような状況から、これら3形状の分布については、円形の陥し穴状遺構は遺跡の高位に優先的に作られ、楕円形の陥し穴状遺構については中位に主として作られている。また溝状の陥し穴状遺構については中位から低位にかけて多く作られていることがわかる。

### 4 陥し穴状遺構の重複関係について

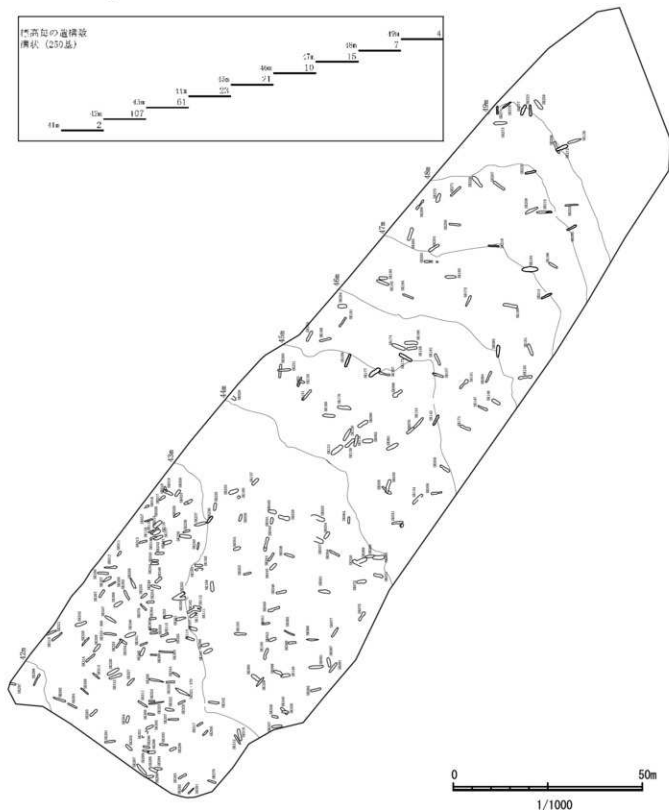
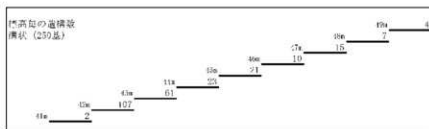
遺構数の密集度に比例し、重複する遺構も多く見受けられる。ここでは可能な限り、その実態を明らかにしたい。

まず重複の基本的なパターンは、①円形と円形、②円形と楕円形、③円形と溝状、④楕円形と楕円形、⑤楕円形と溝状、⑥溝状と溝状が考えられる。このように形状に注目して重複関係をまとめたのが次の第5表である。なお新旧については検出面、土層断面等で判別を極力試みたが、どうしても判別のつかないものが13組にあり、これらについては不明としてある。



第69図 円形陥し穴状遺構分布図





第71図 溝状陥し穴状遺構分布図

第5表 陥し穴状遺構の重複関係

## ① 円形と円形

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
1	SK123	円	旧	SK187	円	新
2	SK266	円	不明	SK268	円	不明

## ② 円形と楕円形

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
3	SK037	楕円	旧	SK035	円	新
4	SK201	楕円	旧	SK122	円	新
5	SK156	円	旧	SK177	楕円	新

## ③ 円形と溝状

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
6	SK025	円	旧	SK024	溝	新
7	SK046	溝	旧	SK047	円	新
8	SK105	円	旧	SK100	溝	新
9	SK149	円	旧	SK150	溝	新
10	SK156	円	旧	SK167	溝	新
11	SK200	円	旧	SK199	溝	新
12	SK227	円	旧	SK210	溝	新
13	SK234	円	旧	SK160	溝	新
14	SK259	溝	旧	SK258	円	新
15	SK202	円	不明	SK183	溝	不明
16	SK257	円	不明	SK214	溝	不明

## ④ 楕円形と楕円形

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
17	SK245	楕円	旧	SK246	楕円	新
18	SK349	楕円	旧	SK343	楕円	新

## ⑤ 楕円形と溝状

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
19	SK018	溝	旧	SK019	楕円	新
20	SK055	楕円	旧	SK033	溝	新
21	SK117	楕円	旧	SK014	溝	新
22	SK111	溝	旧	SK162	楕円	新
23	SK112	溝	旧	SK162	楕円	新
24	SK163	溝	旧	SK164	楕円	新
25	SK190	楕円	旧	SK191	溝	新
26	SK215	楕円	旧	SK079	溝	新
27	SK217	楕円	旧	SK079	溝	新
28	SK015	楕円	不明	SK028	溝	不明
29	SK318	楕円	不明	SK317	溝	不明

## (1) 円形と円形

2組観察された。SK123とSK187のセットは、断面図を見るとほぼ並列であるが検出面（IV層上面）で切り合いを判断した。SK266とSK268のセットは検出面では判断できなかったため不明とした。いずれも、検出面では微妙に接触するが、本来の掘り込み面で考えると、切り合い関係にあったと思われる。

## (2) 円形と楕円形

## ⑥ 溝状と溝状

No	遺構名	形状	新旧	遺構名	形状	新旧
30	SK036	溝	旧	SK030	溝	新
31	SK042	溝	旧	SK043	溝	新
32	SK065	溝	旧	SK066	溝	新
33	SK069	溝	旧	SK068	溝	新
34	SK118	溝	旧	SK119	溝	新
35	SK133	溝	旧	SK132	溝	新
36	SK148	溝	旧	SK247	溝	新
37	SK208	溝	旧	SK212	溝	新
38	SK260	溝	旧	SK231	溝	新
39	SK250	溝	旧	SK253	溝	新
40	SK285	溝	旧	SK284	溝	新
41	SK334	溝	旧	SK335	溝	新
42	SK339	溝	旧	SK340	溝	新
43	SK027	溝	不明	SK028	溝	不明
44	SK067	溝	不明	SK068	溝	不明
45	SK068	溝	不明	SK230	溝	不明
46	SK069	溝	不明	SK230	溝	不明
47	SK116	溝	不明	SK119	溝	不明
48	SK288	溝	不明	SK289	溝	不明
49	SK321	溝	不明	SK370	溝	不明
50	SK333	溝	不明	SK369	溝	不明

3組観察された。楕円形を円形が切るものが2組、逆が1組である。

SK037とSK035は楕円形を円形が切っている事例である。これは検出面と土層断面の双方から判断した。SK201とSK122は完掘した後に平面形の異様さに気づいて断面図を確認したところ判明したものである。楕円形のSK201の埋土の中に円形のSK122が入れ子状態にある。SK156もSK177完掘後の壁面で確認されたものである。

### (3) 円形と溝状

11組観察された。溝状を円形が切るものが2組、その逆が7組、不明が2組である。

SK024と025は検出の段階で判明した。断面にもはっきりとその様子がでている。SK046とSK047については、土層断面観察の設定場所を切り合い部に設定しなかったため、土層からの判定はできないが、検出状況で判定している。SK149とSK150は検出面では隣接し、重複度合いは少ないが、本来の掘り込み面での切り合いはあったはずである。土層断面にその痕跡が観察できた。SK156と167は検出面での確認はなされたが、はっきりせず、SK167の完掘後にその壁面で156の存在が確認された。SK259と258ではその土層断面から、258の方が新しいと判断したが、同時期あるいは時期を違えないで存在した可能性も有ると思われる。

### (4) 楕円形と楕円形

2組観察された。SK245と246は並列しており、ほぼ同規模のもので、同時期のものと推測されるが、246にのみ杭穴がある。SK343と349は、検出面では観察できず、343の土層断面から349の存在が確認されたものである。

### (5) 楕円形と溝状

11組観察された。楕円形が溝状を切るものが4組、その逆が5組、不明が2組である。

並列しているSK111と112を斜めにSK162が切り込んでいる。SK163と164は163の方が掘り込みが深い。図では新しいように表現されているが163が切られている。SK190と191は検出面ではっきり確認できた切り合いで、191が新しい。SK215、217、079は対になっている215、217を両方にかかる状態で079が切っている。

### (6) 溝状と溝状

21組観察された。新旧関係が不明のものが8組ある。

この形状の遺構数は、絶対数が多いため、重複も必然的に多くなっている。SK068と069は全部で4基の遺構が集中する箇所である。その中で、068、069はほぼ隣接しているが、土層断面から068の方が新しいことがわかる。SK132と133はそれぞれのちょうど真ん中でクロスする形で重複している。掘り込みも平面形も同規模であり、時期を大きく隔てない重複と思われる。SK148と247は平面形では一つに見えるが土層断面から、148が埋まった後に、ほぼ同じ場所に247が作られているようである。ちなみに148には杭穴はないが、247には杭穴が6個有る。この組み合わせは、④楕円形と楕円形の項で記載したSK245と246の組み合わせと同じであり、SK148、247と245、246はほとんど同じ場所に存在する。

新旧が判別つかない中で特色的なものは、SK321と370がある。これらは当初、一つの遺構として検出し精査していたが、完掘後その平面形が「く」の字形となることが判明し、二つの遺構が緩やかに軸を違えて交わるものと判断した。同様の例は、SK333と369の重複も全く同じである。

円形と楕円形の重複では、円形が新しいものが2組、円形が古いものが1組、円形と溝状の重複では、円形が新しいものが2組、円形が古いものが7組あるこれを合計すると、円形が新しく、他遺構が古いものが4組、円形が古く他遺構が新しいものが8組ある。

同じように楕円形と溝状の重複では、楕円形が新しいものが4組、楕円形が古いものが5組となっている。

これらのことから、数字上の傾向で見ると、円形が楕円形や溝状より古く、また楕円形は溝状より古いという傾向が出てくる。しかし、若干その逆のパターンもあるということは、時期による形状の違いは絶対ではなく、一つの傾向とみるべきではないかと思われる。

## 5 埋土上位に黄褐色土を含む遺構について

本報告書の写真図版はカラーではないので、多少わかりづらいが、各遺構の土層断面を観察すると、埋土の上位、あるいは表面（検出面）に、本来地山であったと思われる黄褐色土が堆積している遺構が散見された。これらは明らかに人為堆積と思われるが、なぜこれらの遺構だけにそのような状況が見られるのか。対象となる遺構は次の15基である。

SK024、034、037、055、057、065、073、083、113、236、245、246、247、336、345

これらは、①重複関係を持つもの、②隣接する遺構をもつもの、③単独に存在する（隣接する遺構を持たない）ものの3つに分けることができる。

①についてSK024、037、055、065、245、246、247の7基が該当する。この中で、037、055、065については、それぞれ重複する遺構より、こちらの方が古い。よって、可能性としていえることは、これらの遺構を切っている遺構の排土が天地返し状態で埋土になっていると思われる。ただし245、246は並列する形で重複しており、土層断面で観察する埋土の状況がお互いに似ている。245の方が古いいため、246の排土を埋土にしている可能性が高い。

SK024も重複関係にあるが、この遺構は025を切っている遺構であるため025の排土の可能性はない。同様にSK247も重複する遺構であるが、対象となる148より新しいため、別遺構の埋土と思われる。

②に該当するものはSK113、236、336の3基である。それぞれに隣接する遺構があり、その排土が、これらの埋土になった可能性が高いと思われる。

③に該当するものはSK034、057、073、083、345の5基である。これらは重複、隣接ともに無く単独で存在する遺構である。この中の057は、このグループの中で他遺構との距離が一番離れており、検出面でみて、一番近くの遺構で約2.4mの距離を測る。埋土上位には明らかに黄褐色土がレンズ状に入っており人為堆積と思われるが近隣の遺構の排土をわざわざこの遺構まで運んでいることは、明らかにこの穴を埋めるための行為とみていいのではないか。

以上の状況から、これらの遺構の埋土上位に入り込んでいる黄褐色土は、近隣の遺構の排土と推測されるが、これらの遺構が埋まりきる前に、その窪みに人為的に埋め戻されたものと思われる。このことは、新しいものを作るため古いものを排土置き場として利用したのか、古い遺構を隠すためにここに入れたのか、あるいは両者の意義を持つものなのか推測の域を出ない。しかし、一つの遺構を掘り上げるための排土の量は少量ではない。陥し穴としての機能を發揮させるために、その掘り上げた土の処理を考えた場合、古い遺構に入れることが一番自然と考えられる。

## 6 対になる遺構

円形、楕円形、溝状とともに、検出時点で明らかに、同規模の遺構が二つ並列すると思われる組み合わせが多くはないが散見された。

### (1) 円形

円形においては標高47m前後のSK130と158の対、また266と267と268は三連するがこの中の266と

267の組み合わせか267と268の組み合わせで対になると思われる。さらに等高線48m近くの225と226の対、とその上位の218と219と228の中で218と219の組み合わせか218と228の組み合わせが対になると思われる。

## (2) 楕円形

楕円形においては、標高42m台にあるSK006と007の対と008と009の対、さらに215と217の対、またSK148と245と246と247の中から組み合わせができるとと思われる。(ただしSK245、246については重複関係にあり、埋土上位に黄褐色土を含む遺構である。これらは同時期に存在した可能性は低いと思われる)

## (3) 溝状

溝状は都合250基も集中するので、あるいは偶然に時期を違えた遺構が並列する事例があるかもしれないが、ここでは検出状況を基に検討してみたい。

標高42m台に集中する。SK312と328は全く同規模のものが北西を軸にして並び、その間隔が約50cmほどである。SK357と358も軸を北西にして並び、その間隔は約1mである。SK111と112は軸をほぼ北にとり同規模でSK162に切られるが、その162も110と対になっている。SK164と165も同規模隣接で対になると思われる。SK243と244は若干243の方が規模が小さいが深さは同規模であり、軸方向もほぼ真北を向いている。SK289と290も同規模同軸である。SK350と363もほぼ同規模同軸である。

他遺跡で特に溝状の遺構が数基並ぶ例が見られるが、本遺跡に関しては、溝状で並ぶ遺構は見当たらない。しかし、上記の通り、対になると思われる遺構は、それぞれの形状毎に見られる。

## 7 底面に残る仕掛けの痕跡について

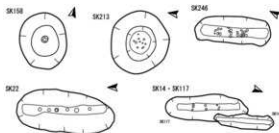
最後に、陥し穴状遺構の構造に関わるとと思われる底面の杭穴についてまとめる。

今回確認された陥し穴361基のうち、杭穴を有するものは115基を数え、形状毎の内訳は溝状44基、楕円形43基、円形28基である。杭穴の大きさは直径3～15cm程度、深さは区々であり、ほとんどは打ち込みに近い形で底面に差し込まれたものであろう。

形状毎に見ていく。まず円形では底面中央に杭穴1個のものが大半であるが、それを逆茂木の痕跡として捉えると明らかに仕掛けが異なる複数個認められるものがいくつか存在する。例えばSK213は11個、SK218は9個、SK228は6個などである。

同様に、溝状と楕円形は同じ括りで見えていくが、底面の短径方向に1列に並ぶもの(SK022・SK067など)と2、3列をなすもの(SK032・SK117など)があり、圧倒的に前者が多い。当然のことながら、後者の複数列のものは総じて杭穴が小さい。SK246・SK353のように、20個あまりの小穴が密集する例もある。杭穴の位置は、底面の中央から長径方向に広がるように並ぶが、両端部には及ばない。このことから、遺構の中央部に主たる仕掛けが存在していたもの考えられる。

杭穴を逆茂木の痕跡と考える以上、その直径の大小はそこに入れられた木ないし枝等の太さを反映しているとするのが自然である。太い物は先を尖らせた杭状のものが、細いものはトゲなどのある鋭い枝状のものが獲物を待ち構えていたと思われる。



第72図 底面にある杭穴の種類



これらをカムフラージュする覆いの有無についてはこの分析からは明らかに出来ないが、いくつかの狩猟方法があると仮定すれば、いずれもが存在していたのではないかと考えられる。沢を釣り上げる溪流釣りのような攻めの狩猟か、海釣りのような待ちのそれか。今後の関連資料の増加を期待したい。

## お わ り に

調査範囲は陥し穴状遺構に特化したものである。しかも遺構の密度から考えると、かなり長い期間にわたって、この場所が利用されていたことが推測される。これらの遺構が陥し穴として利用された点とするとこの場所が狩り場として優れた場所であったことの裏返しであろう。くどいようだが、これらの遺構を陥し穴として考えた場合、獲物を落とすためのだけの陥し穴であったのか。

遺跡に隣接する豊間根小学校の児童が、5・6年生と1～4年生の2グループに分かれて、学習の一環として来跡したことがあった。現場で詳しい説明をする前に、児童たちに「ところで、この穴は何のための穴だと思いますか」と質問したところ、ある児童曰く「壑壕ではないか」という答えが返ってきた。陥し穴ではなくて壑壕という発想に驚かされると同時に、感心もした。先入観のない発想に新鮮味を覚えたことを記憶している。もしかすると、遺構の底部に杭穴のない、楕円形、円形土坑は獲物を落とすためではなく、人間がその中に入り、待ち伏せする用途だったかもしれない。確証はないが、あってもおかしくはないと考えたい。また壑壕説以外に民俗事例にもない使途が考えられないものだろうか。

## 参考・引用文献

\* (財)岩文振は(財)岩手県文化振興事業団の略

- (財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1984『考古遺物資料集 第5集』(財)岩文振
- 川向聖子 2008『新道貝塚発掘調査報告書(平成18年度第3次発掘調査)』山田町埋蔵文化財報告書 第12集 山田町教委
- 菊池 実 1987「縄文時代の陥し穴調査法と派生する諸問題」『研究紀要4』P15~28(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 小池一之・田村俊和・鶴西清高・宮城豊彦 2005『日本の地形3 東北』(財)東京大学出版会
- 坂本真弓 杉野森順子 1997「青森近県における陥し穴集成」『研究紀要 2号』P70~80青森県埋蔵文化財調査センター
- 佐々木健・川向聖子 2001『山田町内遺跡詳細分布調査報告書Ⅱ 豊間根地区』山田町埋蔵文化財報告書 第5集 山田町教委
- 司東真雄 1985『岩手の石塔場-東北型の板碑文化-』(株)モノグラム社
- 瀬川司男 1981「陥し穴状遺構について」『紀要Ⅰ』P1~16 (財)岩手県埋蔵文化財センター
- 田村壮一 1987「陥し穴状遺構の形態と時期について」『紀要Ⅶ』P25~44 (財)岩手県埋蔵文化財センター
- 平野 祐 2007「東北地方南部における縄文時代陥し穴の形態と地域色」『紀要XXVI』P61~78 (財)岩文振
- 濱田 宏 2010「古代に属する陥し穴について -奥州市胆沢区宮沢原下遺跡での検討-」『紀要XXIX』P81~92(財)岩文振
- 南部叢書刊行会 1971『南部叢書 第一冊』P319~321南部叢書刊行会
- 山田町教育委員会 2003『山田町遺跡地図-平成11~14年度遺跡詳細分布調査事業の成果-』山田町埋蔵文化財報告書 第11集
- 山田町史編纂委員会 1986『山田町史 上巻』山田町史編纂委員会

# 写 真 图 版





遺跡遺景（北から）



調査区全景

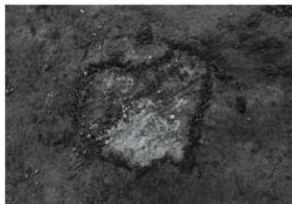


調査前風景



調査区全景

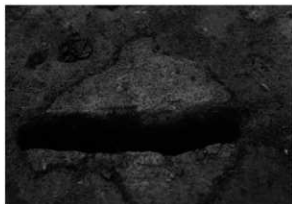
写真図版 2 調査前風景と調査中の全景



S X 001 検出状況



S X 002 検出状況



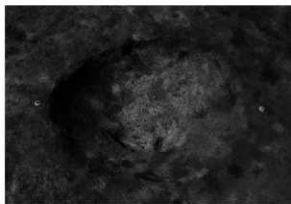
S X 001 断面



S X 002 断面



S K 001 全景



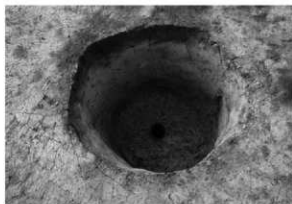
S K 002 全景



S K 001 埋土



S K 002 埋土



S K 003 全景



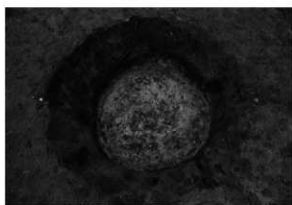
S K 004 全景



S K 003 埋土



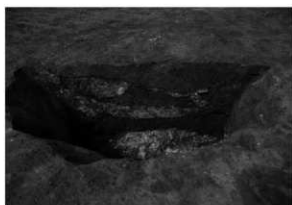
S K 004 埋土



S K 005 全景



S K 006 全景



S K 005 埋土



S K 006 埋土





SK 007 全景



SK 008 全景



SK 007 埋土



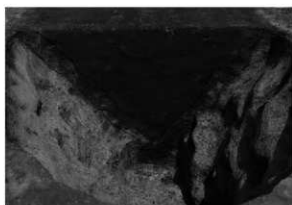
SK 008 埋土



SK 009 全景



SK 010 全景



SK 009 埋土



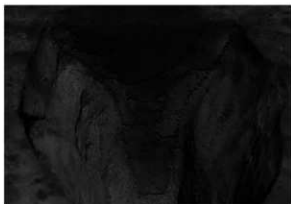
SK 010 埋土



SK 011 全景



SK 012 全景



SK 011 埋土



SK 012 埋土



SK 013 全景



SK 014 全景



SK 013 埋土



SK 014 埋土



SK 015 全景



SK 016 全景



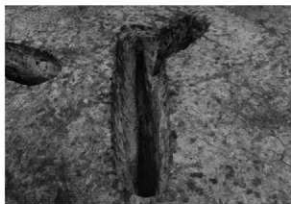
SK 015 埋土



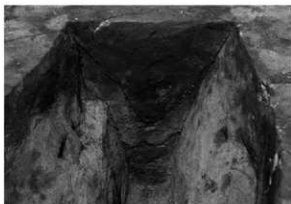
SK 016 埋土



SK 017 全景



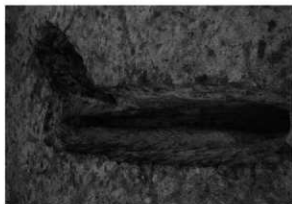
SK 018 全景



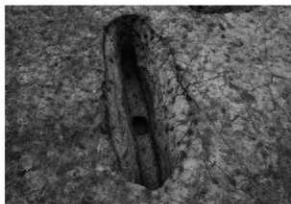
SK 017 埋土



SK 018 埋土



SK 019 全景



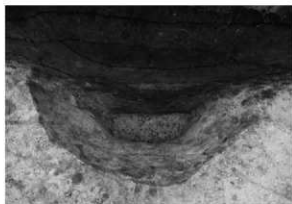
SK 020 全景



SK 019 埋土



SK 020 埋土



SK 021 全景



SK 022 全景



SK 021 埋土



SK 022 埋土



S K 023 全景



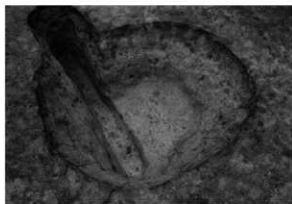
S K 024 全景



S K 023 埋土



S K 024(左)・025(右) 埋土



S K 025 全景



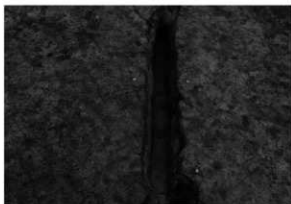
S K 026 全景



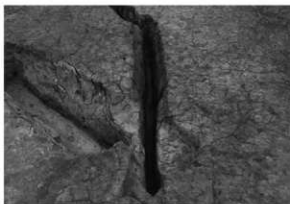
作業風景



S K 026 埋土



SK 027 全景



SK 028 全景



SK 027 埋土



SK 028 埋土



作業風景



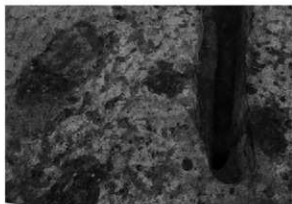
SK 030 全景



SK 029 埋土



SK 030 埋土



S K 031 全景



S K 032 全景



S K 031 埋土



S K 032 埋土



S K 033 全景



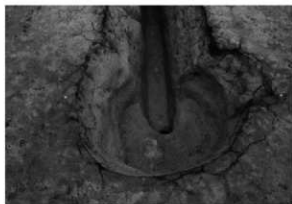
S K 034 全景



S K 033 埋土



S K 034 埋土



S K 035 全景



S K 036 全景



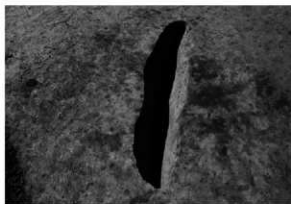
S K 035 埋土



S K 036 埋土



S K 037 全景



S K 038 全景



S K 037 埋土



S K 038 埋土





S K 039 全景



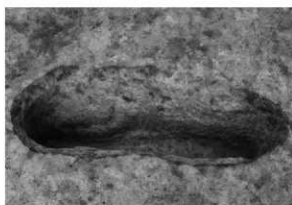
S K 040 全景



S K 039 埋土



S K 040 埋土



S K 041 全景



S K 042 全景



S K 041 埋土



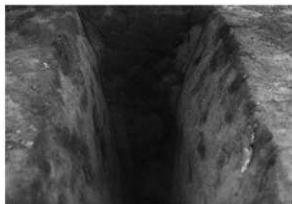
S K 042 埋土



S K 043 全景



S K 044 全景



S K 043 埋土



S K 044 埋土



S K 045 全景



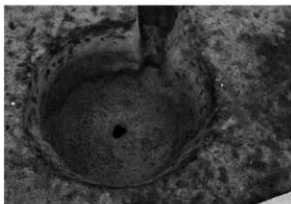
S K 046 全景



S K 045 埋土



S K 046 埋土



S K 047 全景



S K 048 全景



S K 047 埋土



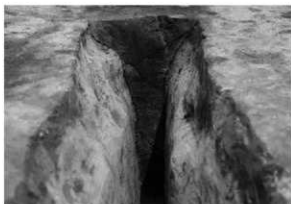
S K 048 埋土



S K 049 全景



S K 050 全景



S K 049 埋土



S K 050 埋土



S K 051 全景



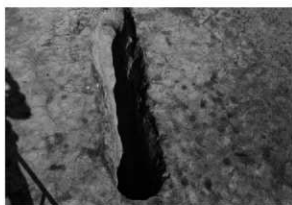
S K 052 全景



S K 051 埋土



S K 052 埋土



S K 053 全景



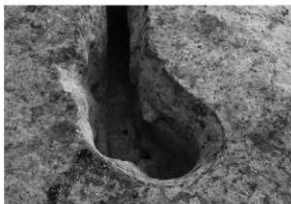
S K 054 全景



S K 053 埋土



S K 054 埋土



S K 055 全景



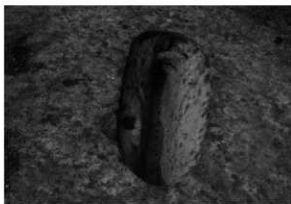
S K 056 全景



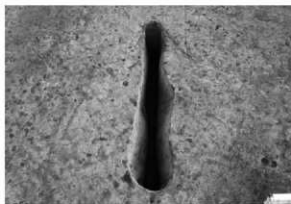
S K 055 埋土



S K 056 埋土



S K 057 全景



S K 058 全景



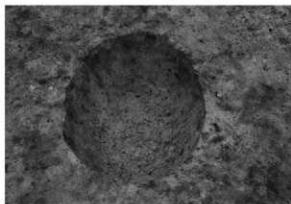
S K 057 埋土



S K 058 埋土



SK 059 全景



SK 060 全景



SK 059 埋土



SK 060 埋土



SK 061 全景



SK 062 全景



SK 061 埋土



SK 062 埋土



S K 063 全景



S K 064 全景



S K 063 埋土



S K 064 埋土



S K 065 全景



S K 066 全景



S K 065 埋土



S K 066 埋土



S K 067 全景



S K 068 (右)・069 (左)・230 (下) 全景



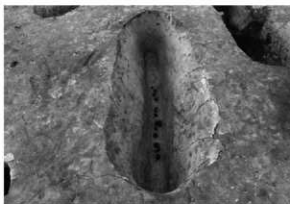
S K 067 埋土



S K 068 (右)・069 (左) 埋土



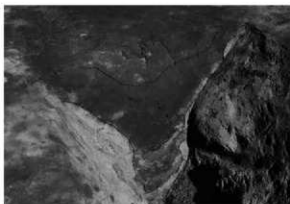
S K 068・069・230 周辺



S K 070 全景



作業風景



S K 070 埋土

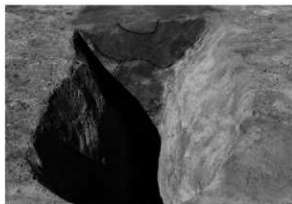




SK 071 全景



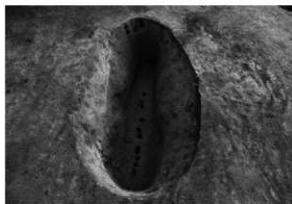
SK 072 全景



SK 071 埋土



SK 072 埋土



SK 073 全景



SK 074 全景



SK 073 埋土



SK 074 埋土



SK 075 全景



SK 076 全景



SK 075 埋土



SK 076 埋土



SK 077 全景



SK 078 全景



SK 077 埋土



SK 078 埋土



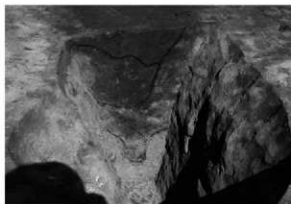
S K 079 全景



S K 080 全景



S K 079 埋土



S K 080 埋土



S K 081 全景



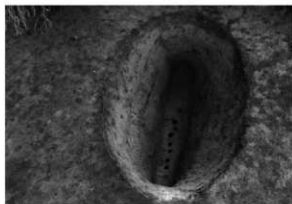
S K 082 全景



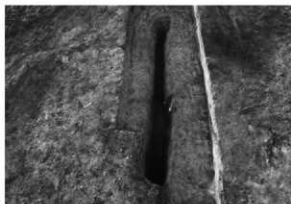
S K 081 埋土



S K 082 埋土



S K 083 全景



S K 084 全景



S K 083 埋土



S K 084 埋土



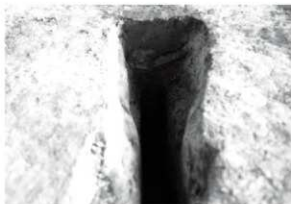
S K 085 全景



S K 086 全景



S K 085 埋土



S K 086 埋土



S K 087 全景



S K 088 全景



S K 087 埋土



S K 088 埋土



S K 089 全景



S K 090 全景



S K 089 埋土



S K 090 埋土



S K 091 全景



S K 092 全景



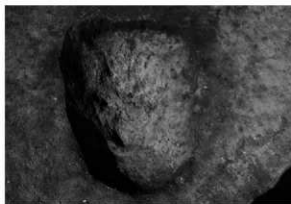
S K 091 埋土



S K 092 埋土



S K 093 全景



S K 094 全景



S K 093 埋土



S K 094 埋土



S K 095 全景



S K 096 全景



S K 095 埋土



S K 096 埋土



S K 097 全景



S K 098 全景



S K 097 埋土



S K 098 埋土



SK 099 全景



SK 100 全景



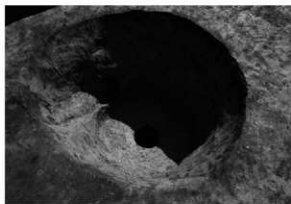
SK 099 埋土



SK 100 埋土



SK 101 全景



SK 102 全景

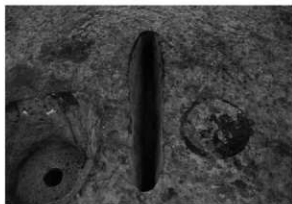


SK 101 埋土



SK 102 埋土





S K 103 全景



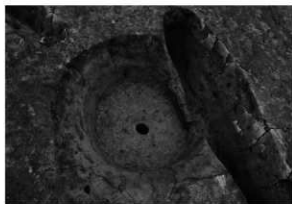
S K 104 全景



S K 103 埋土



調査区北東部全景



S K 105 全景



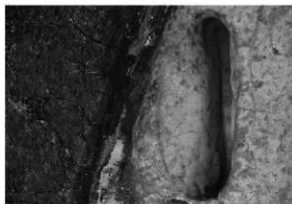
S K 106 全景



S K 105 埋土



S K 106 埋土



S K 107 全景



S K 108 全景



S K 107 埋土



S K 108 埋土



S K 109 全景



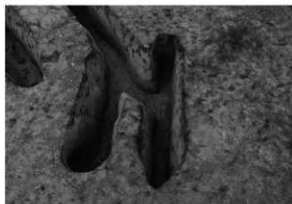
S K 110 全景



S K 109 埋土



S K 110 埋土



SK 111・112 周辺 全景



SK 112 全景



SK 111 (左)・112 (右) 埋土



作業風景



SK 113 全景



SK 114 全景



SK 113 埋土



SK 114 埋土



SK 115 全景



SK 116 全景



SK 115 埋土



SK 116 埋土



SK 117 全景



SK 118(右)・119(中)・116(左) 全景



SK 117 埋土



SK 118 埋土



SK 119 (中) 全景



SK 120 全景



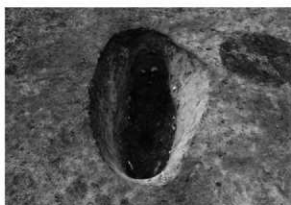
SK 119 埋土



SK 120 埋土



SK 121 全景



SK 122·201 全景



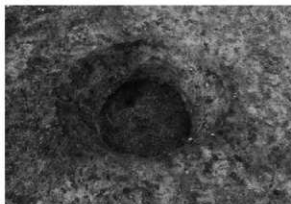
SK 121 埋土



SK 122 (上) · 201 (下) 埋土



SK 123 全景



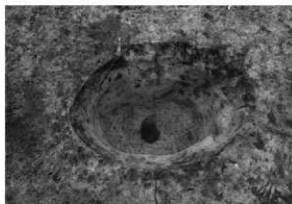
SK 124 全景



SK 123 埋土



SK 124 埋土



SK 125 全景



SK 126 全景



SK 125 埋土



SK 126 埋土



SK 127 全景



SK 128 全景



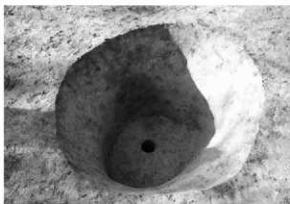
SK 127 埋土



SK 128 埋土



SK 129 全景



SK 130 全景



SK 129 埋土



SK 130 埋土



SK 131 全景



SK 132 全景



SK 131 埋土



SK 132 埋土



SK 133 全景



SK 134 全景



SK 133 埋土



SK 134 埋土





S K 135 全景



S K 136 全景



S K 135 埋土



S K 136 埋土



S K 137 全景



S K 138 全景



S K 137 埋土



S K 138 埋土



SK 139 全景



SK 140 全景



SK 139 埋土



SK 140 埋土



SK 141 全景



SK 142 全景



SK 141 埋土



SK 142 埋土



SK 143 全景



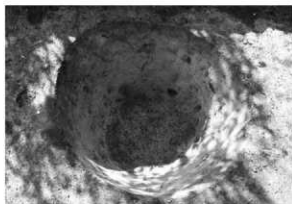
SK 144 全景



SK 143 埋土



SK 144 埋土



SK 145 全景



SK 146 全景



SK 145 埋土



SK 146 埋土



S K 147 全景



S K 148 (左)・247 (右) 全景



S K 147 埋土



S K 148 (右)・247 (左) 埋土



S K 149 全景



S K 150 (右)・149 (左) 全景



S K 149 埋土



S K 150 埋土



SK 151 (右)・152 (左) 全景



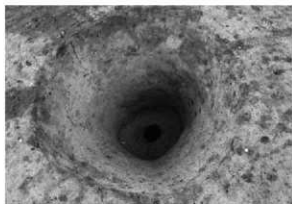
SK 152 全景



SK 151 埋土



SK 152 埋土



SK 153 全景



SK 154 全景



SK 153 埋土



SK 154 埋土



S K 155 全景



S K 156 全景



S K 155 埋土



S K 156 埋土



S K 157 全景



S K 158 全景



S K 157 埋土



S K 158 埋土



SK 159 全景



SK 160 平面



SK 159 埋土



SK 160 埋土



SK 161 (左)・142 (右) 全景



SK 110 (上左)・162 (上右)・111 (下左)・112 (下右) 全景



SK 161 埋土



SK 162 埋土



SK 163 全景



SK 163 (右)・164 (中)・165 (左) 全景



SK 163 埋土



SK 164 埋土



SK 165 全景



SK 166 (下)・159 (上) 全景



SK 165 埋土



SK 166 埋土





SK 167 全景



SK 168 全景



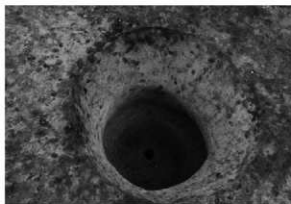
SK 167 埋土



SK 168 埋土



SK 169 全景



SK 170 全景



SK 169 埋土



SK 170 埋土



SK 171 全景



SK 172 全景



SK 171 埋土



SK 172 埋土



SK 173 全景



SK 174 全景



SK 173 埋土



SK 174 埋土



SK 175 全景



SK 176 全景



SK 175 埋土



SK 176 埋土



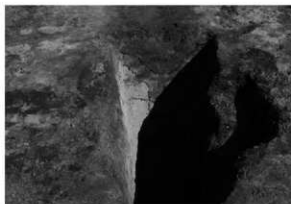
SK 177 全景



SK 178 全景



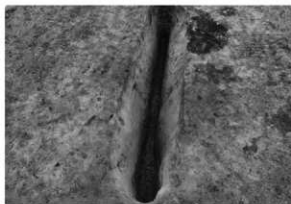
SK 177 埋土



SK 178 埋土



SK 179 全景



SK 180 全景



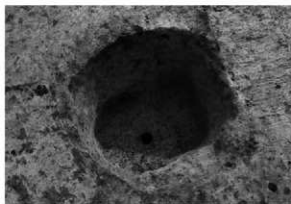
SK 179 埋土



SK 180 埋土



SK 181 全景



SK 182 全景



SK 181 埋土



SK 182 埋土



SK 183 (下)・202 (上) 全景



SK 184 全景



SK 183 埋土



SK 184 埋土



SK 185 全景



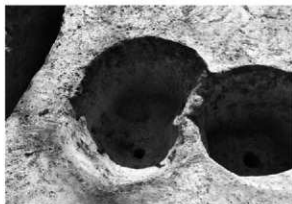
SK 186 全景



SK 185 埋土



SK 186 埋土



SK 187 全景



SK 188 全景



SK 187 埋土



SK 188 埋土



SK 189 全景



SK 190 全景



SK 189 埋土



SK 190 埋土



SK 191 全景



SK 192 (右)・193 (左) 全景



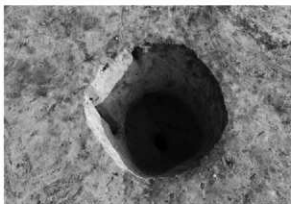
SK 191 埋土



SK 192 埋土



SK 193 全景



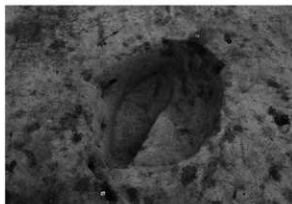
SK 194 全景



SK 193 埋土



SK 194 埋土



S K 195 全景



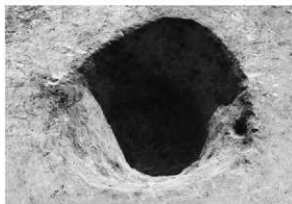
S K 196 全景



S K 195 埋土



S K 196 埋土



S K 197 全景



S K 198 全景



S K 197 埋土

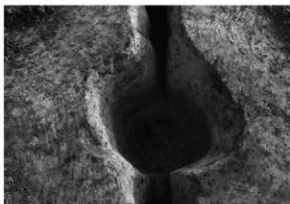


S K 198 埋土





S K 199 埋土上層遺物出土状況



S K 200 全景



S K 199 埋土



S K 200 埋土



S K 202 全景



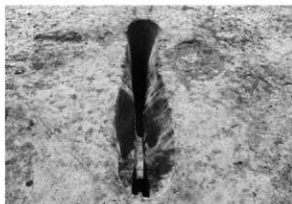
S K 203 全景



S K 202 埋土



S K 203 埋土



S K 204 全景



S K 205 全景



S K 204 埋土



S K 205 埋土



S K 206 全景



S K 207 全景



S K 206 埋土



S K 207 埋土



S K 208 全景



S K 209 全景



S K 208 埋土



S K 209 埋土



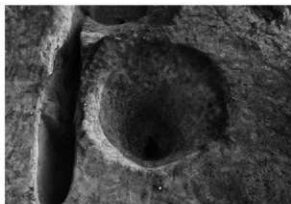
S K 210 全景



S K 211 (右下)・227 (上)・210 (左) 全景



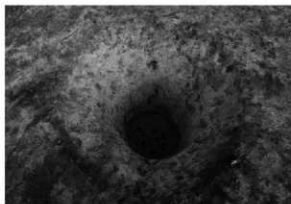
S K 210 埋土



S K 211 全景



SK 212 全景



SK 213 全景



SK 212 埋土



SK 213 埋土



SK 214 全景



SK 215 全景



SK 214 埋土



SK 215 埋土



SK 216 全景



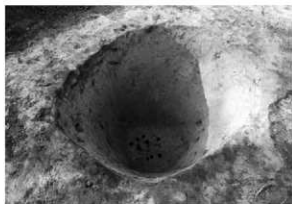
SK 217 全景



SK 216 埋土



SK 217 埋土



SK 218 全景



SK 219 全景



SK 218 埋土



SK 219 埋土



S K 220 全景



S K 221 全景



S K 220 埋土



S K 221 埋土



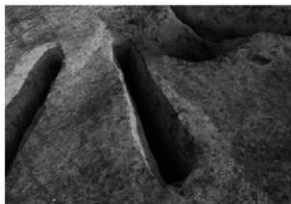
S K 222 全景



作業風景



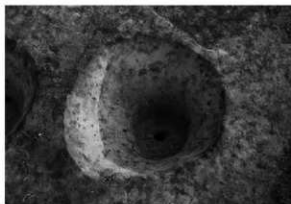
S K 222 埋土



S K 223 全景



S K 224 全景



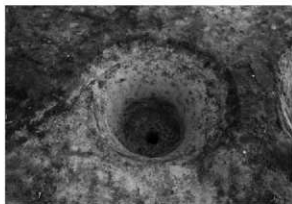
S K 225 全景



S K 224 埋土



S K 225 埋土



S K 226 全景



S K 227 全景



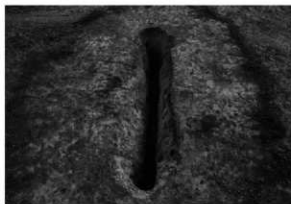
S K 226 埋土



S K 227 埋土



S K 228 全景



S K 229 全景



S K 228 埋土



S K 229 埋土



S K 230 全景



S K 231 (垂直)・260 (水平) 全景



調査区南西部陥し穴集中箇所

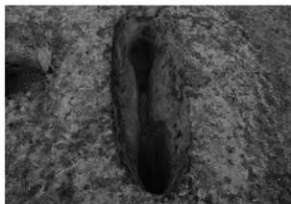


S K 231 埋土

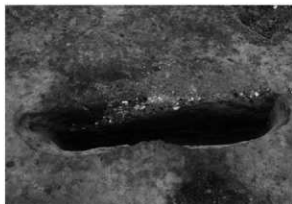




S K 232 全景



S K 233 全景



S K 232 埋土



S K 233 埋土



S K 234 全景



S K 235 全景



S K 234 埋土



S K 235 埋土



S K 236 全景



S K 237 全景



S K 236 埋土



S K 237 埋土



S K 238 全景



S K 239 全景



S K 238 埋土



S K 239 埋土



S K 240 全景



S K 241 全景



S K 240 埋土



S K 241 埋土



S K 242 全景



S K 243 (左)・244 (右) 全景



S K 242 埋土



S K 243 埋土



S K 244 全景



S K 245 (左)・246 (右) 全景



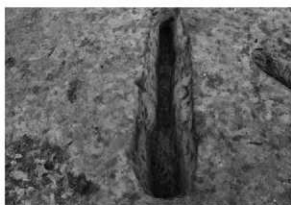
S K 244 埋土



S K 245 (右)・246 (左) 埋土



S K 248 全景



S K 249 全景



S K 248 埋土



S K 249 埋土



S K 250 (右)・253 (左) 全景



S K 251 全景



S K 250 (左)・253 (右) 埋土



S K 251 埋土



S K 252 全景



S K 254 全景



S K 252 埋土



S K 254 埋土



S K 255 全景



S K 256 全景



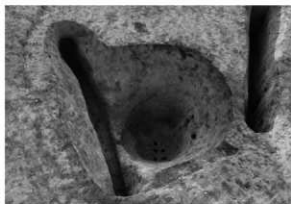
S K 255 埋土



S K 256 埋土



S K 257 全景



S K 258 (右)・259 (左) 全景



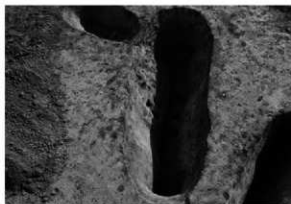
S K 257 埋土



S K 258 (左)・259 (右) 埋土



S K260 全景



S K261 全景



S K260 埋土



S K261 埋土



S K262 全景



S K264 全景



S K263 全景



S K264 埋土



S K 265 全景



S K 266 全景



S K 265 埋土



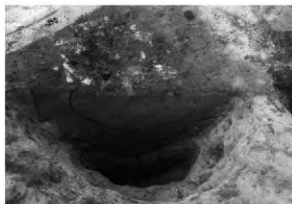
S K 266 埋土



S K 267 全景



S K 268 全景



S K 267 埋土



S K 268 埋土





S K 269 全景



S K 270 全景



S K 269 埋土



作業風景



S K 271 全景



S K 272 全景



S K 271 埋土



S K 272 埋土



S K 273 全景



S K 274 全景



S K 273 埋土



S K 274 埋土



S K 275 全景



S K 276 全景



S K 275 埋土



S K 276 埋土



S K 277 全景



S K 278 全景



S K 277 埋土



S K 278 埋土



S K 279 全景



S K 280 全景



S K 279 埋土



S K 280 埋土



S K 281 全景



S K 282 全景



S K 281 埋土



S K 282 埋土



S K 283 全景



S K 284 (左)・285 (右) 全景



S K 283 埋土



S K 284 (左)・285 (右) 埋土



S K 286 全景



S K 287 全景



S K 286 埋土



S K 287 埋土



S K 289 (下)・288 (上)・290 (左) 全景



S K 290 全景



S K 288 埋土



S K 290 埋土



S K 291 全景



S K 292 全景



S K 291 埋土



S K 292 埋土



S K 293 全景



S K 294 全景



S K 293 埋土



S K 294 埋土



S K 295 全景



S K 296 全景



S K 295 埋土



S K 296 埋土



S K 297 全景



S K 298 全景



S K 297 埋土



S K 298 埋土



S K 299 全景



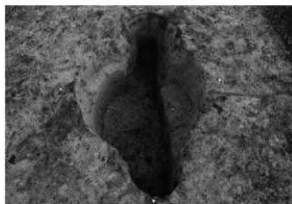
S K 300 全景



S K 299 埋土



S K 300 埋土



S K 301 全景



S K 302 全景



S K 301 埋土



S K 302 埋土





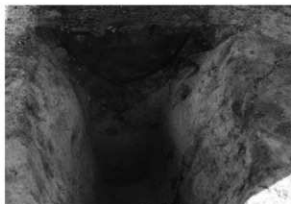
S K 303 全景



S K 304 全景



S K 303 埋土



S K 304 埋土



S K 305 全景



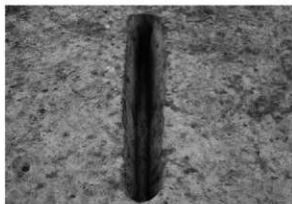
S K 306 全景



S K 305 埋土



S K 306 埋土



S K 307 全景



S K 308 全景



S K 307 埋土



S K 308 埋土



S K 309 全景



S K 310 全景



調査区近景



S K 310 埋土



SK 311 全景



SK 312 全景



SK 311 埋土



SK 312 埋土



SK 313 全景



SK 314 全景



SK 313 埋土



SK 314 埋土



SK 315 全景



SK 316 全景



SK 315 埋土



SK 316 埋土



SK 317 全景



SK 318 全景



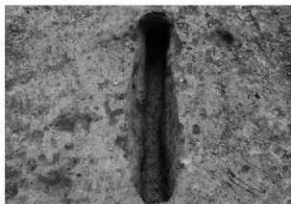
SK 317 埋土



SK 318 埋土



S K 319 全景



S K 320 全景



S K 319 埋土



S K 320 埋土



S K 321 (中央下)・370 (中央上) 全景



S K 322 全景



S K 321 埋土



作業風景



SK 324 (左)・323 (右) 全景



SK 324 全景



SK 323 埋土



SK 324 埋土



SK 325 全景



SK 326 全景



SK 325 埋土



SK 326 埋土



S K 327 全景



S K 328 全景



S K 327 埋土



S K 328 埋土



S K 329 全景



S K 330 全景



S K 329 埋土



作業風景



SK 331 全景



SK 332 全景



SK 331 埋土



SK 332 埋土



SK 333 (下)・369 (上) 全景



SK 334 全景



SK 333 埋土

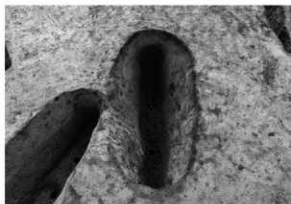


SK 334 埋土





S K 335 全景



S K 336 全景



S K 335 埋土



S K 336 埋土



S K 337 全景



S K 338 全景



S K 337 埋土



S K 338 埋土



S K 339 全景



S K 340 全景



S K 339・340 埋土



調査区北東部全景



S K 341 全景



S K 342 全景



S K 341 埋土



S K 342 埋土



S K 343・349 全景



S K 345 全景



S K 343・349 埋土



S K 345 埋土



S K 344 全景



S K 346 全景



現地説明会の様子



S K 346 埋土



S K 347 全景



S K 348 全景



S K 347 埋土



S K 348 埋土



S K 350 (中)・363 (左)・352 (右) 全景



S K 351 全景



S K 350 埋土



S K 351 埋土

写真図版88 S K 347・S K 348・S K 350~S K 352・S K 363



S K 352 全景



S K 353 全景



S K 352 埋土



S K 353 埋土



S K 354 全景



S K 355 全景



S K 354 埋土



S K 355 埋土



S K 356 全景



S K 357 全景



S K 356 埋土



S K 357 埋土



S K 358 全景



S K 359 全景



S K 358 埋土



S K 359 埋土



S K 360 全景



S K 361 全景



S K 360 埋土



S K 361 埋土



S K 362 全景



S K 363 (左)・350 (右) 全景



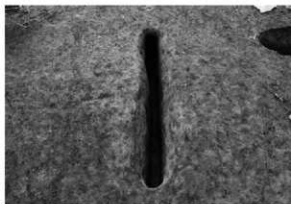
S K 362 埋土



S K 363 埋土



S K 364 全景



S K 365 全景



S K 364 埋土



S K 365 埋土



S K 366 全景



S K 367 全景



S K 366 埋土



S K 367 埋土

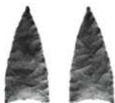




S K 368 全景



S K 368 埋土



1



2

出土遺物

写真図版93 S K368・出土遺物



## 報告書抄録

ふりがな	とよまねしんでん1いせきはつくつちょうさほうこくしょ							
書名	豊間根新田1遺跡発掘調査報告書							
副書名	三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査							
巻次								
シリーズ名	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第642集							
編著者名	近藤行仁・濱田 宏・古館貞身・佐々木隆英							
編集機関	(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター							
所在地	〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11地割185番地 TEL(019)638-9001							
発行年月日	2015年3月19日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ° °	東経 ° ° °	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
豊間根新田1遺跡	岩手県下閉伊郡山田町 あまきまきこい せまね 字豊間根第7地割 113-51ほか	03482	L673-1264	39度 31分 23秒	141度 55分 44秒	2013.07.01 ～ 2013.12.12	15,400㎡	三陸沿岸 道路建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
豊間根新田1遺跡	散布地・ 生産遺跡	縄文時代	陥し穴状遺構 361基	石礫、石楯?				
		時期不明	土坑 9基	鉄滓・陶磁器				
	埴土遺構 2基							
要約	<p>縄文時代各期にわたる狩り場跡。概ね3種に分類され、古い方から円形→楕円形→溝状のように形状が変化する。底面の陥しは、円形と楕円形のものに確認されるが、そのあり方、個数は様々である。周辺で遺物が拾えるところは本遺跡の西側で、そのあたりが居住域か。出土遺物は、陥し穴状遺構埋土上位からの石礫と石楯状の礫器のみである。</p>							

---

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第642集

## 豊間根新田 I 遺跡発掘調査報告書

三陸沿岸道路建設事業関連遺跡発掘調査

印刷 平成27年3月10日

発行 平成27年3月19日

編集 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター  
〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11地割185番地  
電話 (019)638-9001

発行 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所  
〒027-0029 岩手県宮古市藤の川4番1号  
電話 (0193)71-1741

(公財)岩手県文化振興事業団  
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸13番1号  
電話 (019)654-2235

印刷 あべ印刷株式会社  
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字東広町60  
電話 (0197)24-8303